VOLUME.
3

【漫画】小宮利公
【原作】笑うヤカン
キャラクター原案◎新堂アラタ

ヴァルキリーコミックス

魔王の始め方

THE COMIC

【漫画】
小宮利公

前作は3巻で完結しましたが
3巻以降続けられそうです、
お買い上げいただいた皆様のおかげです、
感謝。

【原作】
笑うヤカン

今巻は人数多いシーンが非常に多くて
小宮先生には大変ご迷惑をおかけしましたが、
原作者としては非常に嬉しかったです。
キャラ沢山でわちゃわちゃしてるシーン大好き!
……いや本当に申し訳ありません小宮先生。

【漫画】
小宮利公

前作は3巻で完結しましたが
3巻以降続けられそうでです、
お買い上げいただいた皆様のおかげです、
感謝。

【原作】
笑うヤカン

今巻は人数多いシーンが非常に多くて
小宮先生には大変ご迷惑をおかけしましたが、
原作者としては非常に嬉しかったです。
キャラ沢山でわちゃわちゃしてるシーン大好き!
……いや本当に申し訳ありません小宮先生。

VOLUME.
3

【漫画】小宮利公
【原作】笑うヤカン
キャラクター原案◎新堂アラタ

ヴァルキリーコミックス

魔王の始め方
THE COMIC

ヴァルキリーコミックス

魔王の始め方
THE COMIC
3

【漫画】小宮利公 【原作】笑うヤカン
キャラクター原案◎新堂アラタ

CONTENTS

valkyrie comic series - how to book on the devil the comic
comicwork by komiya toshimasa - story work by warau yakan
presented by kill time communication

3

Step.14 ——— 5
Step.15 ——— 33
Step.16 ——— 55
Step.17 ——— 81
Step.18 ——— 111
Step.19 ——— 135
Step.20 ——— 155
Step.21 ——— 177

「魔王の始め方オンライン」シリアルコード ——— 80

Step.14
オウル!

ユニス…

助けに
来たよ！

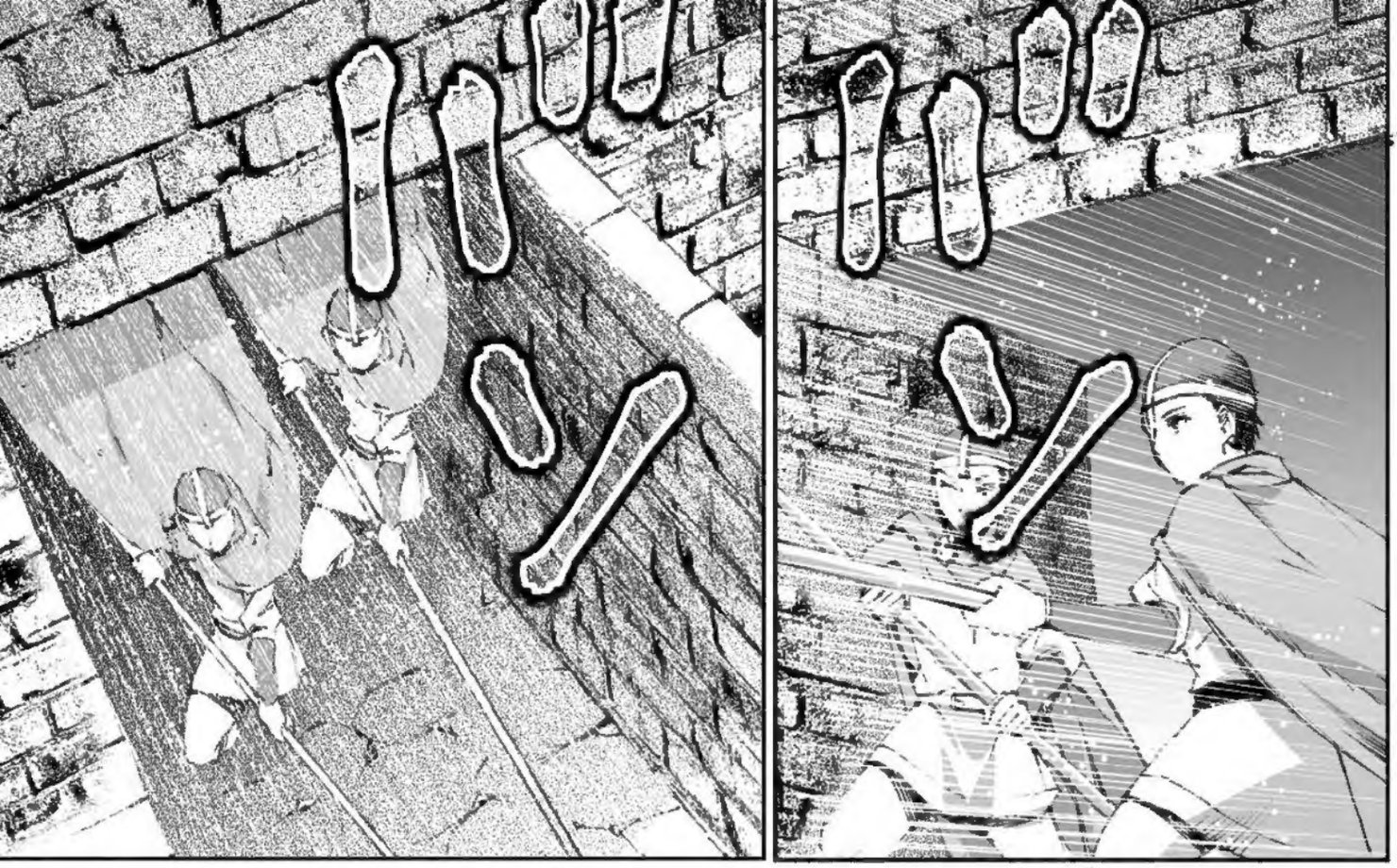
な…
どこ…
から…
大丈夫？
だよね？
首刎ねられても
生きてた
くらいだし
よくも…

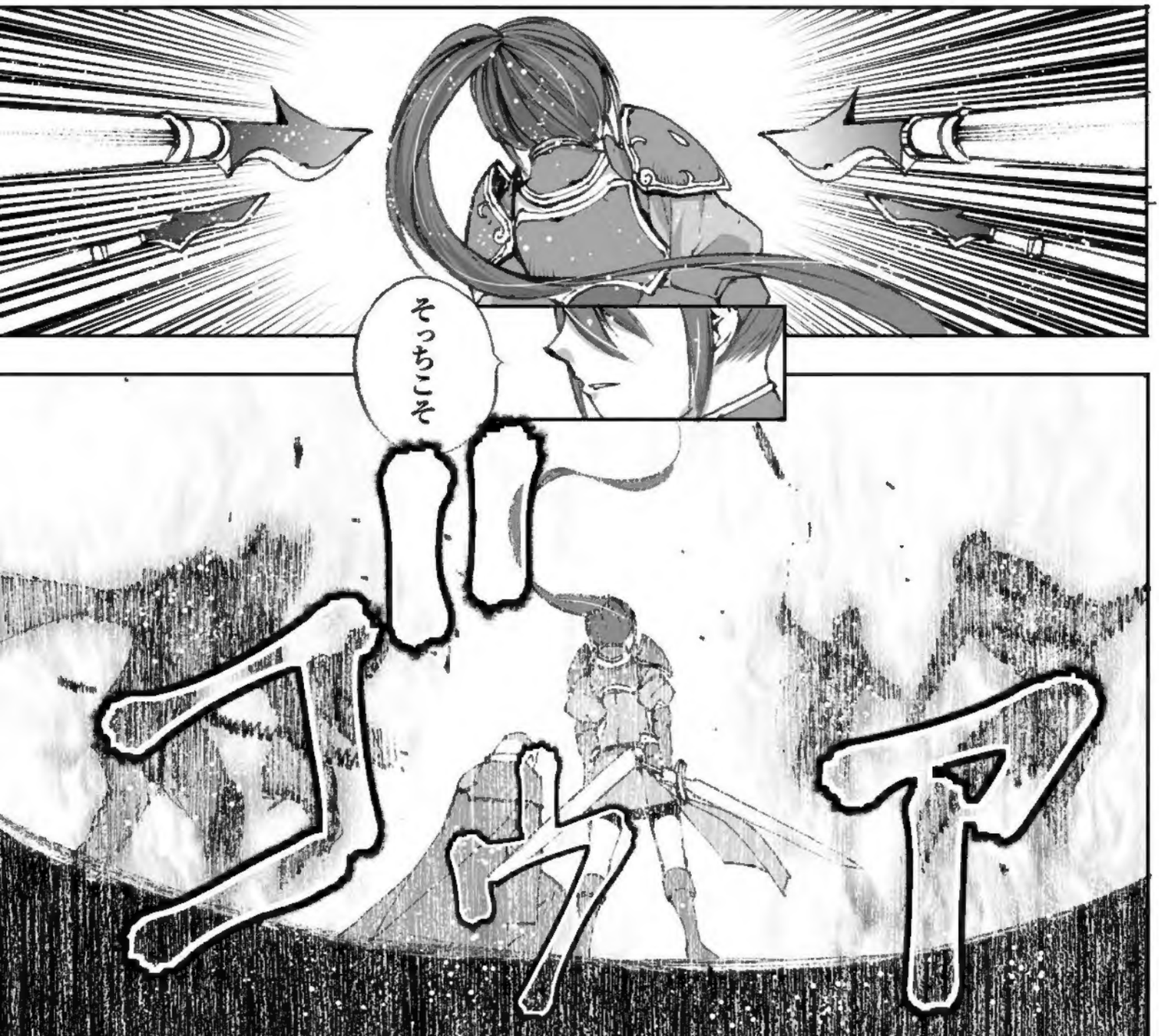
ガアアアア!!
ザザザザザ

ああ問題ない
……助かった
しかし何故
ここが
わかったんだ？
勘！
……あ
違うかな
アレだよ
愛！
…

どうだ
悔しいか
綿密な計画を
『何となく』で
破られた
気分はどうだ？
…

く……！
は……
ははは
ははは！
ふざけるな…
…対処法がないと
でも思ったのか!?




そっちこそ

なっ…！
ボコボコ
ボコボコ
何の考えもなしに一人で突っ込んできたって思ったの？
ボコボコ
ボコボコ
旦那
ようやく
中々愉快な格好になってるじゃねえか
あ…悪魔！
ボコボコ
ボコボコ
あたしのオウルを助けに来たのにさ
ふーッ！ッたく
ババアの影の中は肩が凝るったらねえや
特別手当でももらわねえと割にあわねえなこりゃ
だ！だからあたしはまだ十代だって言ってるでしょ!?
ババアって言うな！
うるせえ
俺が認めるのは十三歳以下だけだ！
それ以外は全員ババアなんだよォ！

…では
そろそろ
お暇(いとま)すると
しようか
……
…無理だ
ここは王都の
最深部だぞ？
王直属の
近衛兵団が
包囲している
精鋭中の精鋭だ
逃げられる
わけがない
だが
私を連れて
行けば
可能性はある…
…いや
絶対に
逃げられる
兵の配置を
知り尽くした
私の知識と頭脳が
あれば逃げきれる
だから
私を連れて
行ってくれ
…
お前のダンジョンで
軍師として
使ってくれれば
それでいい
何なら
私を抱いても
いいぞ

…お前は
国に黙って
俺をここに
連れてきたな？
己の地位を
高める為だ
俺を殺すより
利用した方が
より良いと
…事と次第に
よっては
俺の力を持って
この国を
牛耳ろうと
だが
ユニスが
来た今
近衛兵が
俺を殺せても
お前は処分される
ならば
俺についた方が
得策だと
…そうだ
その通りだ
女だからと私を侮り
実権も与えぬ
この国の老害どもには
うんざりしているんだ！
だがお前なら
裏切ったりしない
お前は女だからって
私を軽んじたりは
しない そうだろう？
…
ああ
そうだな

…弱火だな
ボッ
？
な!?
なんだ！
ボボボボ
この火は！
あ熱い！
あああああ
こんなもんか？
ああ丁度いい
あああああああ
助けてっ！
助けてくれっ!!
ボボボボ

助げ…
ダ…
ダ…ス…
…
ボコ
ボコ
ボコ

ズ
ズ
ズズズ

ハン やっぱり
ババアは駄目だな
魂が濁りきって
やがる
までも
野郎のよか
マシか
はぁ
こんなんじゃ
腹も膨れやしねえ
もぐ
もぐ
さて奴はここから
脱出するのは
無理だと言っていたが
どうだ？
ユニス
無理って言葉は
無視する為に
あるんだよ
!!
ドドドド
ドドドド
ドドドド

ガシャ
ガシャ
わお
皆さん
お揃いだね
しゃあねえな
乗りな
じゃあ
お言葉に
甘えて

!?
撃て！
撃てー！
いくぜ

吹っ飛べーー！

な…！

おら行けっ！

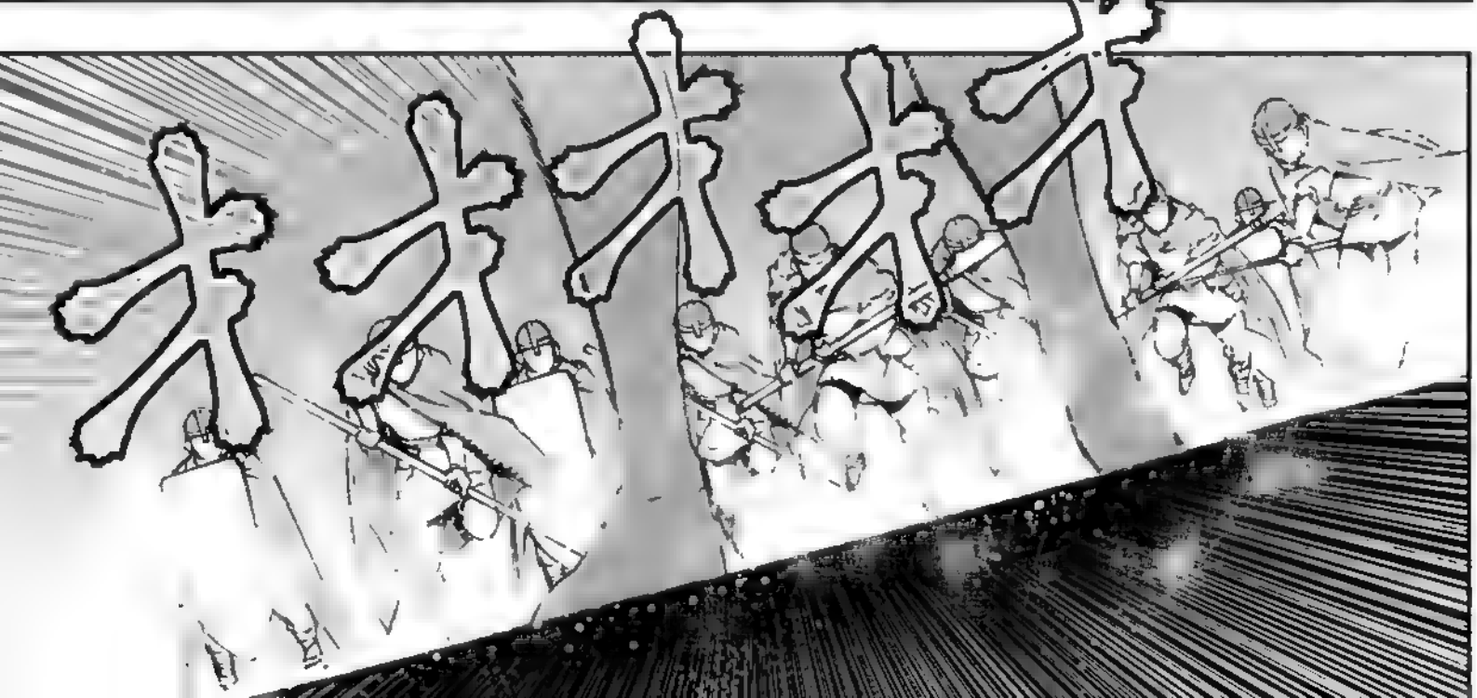
ズバッ
ア
ア
ア

ひいい！
うわあ！
!?
おい

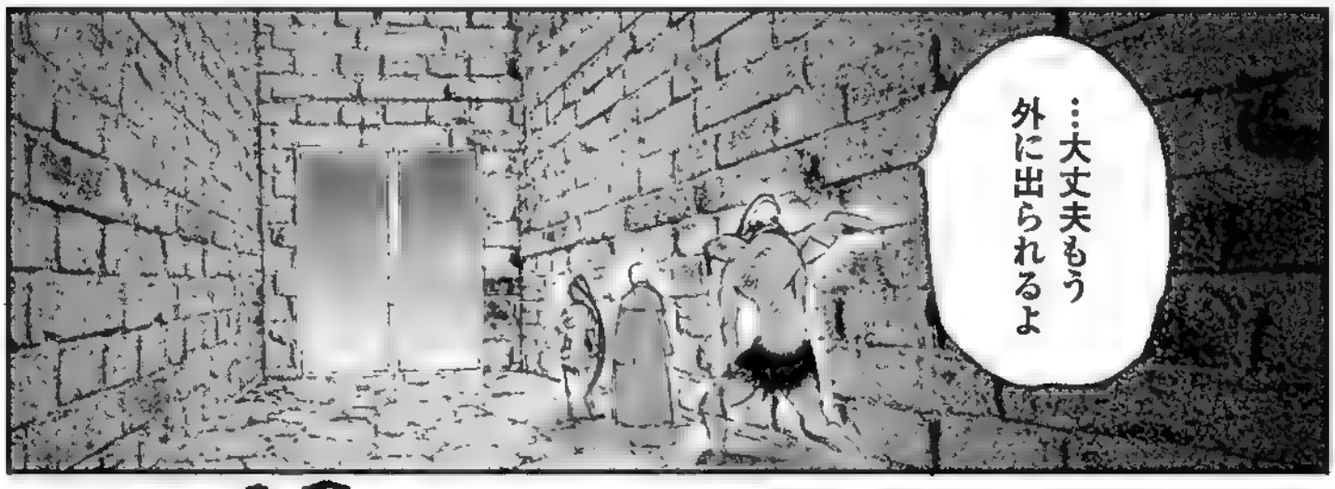
ぐあ
ぐあ
ぐあ

馬鹿な…！
一騎当千の兵…
選び抜かれた
精鋭中の精鋭
フィグリア王国
近衛兵団が…

こんな少女と
一匹の悪魔に…
さーて
残りも
殺っちゃいますか

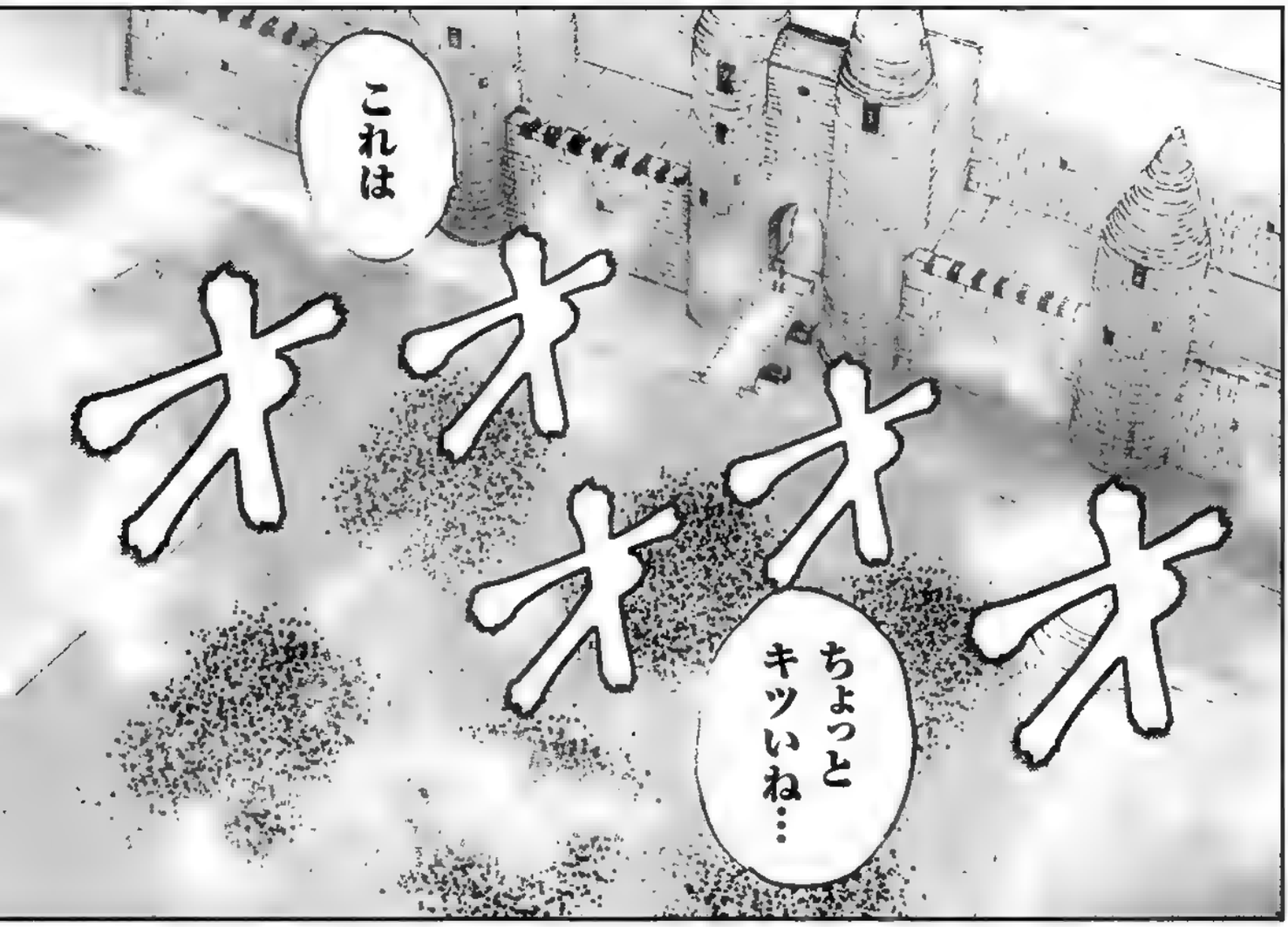


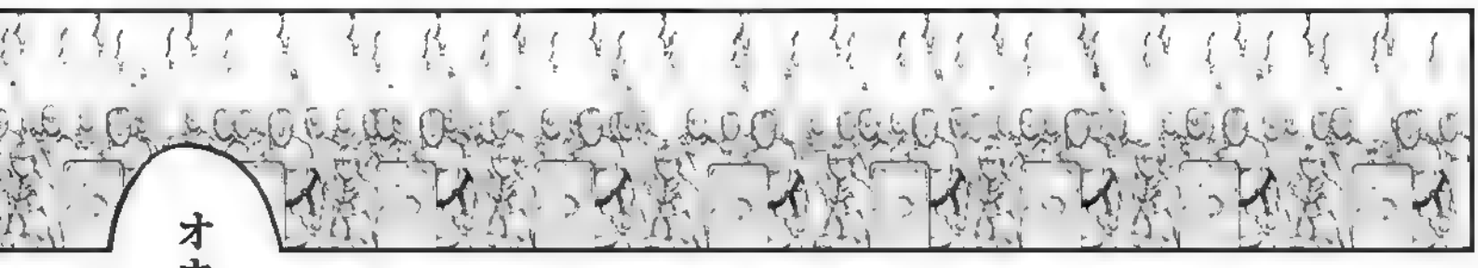
さすがに近衛兵は
対応が早い…
包囲戦で勝てないと
悟って休む間を与えない
戦略にでたか…
いかに英雄の星に
生まれついた者とはいえ
俺を守りながら
戦い続けるのは!!
大丈夫か
ユニス
ありがと…
なんとか…ね


…大丈夫もう
外に出られるよ

ゴゴゴ…

…
…
あはは


これは
オオオ
ちょっと
キツいね…



オウル
「転移」して逃げようにも
城全体の出入りを
防ぐ結界が張られていて
それもままならない…
ユニスとローガンは強い…
まさしく一騎当千と
呼ぶに相応しく
彼女らに勝てる人間など
この世界に十人も
いないだろう
しかしそれでも
数には抗えない
圧倒的な数というのは
それだけで力だ

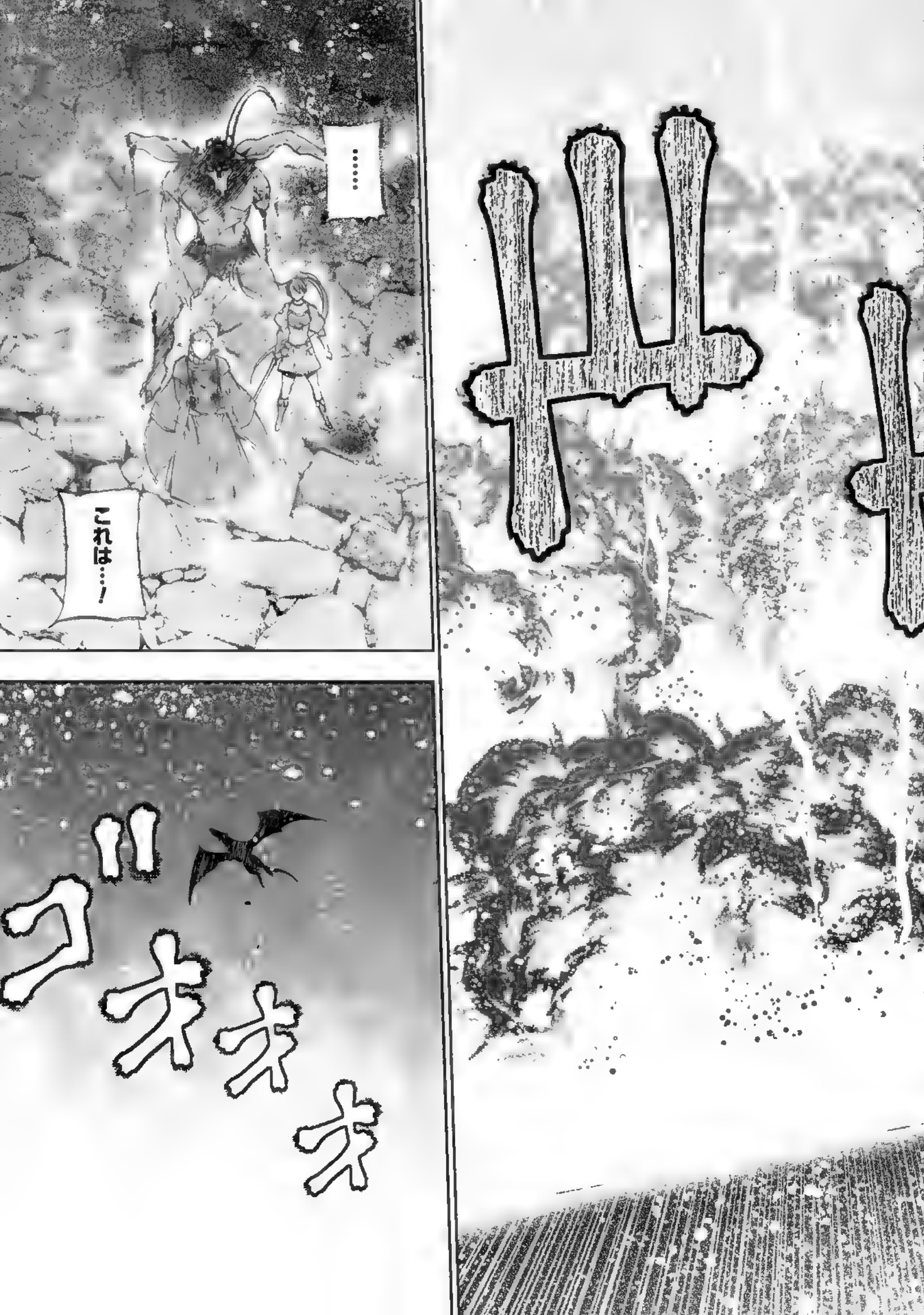
ここは
あたしに
任せて
ユニス
ハア
うまく
逃げてね
ハア
しゃあねえ
付き合うぜ
ありがと

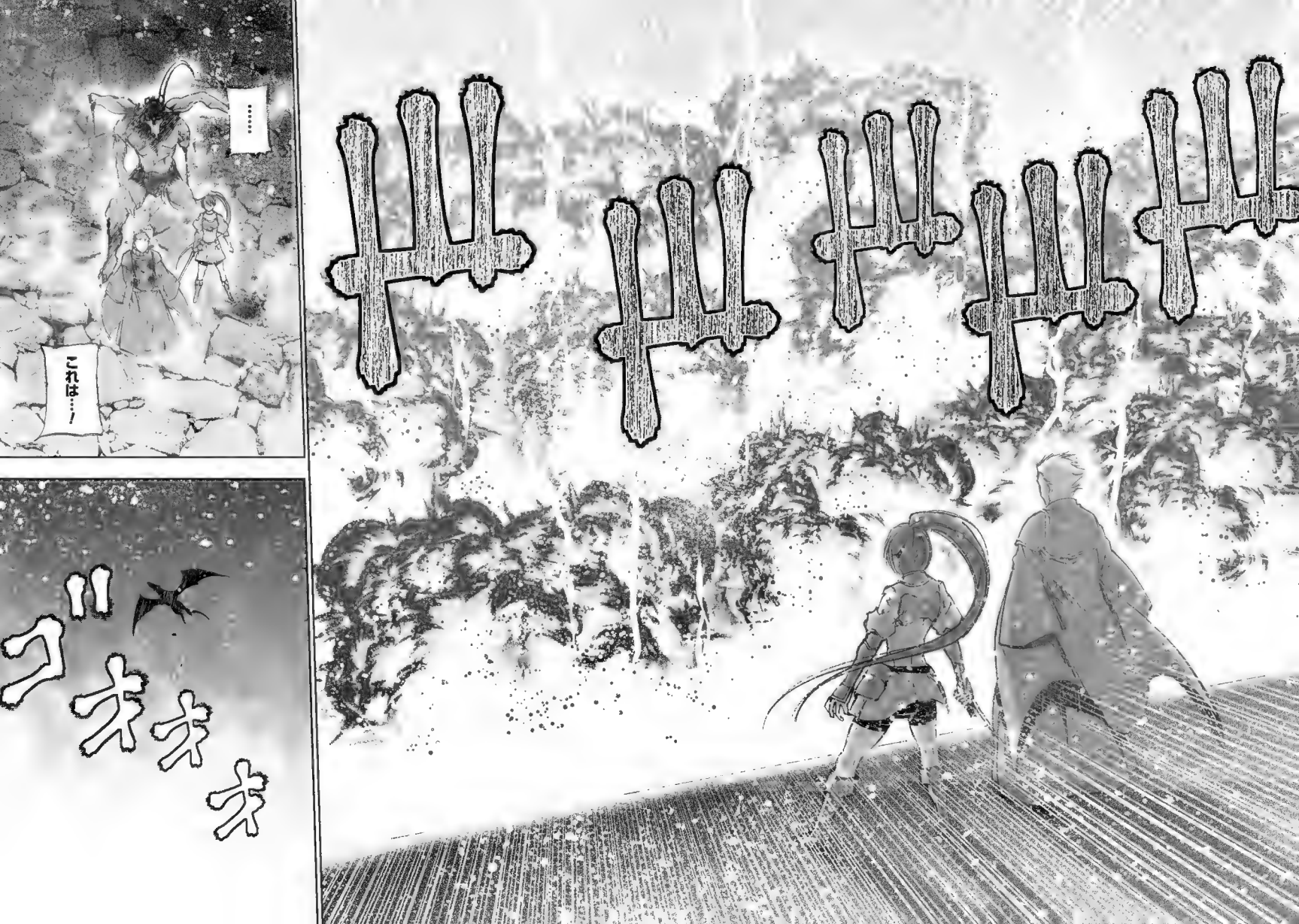
じゃあ
派手に
行きますか
おう

待て

え？
違う
大丈夫だって…
まあ見ててよ

……
これは…！




……
これは…！
ゴゴゴ

Step14 End

ゴオオオ
…
これは…！
Step.15
!?
エレンか！
あっ
ミオもいるよ！
おーい！
…助かった
みたいだね
ああ

あれは
つい最近迷宮に
迷い込んできた
番いの飛竜…
そうかミオが操り
その背から
エレン達が
魔力で作った矢を
放ったのか…
五人揃った
その速射は
まさに雨の如し
もはや
大魔術どころの
騒ぎではない…

…
…あの時何故
俺はユニスを
止めようとした?
戦況を考えれば
ユニスのとった策が
最上だ
彼女とローガンが
時間を稼いでいるうちに
なんとか城を
脱出する
やー

とにかく結界から
離れさえすれば
『転移』で逃げられる
そして改めて
戦力を整え
攻め入ればいい
ユニスを失うのは
手痛いが
自身を失うのには
比べるまでもない
脱出する

…くだらん
つまらぬ情だ…
そんな感情が
まだ自分の中に
残っていた
というのか…
オウルさ…

リルのこと
怒らないで
あげてね
!?

迷宮に戻ってきた
リル 凄く必死だった
あたしに…
ううん
迷宮の皆に
「オウルを助けて」
って
ミオなんて
迷宮の外に
出しちゃ駄目って
言われてたのにね

…?
ミオはあくまで
生贄の少女だ
ローガンにしても
万一の為に備えて
迷宮に待機させる
ように命じていた
彼に命令できるのは
俺の他にはリルだけだ
奴が俺の救出を
依頼したに違いない

そもそもリルが俺を助けようと
すること自体 契約にはなかった
「強制」の呪いは
下僕に特定の何かを
禁じることはできても
自発的に何かをさせる事は
ほとんどできない
できるとすれば
具体的で単一の行動…
「命令に逆らうな」という
契約ぐらいだ
…にもかかわらず
リルは全力で…

…何故だ
何故リルは俺を
救おうとする？
奴に得に
なることなど
ないはずだ
ビシッ
そんなの
好きだからに
決まってる
でしょ
…そうなのか？
そうだよ
あたしも
オウル
好きだもん
わかるよ
悪魔が人を
好きになる
なんてことが
あるのか？
まあ
普通は
ねえな
マリーのことは？
マリーちゃん
マジ天使！
…ってのもな 正直
お前らの感性で言えば
彫像だとか絵画が綺麗
って褒めてるような
もんだぜ
遊びなら付き合うが
自分の身と
引き換えにするかって
言ったらそりゃ
NOだぜ
っていうか
本人に聞いたら
いいんじゃ
ないかな

ごめんなさい！
勝手に迷宮内を出たことについてなら良い不問に処す
違うんです…その…
リルか…今回は俺が油断したお前にも特に処罰は…
その…それは嬉しいんだけどそうじゃなくてね…
えっと…そのごめん わたしもまさかあんなことになるなんて思わなかったんだけど
？
何かあったのか？要点をはっきり言え
うむスピナを止められなかった
まあ私とリル殿に限って言えば止める気もなかったのだがな

あれ…
!?
アレは…
……
な…
なんだ…?
スピナが
作った…
…スライム
まっしろ
ごめんなさい
わー!

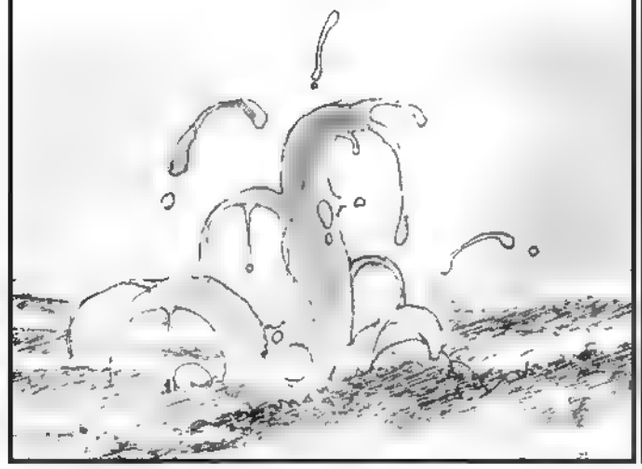
スライムの
根元にある
あの『門』は
何だ？

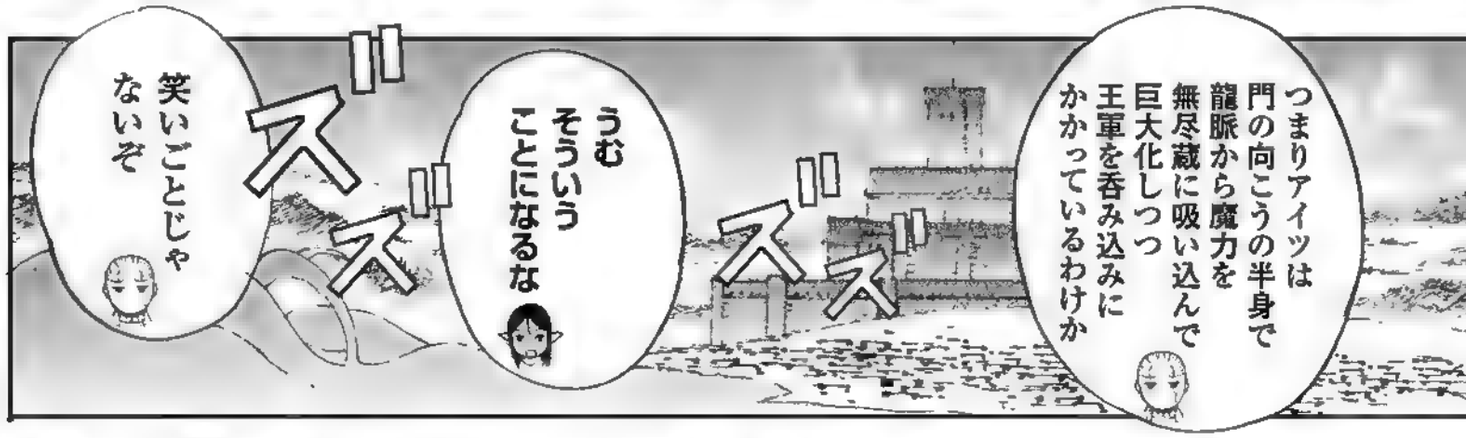
ああ あれ？
あたしが
開けたの

罠のとこから
「オウルの所に
行きたい！」って思って
えいやっ!!てやったら
なんか開いた

本来逆探知など
不可能なはずの
転移の門を
「俺を助けにいく」
という名目はあれ
あっさりと開けて
のけるとは…

道理で救出が
異常に早かったわけだ
これだから
英雄は始末が悪い…





王軍に襲い
かかっているのも
別に味方をしている
わけではない

こんな戦略が
利用されないのは
大量の魔力を用意できない
というのもあるが
それ以上にスライムが
制御不能だからだ

そこに魔力を
保有する
人間という『餌』が
あるゆえのこと

撃て
ヒュウ
ヒュウ
休まず
撃てええ！
ヒュウ
ヒュウ
ヒュウ

あのスライムは水に溶けます
お師匠様でしたら天候操作の魔術などさほどの労もないかと思いますが
自分で始末もつけられぬ物を作るな！
申し訳ございません
…今でさえこれほどの技術
長じればどれだけのものになるのか
魔法生物特にスライムの創造にかけてスピナは間違いなく
天才だ
それも数百年に一度レベルの

今のうちに
殺してしまった
方がいいのでは
ないだろうか

…いや
そういった
問題において
より深刻なのは
ユニスだ

わー

仲間の危機に
都合よく現れ
救う

自分の危機に
都合よく
仲間が現れ
救われる

それは英雄の持つ
気質の一つだ

俺を助け そして
軍を前にした危機に
ミオとエレンが現れた

これらは
ユニスの力が
作用したものと
見て間違いない

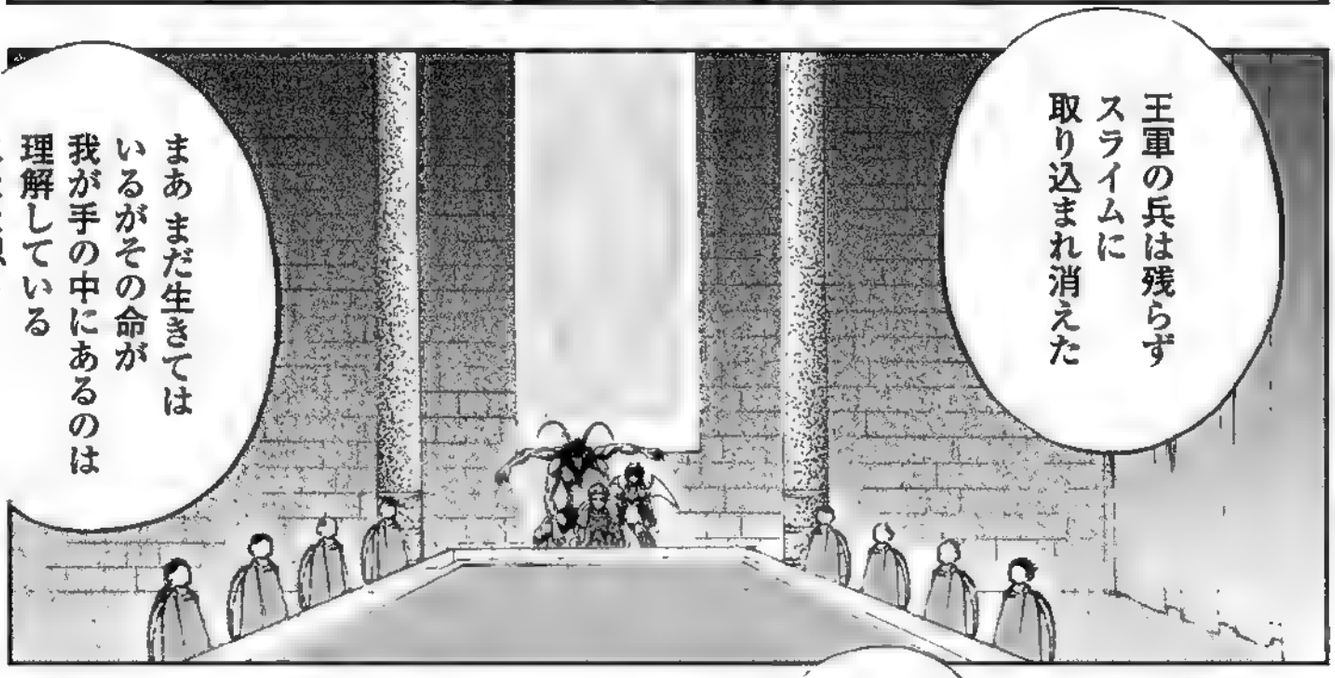
問題は
『堕ちたる英雄』は
これらの運命を覆す能力を
基本的には持たないということだ
俺の見立てでは
まだ完全に取り戻した訳ではないが
いずれは元に戻るだろう
彼女に正義の
『英雄の星』としての
力が戻りつつある…
…その時
ユニスはそれでも
俺の味方を
するのだろうか？
今この高さから
突き落とせば
流石に英雄とて死ぬ
愛する者に
殺される
それは十分に
悲劇的だ
『英雄』の力を
持っているからこそ
今突き落とせば
ユニスは
死ぬ
！

……
…？

ん？

…危ないぞ
もう少し
こっちによれ
ガーン
スッ
まだだ
まだ
利用価値はある

さて
諸君


王軍の兵は残らず
スライムに
取り込まれ消えた
まあ まだ生きては
いるがその命が
我が手の中にあるのは
理解している
ことと思う

我に従い
我を王として
戴くか
それとも
このまま地図から
この国を消し
醜いスライムと
なって永遠に蠢くか

疾く
決めよ
我はさほど
気が長くない

ふざけるな
この魔王め！
…や！
殺ったぞ！
パキ
ぎ…
ギャアアアア！

ブス…
ブス…
ブス…
……
ズル…!!
返答は
如何(いかが)に？

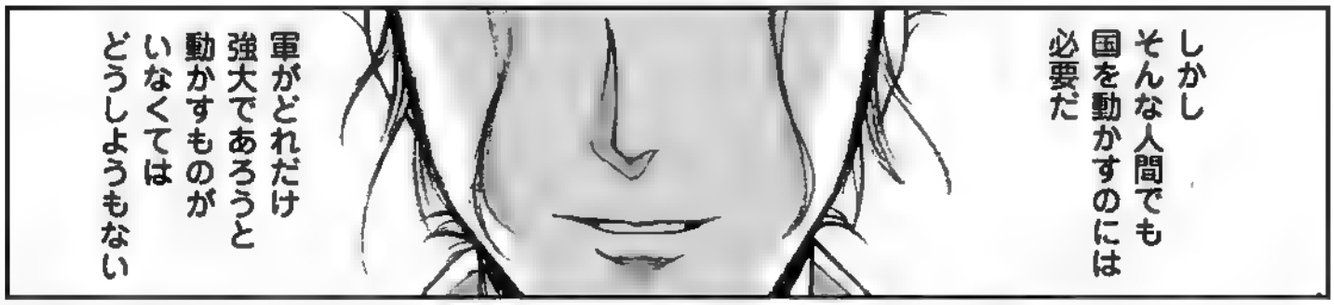
…本当に…
我々の地位は保障して頂けるのか？
ああこの王に代わり我に仕えるというのならば
貴様等の地位は保障しよう

仕える者が代わる
ただそれだけだ
貴様等は今まで通り権力を手にし
存分に私腹を肥やせばよい

しっかりこの国を存続させるなら
むしろ今までの王よりも目を零(こぼ)そうではないか

…畏(かしこ)まりました

我ら一同
オウル様に
お仕えします
ふん…
どいつもこいつも
保身と利己だけを
考えている
腐った人間ばかりだ


しかし
そんな人間でも
国を動かすのには
必要だ
軍がどれだけ
強大であろうと
動かすものが
いなくては
どうしようもない

それから三日後
フィグリア国王の
処刑が行われ
次いでオウルの
即位声明が
公布された
当然 王が殺され
魔に支配された
ことを嘆き悲しむ
国民も多かった

しかし
すでにオウルに
占拠されている
村や街の評判が
良いことあり

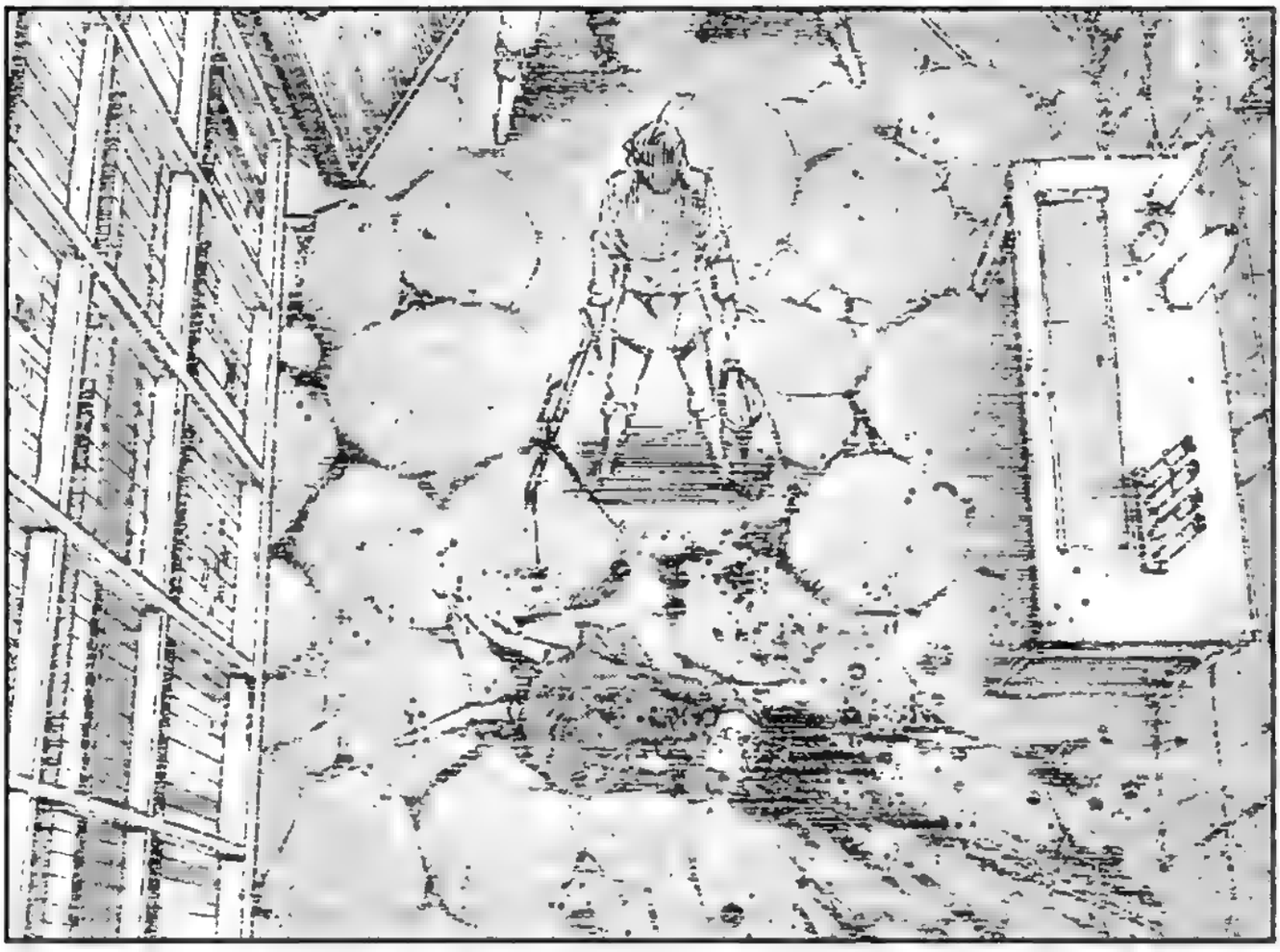
さほど大きな
内乱は起きず
王軍と魔物の
部隊によって
すぐに鎮圧された

オウルは国名を
フィグリアから
変えることは
なかったが
周辺国からは
『魔の国』と呼ばれ
これ以後
オウルは正式に
『魔王』を
名乗ることとなる
これでわたしも
お役御免て
ことなのかな…
馬鹿を言うな
忙しいのは
これからだ
お前にはまだまだ
働いてもらわな
ければならん
十年二十年で
戻れると思うなよ
……
…うんっ

しかし
すでにオウルに
占拠されている
村や街の評判が
良いことあり
さほど大きな
内乱は起きず
王軍と魔物の
部隊によって
すぐに鎮圧された
オウルは国名を
フィグリアから
変えることは
なかったが
周辺国からは
『魔の国』と呼ばれ
これ以後
オウルは正式に
『魔王』を
名乗ることとなる
オウル
凄いね
本当に王様に
なっちゃった
別に驚く
ことではない
概ね予定通りだ
これでわたしも
お役御免て
ことなのかな…
馬鹿を言うな
忙しいのは
これからだ
お前にはまだまだ
働いてもらわな
ければならん
十年二十年で
戻れると思うなよ
……
…うんっ

そう…
まだまだだ

まだまだ
こんなものでは
足りん



あの日
裏切った
自分を

絶対に
許さない

Step15 End

Step.16

今より前王
カルス八世の
処刑を執り行う

ああ…
カルス様…

静まれ

彼の者が
処刑されるに
足る理由が
三つある
一つ
我に盾突き
害をなそうと
したこと
二つ
我を侮り
与しやすい相手と
見くびったこと

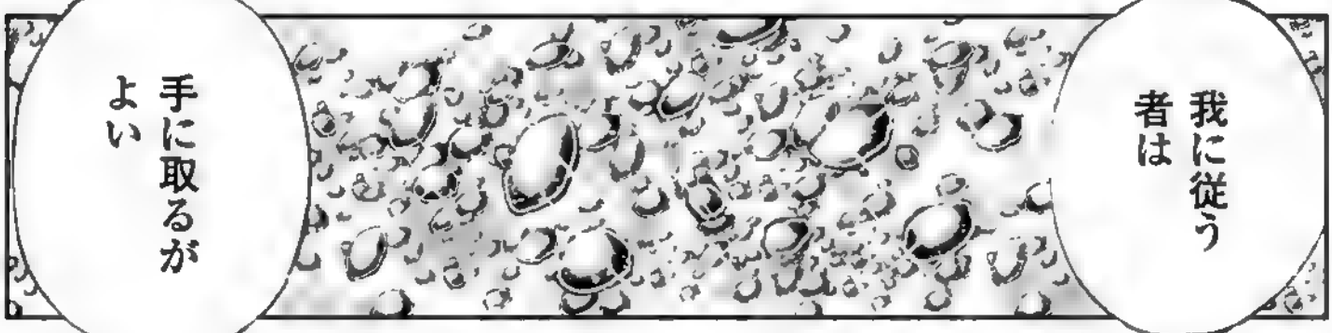
そして
三つ
お前たちに
貧しい暮らしを
させたことだ
我は
仇なす者を
許さぬ
軽んずる者を
許さぬ…
だが
恭順する者への
報いは忘れぬ
汝らが
我に従い
我が民と
なるならば
我は汝らを
護ろう

我は我に従う者は
決して見捨てぬ
しかし
我に歯向かう
者には――
んー！
滅びを！

キャアアアア
そして
愚かな王を排し
我を奉ずる者には
繁栄と
安寧を
与えよう

ズズズ
まさか迎えるとは
おもわなかった

ヤヤ!!


我に従う者は
手に取るがよい

ヤヤヤヤヤヤ
き 金だあ
すげえ
金だ

どけえ
俺のだ
押すな！
金だああ
キャー
ワアアア
ワーン
ワーン
ワーン
お師匠様
お疲れ様
でした
ああ
必要なこと
とはいえ
肩が凝るな
ぺこ
ふぅ
あんなもので
どうだ
うん
よかったと
思うよ！
まだ迷宮に
戻らないの？
ああ
さっさと帰りたい
ところだが
もう少し
待たねばならん
あの金の粒
そんなに
価値があるの？
そうだな
あの量なら
百人くらいは一生
働かなくても
食える額になる
それほどの額
民に与えて
よかったの
ですか？
構わん 迷宮では
金より食料の方が
貴重だしどのみち
税で返ってくる

労せず手に入れた
泡銭を使わず
貯めておく者は
そういない
大半はすぐ
使い果たして
しまうだろう
だが金というのは
使えばなくなる
ものではない

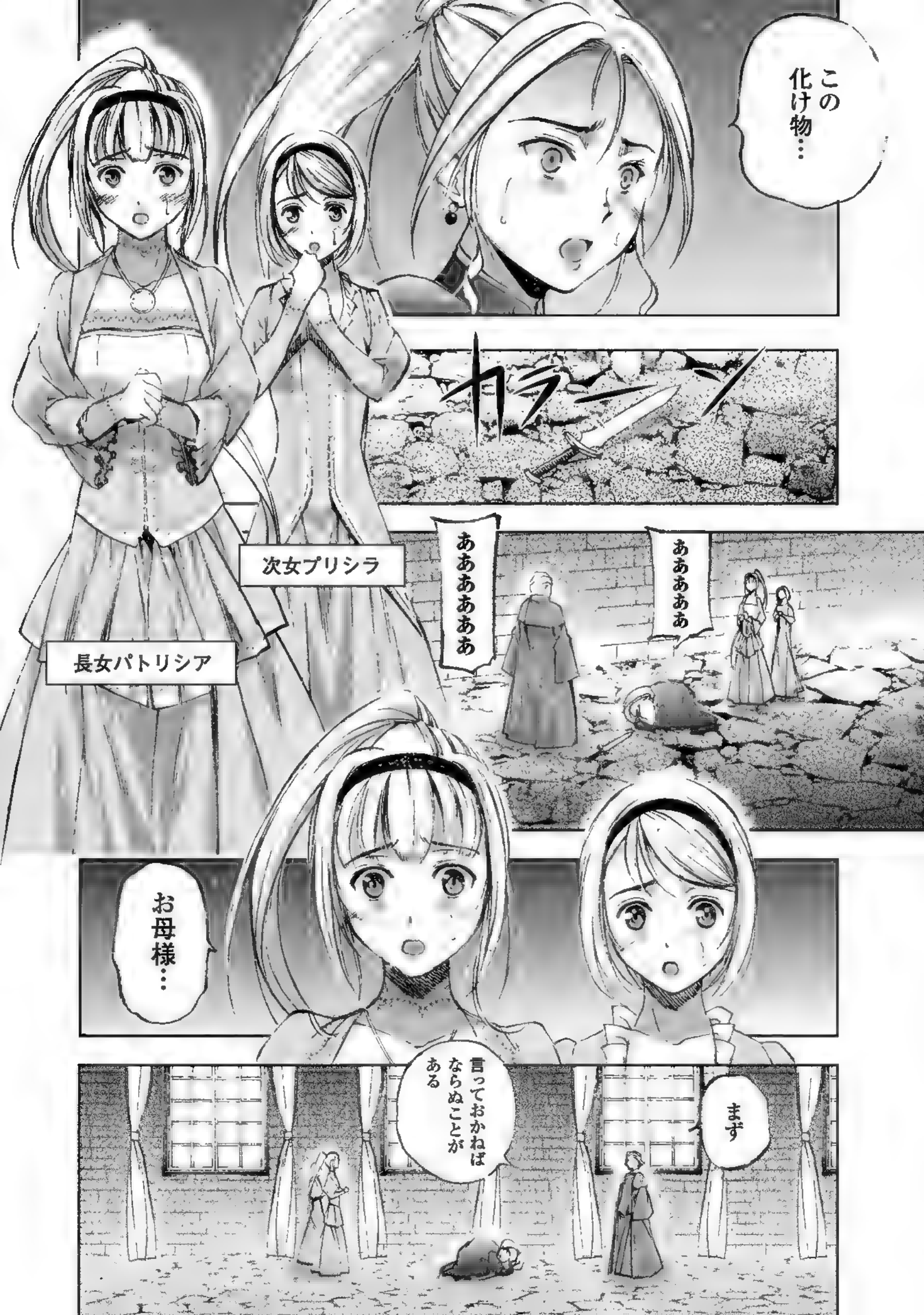
なくなる…
ものでは
ないのですか？
使った者からは
なくなるが
それを貰った
商人の下に残る
あ…
なるほど
民への税率自体を
上げなくても
商人との取引の
頻度を高めることで
取り戻せる…と
オウル
商
民

そういうことだ
なかなか
頭の回転が
よいではないか

お前たちは
先に迷宮に
帰っていろ
あれ
ご主人様は
帰らないの？
ああ

最後にひとつ
仕事が
残っている

このけだものめッ！
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ジュオオ
…
気は済んだか？
オリヴィア王妃


この化け物…
カラーン
次女プリシラ
長女パトリシア
あああああ
あああああ
お母様…
まず
言っておかねばならぬことがある

！
すまなかった
必要なことで
あったとはいえ
お前たちの夫
父親を殺したこと
この通り謝罪する
…謝るくらいなら
お父様を返して！
それは
できぬ
必要なことで
あったからだ
この国は
腐っていた
いや
今なお腐り
果てている
しかし
まだ死んでは
いない
国を生かすため
王を殺す
必要があった
王は
王である以前に
お前たちの
夫であり
父親である
それ故に
謝罪に来た
殺す必要が
あったのは
〝王〟であって
お前たちの
父親ではない

プリシラ…
ウワアアア
つまりカルスは
王として不適任で
あったと？
適任だと
思っていたのか？
逆に問おう
カルスは
良き夫で
あったのか？
…勿論です
ほう…
…
か…身体が…
声が…出な…い
ガッ

口では嘘を
つくことが
できても
身体は
そうでは
ないようだな
!?
これほどの見事な
身体を持ちながら
カルスにはほとんど
相手されていなかったの
だろう?
最後に抱いて
もらったのは
何年前だ?
その間
本人は後宮で
何人もの美女と
お楽しみだ
こんなにも
美しい妻を
放っておいて…
あ…
ムギュ
はっ
…それで
良き夫であったと
いえるのか?

王であったカルスにとって
最も大事なことは
世継ぎを作ること…

しかし産まれてきたのは
二人続けて女の子

女腹と断ぜられ
プリシラを産んでからは
閨に呼ばれることさえ
なくなった…

王…

カルスは
お前たちを
慮ってくれたか？

愛し
顧みては
くれたか？

あ

ひ…

ふあ

なるほど

王とはそういったものかもしれぬ

だが

夫として

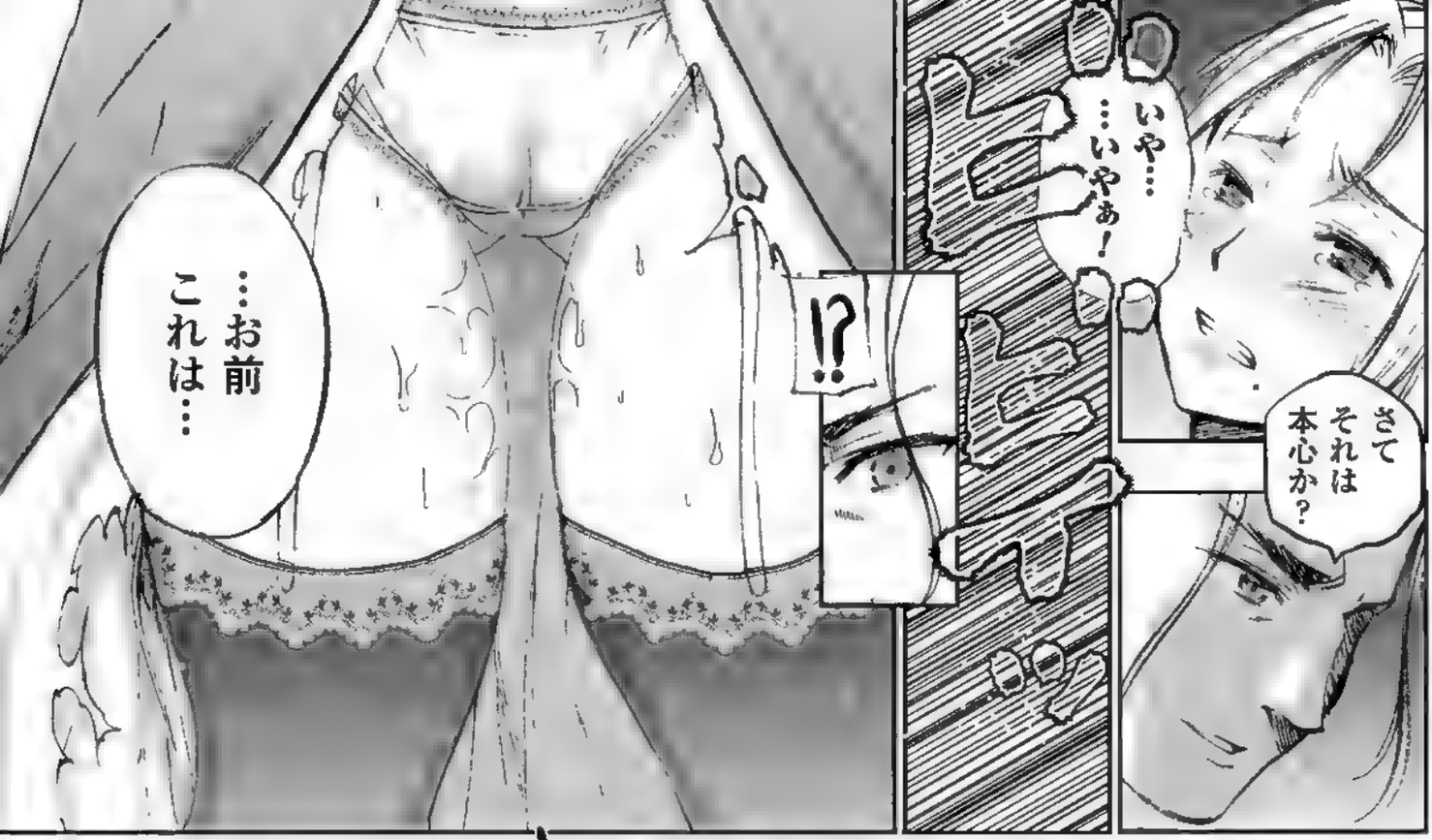
父としては
どうだ？

王として
相応しかったかどうかは
民草や後の世の
歴史家にでも
判断を任せればよい

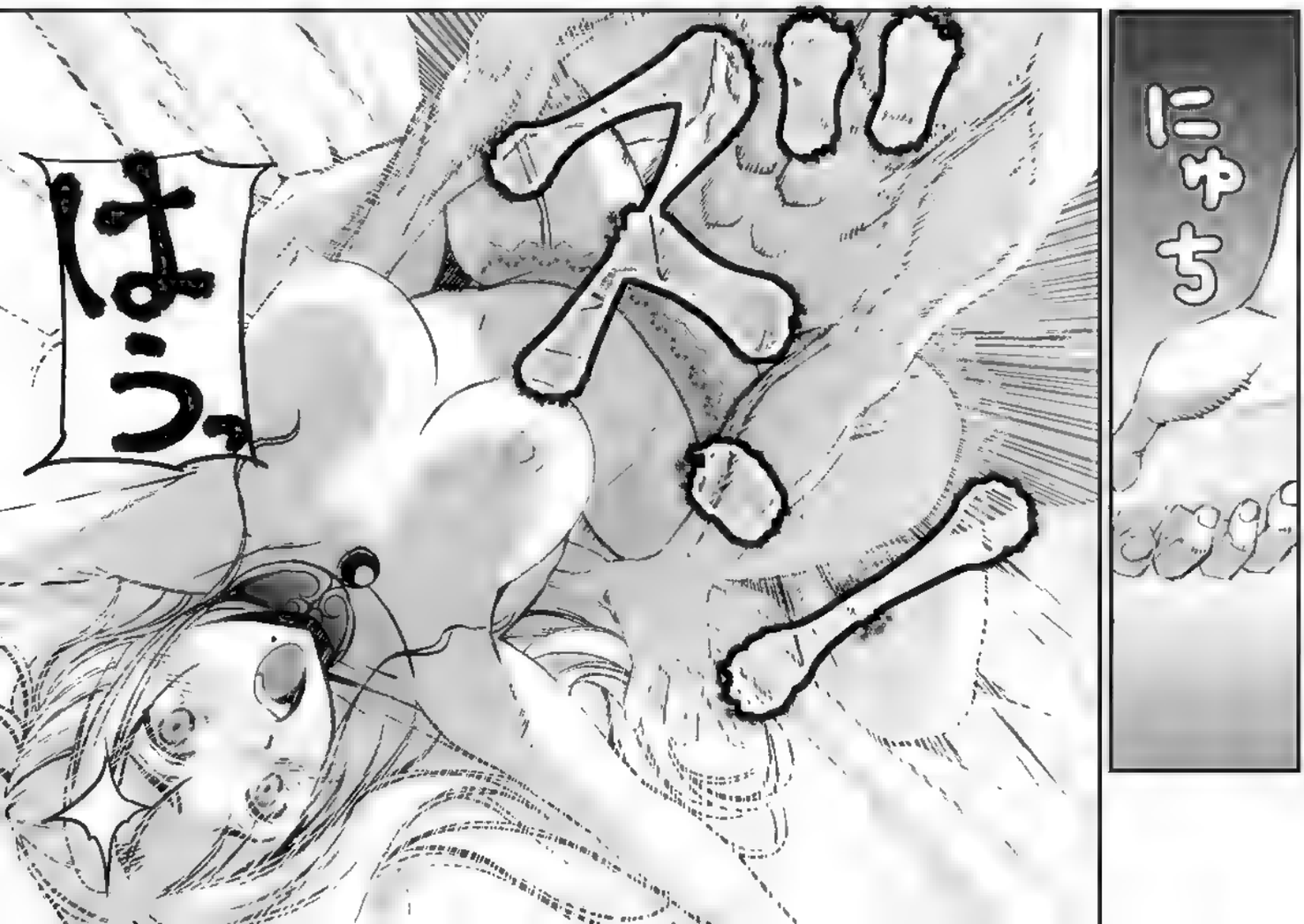
はっきり
言ってやろうか
お前たちの王
カルスは
王としても
夫としても
父としても…
嫌あああああ！
効かぬのは
さっき
見せただろう？
う…
許して…
…許してください
うう…

いいだろう
娘たち二人は
態度によっては
見逃して
やってもよい
ただし
それ相応の
誠意を見せて
もらおうか

…わかりました
では
わたくしの
寝室へ…
その
必要はない
お前たちは
そこで見ていろ
「動くことも
喋ることも
禁ずる」
!?


さて
それは
本心か？
いや…
…いやぁ！
!?
…お前
これは…

いくらなんでも
これは濡れすぎ
だろう…
…まあいい
アアアア
これだけ
濡れておれば
愛撫もいらんな


にゃち
はう。

いやぁ
だめぇ…
あ゛
んっ
はぁ…
どうだ
久しぶりの
男の味は
お前の身体は
随分喜んで
いるようだが？
すちゅ
ぬちゅ
じゅぷ
俺の物に
なるのなら…
ガク
ギシ
ズッ
…何度でも
これを
くれてやる

お前は美しい
このような
美しい女を
抱かぬなど
愚か者の
することだ

うぅぅ…
…駄目 駄目です…
…そんな……
わたくしは夫を
裏切ることなど…
異なことを言う
先に裏切ったのは
カルスではないのか?
他の女にかまけていた
カルスの方が先に
お前を裏切った
のではないのか?
これほどの
素晴らしい身体を
持つお前に女の
喜びを与えもせず
ででも
それは
王としての
責務で…
俺ならば
何人女を産もうが
全く気にせぬがな
え…
不死の身は
世継ぎを作る
必要などない
お前は
その身を捧げ
女であろうが
男であろうが
好きなだけ
孕むがいい
二人の娘たちにも
俺が女の喜びを
教えてやろう
そして子を孕ませ
この国の姫あるいは王子
としてカルスの血を遺す
さすればお前は夫を
裏切ることにはならぬ

俺は後宮の妾が産んだカルスの子を王宮に置いておく気はない
血を継ぐのは
お前の子だけだ
わたくしの…
わたくしの…
子!!

ハヤ…
ヌチュ…
チュプ
チュプ
んっ
ヌチュ…
んっ
ハヤ…
ププ…
ヌチュ
ヌチュ
んっ
んっ
ハヤ!
オウル様…
ハヤ…
どうぞ
わたくしに
オウル様のお子を
たくさん孕ませて
くださいませ…
さあ…パティ
プリシラ
いらっしゃい
一緒にオウル様の
ご寵愛をいただき
ましょう…
!?

い…
いや…

いやあああ！
あっ
ヤ…
んあ
す…
すごい…
はっ
ん♡

ヤ…
傘…
らめえ！
ギ…
オウル様…
もっと…！
ん…
オウル様…
もっと…もっと
くださいまし

ああ素敵…
あんっ
もっとぉ

我が君
もっと中に注いで
いただけませんと
赤子もできませんわ…
お母様ばっかり
ずるいわ
私ももっとオウル様に
抱かれたい
やぁ
リシィも
もっとして
もらうのー！

案ずずとも
全員しっかり
孕ませてやる
Step.16 End

魔王の始め方

HOW TO RULE OF THE DEVIL

魔王の始め方

オンラインゲーム限定シリアルコード

「魔王の始め方」がDMM GAMESにてオンラインゲームとなって登場!
下記シリアルコードを入力するとレアアイテムが貰えちゃうぞ!

漫画『魔王の始め方 THE COMIC 3』版
シリアルコード

jk26ut39hr

ゲームのサービス開始は2017年春開始予定!
サービス開始するとシリアルコード入力覧が出てきますので、
そちらに入力してください。

シリアルコード有効期限 2017年12月31日 24:00予定

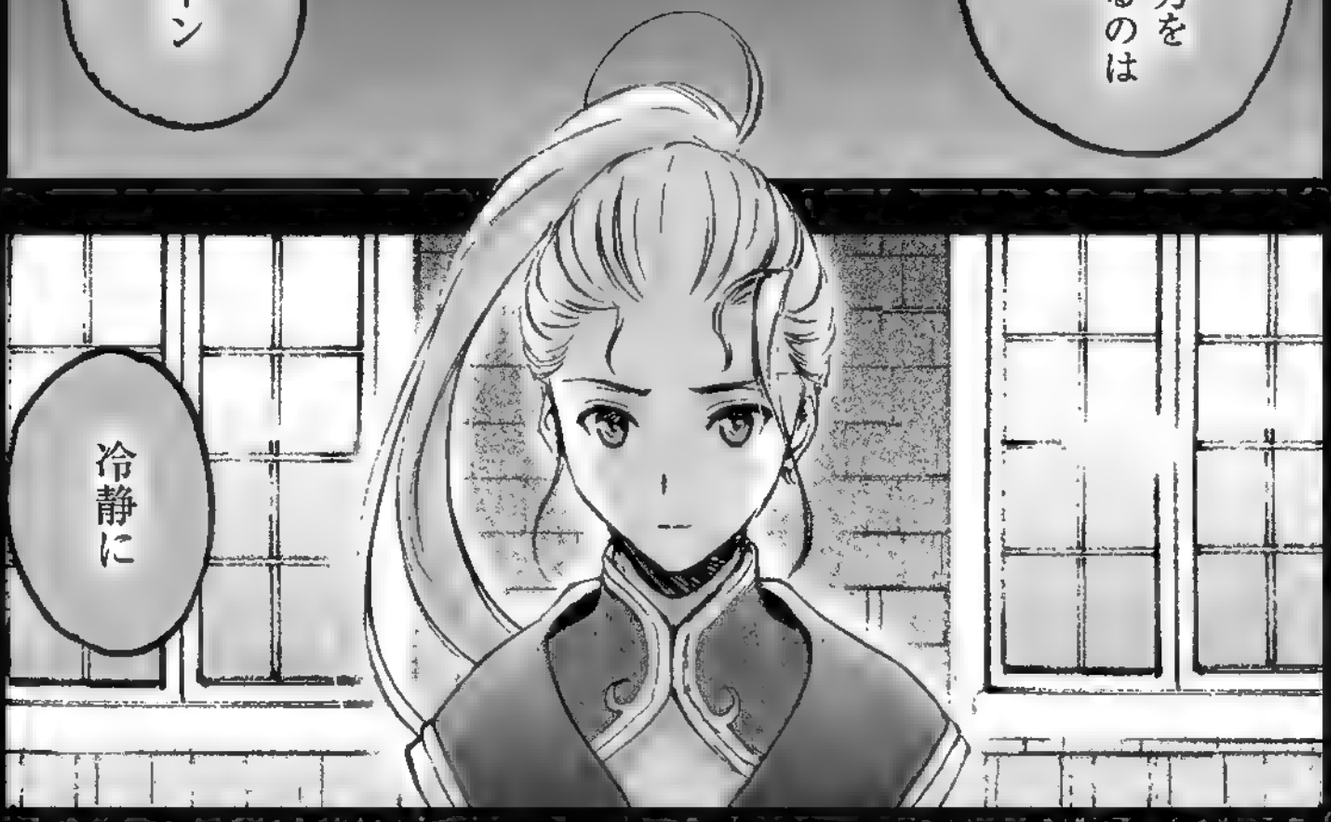
※成人向けゲームとなります。18歳未満はアクセスできません。
※このアイテムはお1人様1回となります。複数購入された場合でも、1回の受け取りとなります。

公式サイト DMM GAMES 魔王の始め方 検索

Step.17

力むと魔力を
使いすぎるのは
悪い癖ね

アイン



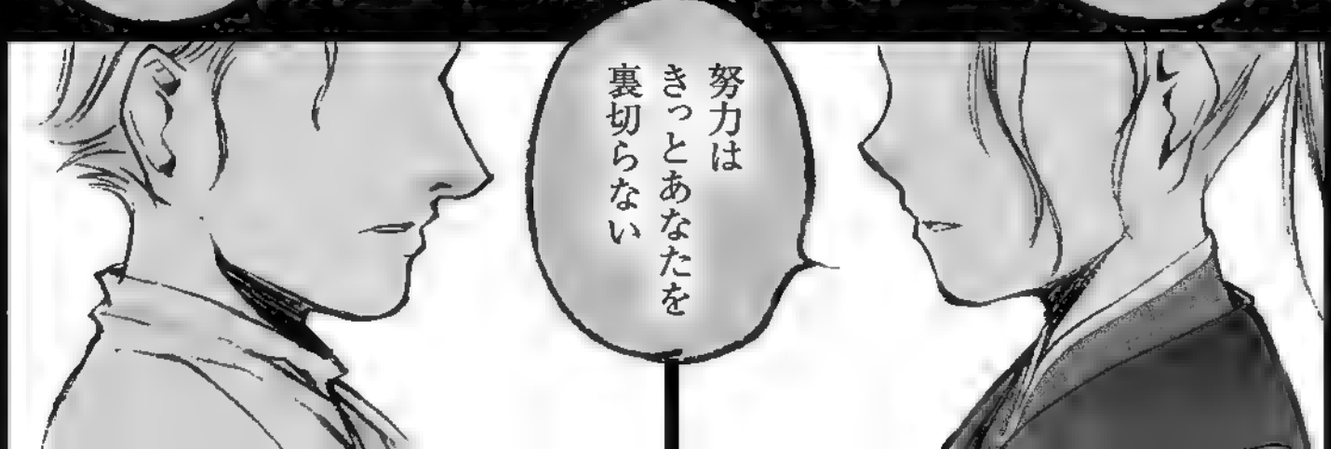
冷静に

落ち着いて

あなたなら
きっと
できるから

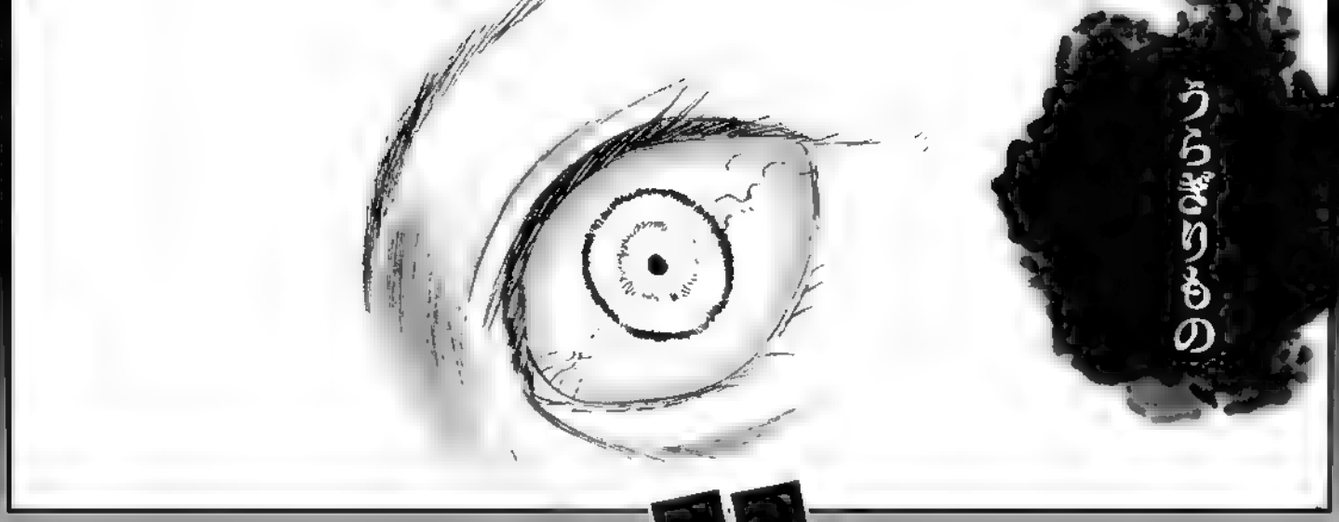
今まで
してきた
努力を
思い出すの

努力は
きっとあなたを
裏切らない



魔術師にとって一番大切なことはね
アイン
信じることよ
今まで努力してきた自分を
自分を生かしてくれた全てを
あなたを取り巻く皆を
信じるの
ずっと忘れないでね
わたしはずっとあなたの傍にいるから
愛してるわオウル…

グラ
ゴン
ラズ…
…
どうして



ゴブリン

それは
こっちの台詞よ！
もう後
ちょっと
だったのにっ！
何がだ
魂を抜き出す
ような行為は
契約で禁じてるから
できんぞ
ふつーに
キスしようとした
だけですっ！
……
はっ
もう
何かうなされてるから
起こしてあげようと
思っただけなのに…
！
うなされていた？
…何か言っていたか
ん……
その…
はっきり
言え
……
「ラズ」って
言ってた

…
師の名前だ
…俺が殺した
……
…あー
これ何？
ああ…
…それか
形代（かたしろ）だ
カタシロ？

見ていろ
ズズズ
何これ！
全然見分けがつかない！
この前のように俺が外に出るのは危険だとわかった
そこでこれを作った
原理は本物の肉体を動かしているのと大差ない
違いはこの形代はいざとなれば捨てて本来の肉体に戻れることだ

凄いね
これでオウル
二人分の仕事が
できるってこと？
自分自身の
目の前でなら
どちらも
動かせるが
二人分思考したり
魔術を使ったり
できる訳でもない
あくまで
偵察用だ
形代を
遠隔操作すれば
本来の身体は
動かせなくなる
へー…
…そうなんだ
つんつん
あそぶんじゃない
それより
わざわざ起こしに
来たのは
何か用があったの
ではないのか？
あ
そうだった
何か
妙なことに
なってるん
だよねぇ

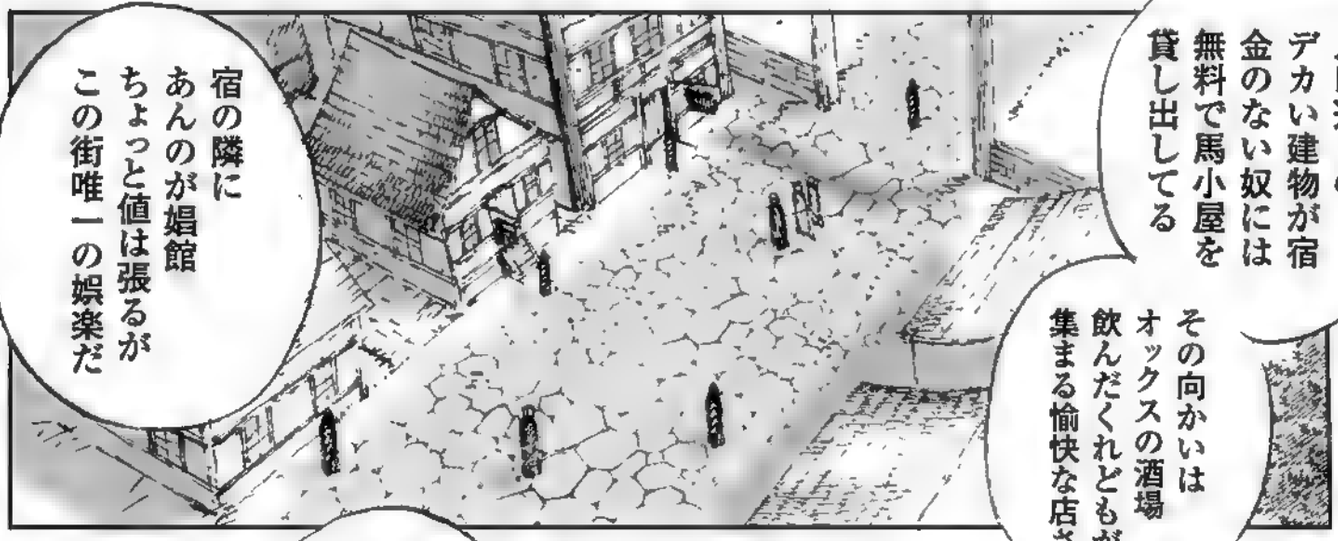
Welcome to Owltown

何だ
これは…

Welcome To Owltown
—オウルタウンへようこそ!—
まあタウンって言うよりは村って規模だよね
そういう問題じゃない
いつの間にこんな物できたんだ
そう昔のことじゃないさつい最近だよ
!
ようこそ『魔王の街』オウルタウンへ
歓迎するぜお二人さん
見たとこ魔術師二人組かい？珍しい取り合わせだな
お前は何だ？
おっとこいつは失礼俺はキース
あんたたちみたいなこの街に初めて来る奴等にちょっとした案内をしてるんだ

何せ魔王のお膝元
物騒な場所だろ？
これでもここじゃ
俺はちょいとばかり
顔が知れてるんだ
どうだい
安くしとくよ
いいだろう
よろしく頼む
銀貨たぁ
気前がいいね
名前を聞いても
いいかい？
俺はテオ
こっちは
ラズ
オーケー
テオにラズ
じゃあ
案内するから
ついてきな
ねぇ
ラズって…
お前の名だ
ボロを出すなよ
この街は
普通の街とは
ちょっと
違ってな
一般の民家って
奴は一つも
ないんだ
定住してる人間は
そんなにいない
まあざっと二三十人
ってトコか？

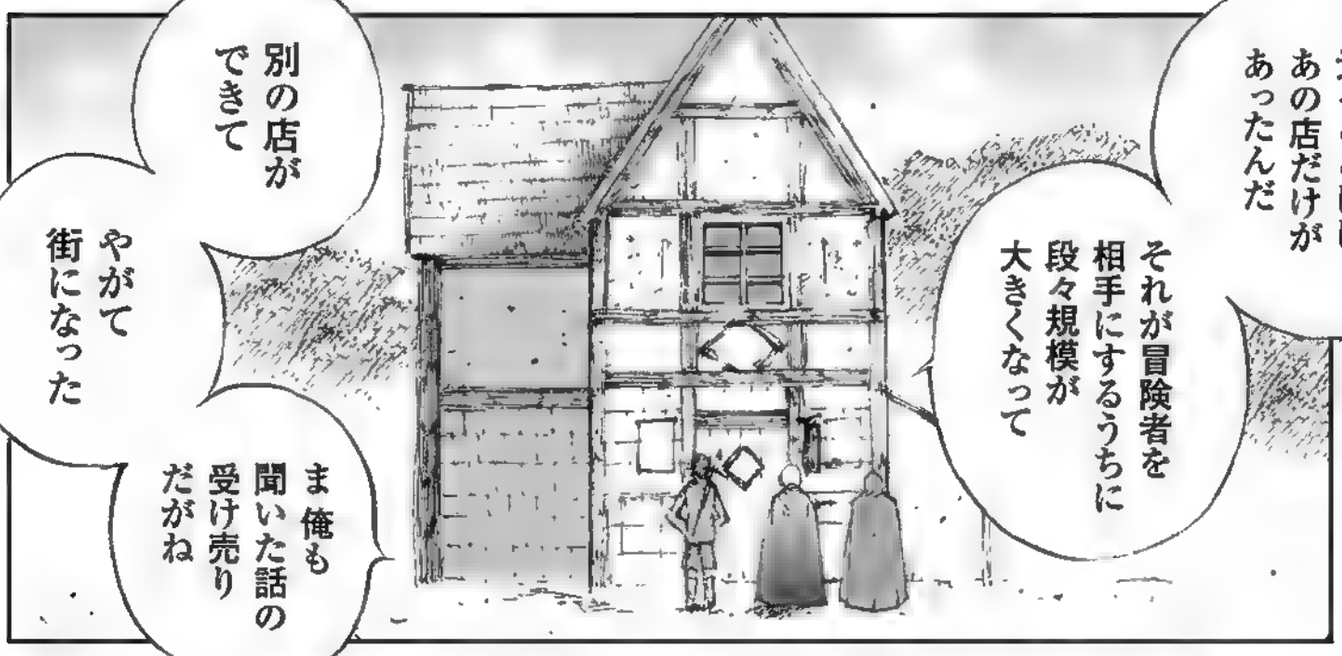
ほとんどが商人で
冒険者相手に
なんらかの
商売をしてる
この街は
魔王の魔窟に
挑む冒険者の
為の街なのさ
Bar
Devil's
Inn


入口近くの
デカい建物が宿
金のない奴には
無料で馬小屋を
貸し出してる
その向かいは
オックスの酒場
飲んだくれどもが
集まる愉快な店さ
宿の隣に
あんのが娼館
ちょっと値は張るが
この街唯一の娯楽だ

…ま
あんたにゃ
必要ないかも
しれんがね
オーダーメイドが
できる武具屋
なんかはないのか？
今んトコ
そこまでの
店はないな

装備の修理だけでも手が追いつかないんだテオ あんた魔術師みたいだが剣でも使うのかい？
いやそういうわけではない
反対側の通りは魔術屋に教会だ魔術が入り用な時は魔術屋に怪我人死人は教会に
！
蘇生魔術を使える者がいるのか
俺も魔術に詳しくないが何でもここは魔力がすげー濃厚だから大きな魔術が使いやすいらしいぜ
まあ遺体の損壊具合でべらぼうに値段は変わるそのうえ失敗しても金は返さないとくらぁ
魔術屋って何？
剣に祝福の呪いをかけたり簡単な魔術が篭もった呪具を売ったり…
まあ俺みたいに学のない冒険者がお世話になるところだ
そんであれが
ノーム百貨店
この街の元締めさ

元締め？
百貨店？


元々ここには
あの店だけが
あったんだ
それが冒険者を
相手にするうちに
段々規模が
大きくなって
別の店が
できて
やがて
街になった
ま俺も
聞いた話の
受け売り
だがね

なんでも魔法薬や
武具なんかの
材料になるんだとさ
他にも迷宮内で
手に入るものは
大体あそこで
引き取ってくれる

迷宮で倒した
怪物どもの
牙だの爪だの
毛皮だのは
あの百貨店に
持っていくと
金に換えて
くれるんだ

即金だ
お陰で俺たちは
よその街に
行かなくても
ここで暮らして
いけるってわけさ

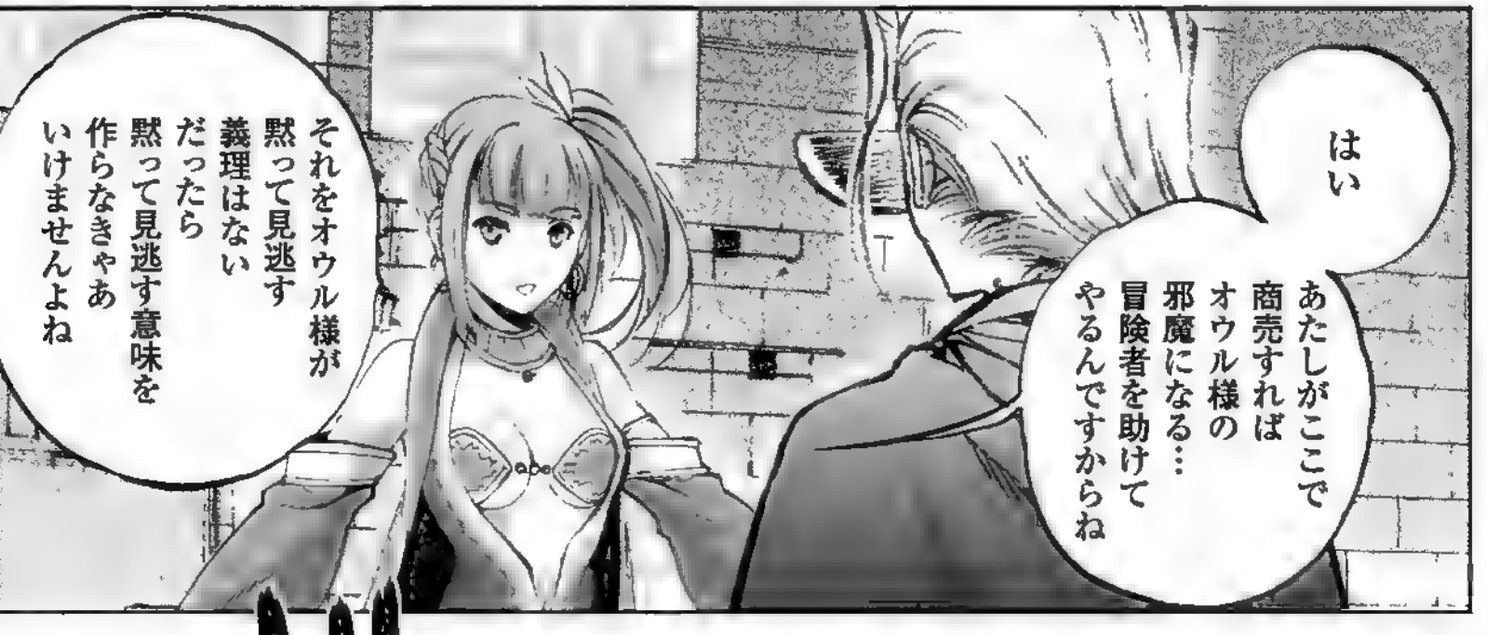
ちなみに
買い取りは
武器屋や防具屋じゃ
やってくれない
この街で
迷宮内の物を
売りたきゃ
ここに売るしかない
では
その元締めとやらに
一言挨拶してくるか
俺は大抵 酒場で
飲んでるから
いつでも
声かけてくれよ

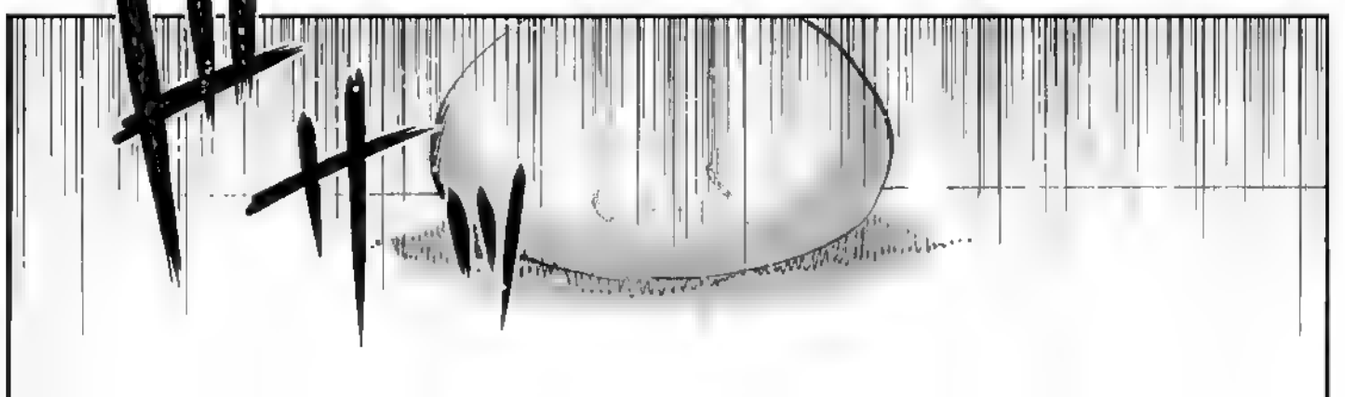
いらっしゃいませー！

傷薬に血止め
毒消しにロープ
ランタン油も
切れたらどうぞ！
剣槍銃も扱います
何でも売ってる
ノーム百貨店へ
ようこそ！
あたしが店主の
ノーラ・ムルクディス
どうぞノームと
お呼びください
お前がこの街を
作り上げたという
〝元締め〟なのか？
あたしが作った
と言うと語弊が
ありますね
あたしは
ここで商売を
していただけ
街を作ったのは
街のみんなの
努力です
こんなところで
よく店を出そうと
思ったな
ここは
魔王オウル様の
お膝元
ですからね
何の心配も
しちゃいません
でしたよ
冒険者さんが迷宮で
財宝や素材を持ち帰る
その素材で作った
商品を冒険者さんが
財宝で買う
こっちは
商品を作る
手間だけで
財宝を手に
入れられるって
寸法です
なるほど
しかし魔王が
倒されたら
どうする気だ？
その時は
大人しく店を
畳んで
他に行きますよ

でも
そんなことには
ならないでしょう
魔王様？

な
何言ってんの!?
愚か者
そんな反応では
図星ではないか
まあいい
別段隠す気もない
それで俺が何を
言いたいか
わかるか商人よ？


はい
あたしがここで
商売すれば
オウル様の
邪魔になる…
冒険者を助けて
やるんですからね
それをオウル様が
黙って見逃す
義理はない
だったら
黙って見逃す意味を
作らなきゃあ
いけませんよね



売り上げの
一割です
どうぞお納め
ください
お前の店が
繁盛するほど
こちらの懐も
暖まる…か
まあ当然の話だな
それで？
…オウル様は
美女がお好きとか

どうぞ
この身を自由に
してくださって
構いません

準備がいいな
恐れ入ります
誠心誠意をモットーとしておりますので
オウル この子 処女だよ
なかなか気前がいいな
だが駄目だな
!!

生憎(あいにく)とこの通り女には困っていない
確かにお前は美人だがその程度で対価になると思ってもらっては困る

ではいかがいたしましょうか
『真実の瞳』だな
……！
お前の持つ「ギフト」だ〝全ての虚偽を暴きその対象の持つ本質を明らかにする〟…なるほどその齢で商人として大成するわけだ

あたしのは
ただの
『鑑定眼』
見たものの
価値値段が
わかる…って
だけの
ある意味
真実の瞳より
レアかも
しれませんが
中途半端な
ギフトです
あなた様には
金貨十枚の
値段がついて
おりますよ
人は普通
無料(タダ)なもの
ですけどね
…その身体が
形代だって
いうなら
値段が見える
……
…まあ
そういうことに
しておいて
やろう
だが迷宮で
見つかる武器の
効果には
気付いているの
だろう?
!?

…
あれらの武具には
俺に対して
使えないように
呪いがかけてある
『お前以外に
それを知っている
者はいるか？』
知っているのは
あたしだけ
です…
何故だ？
オウル様に
死なれては
あたしの
商売が上がったり
ですから
いいだろう
いい度胸だ
気に入った
無理やりにも
我が物としたい
ところだが…
残念ながら
オウル様
あたしは
商人です
仮にこの魂を
奪われようと
利にならないことは
一切しません

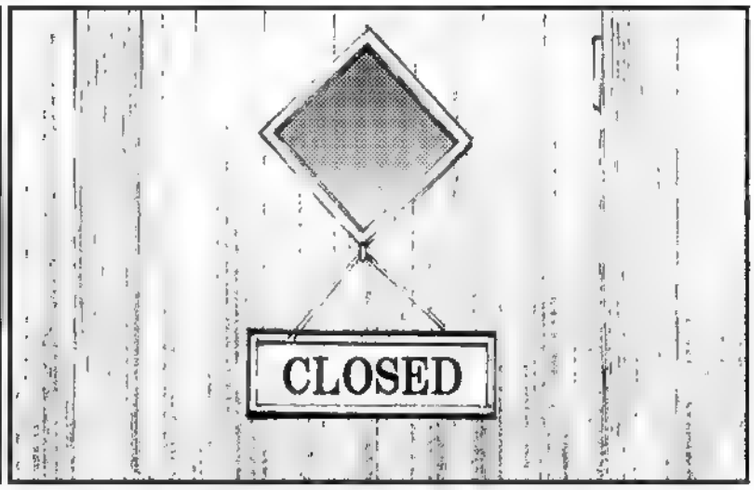
ここでの
商売を
認めよう
それから
呪の篭もった
品を卸してやる
代金は要らん
そのまま売りに
出せばよい

こちらからの
対価は
いかに？
売り上げの
五分を
上納金とする
ただし
それは街全体での話だ
…あとは お前の扱う
商品を迷宮にも
卸してもらおう
そちらには代金を支払う
これでどうだ

承りました
その条件で
問題ありません
それで
ジャラ

お前自身は
金貨何枚だ？

それでは
御奉仕させて
頂きますね


CLOSED

ん！
んくっ

はー
はー
手馴れて
いるな
処女
だったのでは
ないのか？
当店の商品は
全て一級品
ですから
んっ
ぎゃぁぁぁ
ぢぅぅぅ
う

それは何だ？
ローションですこうすると…ほらいかがですか？
トプ。
凄い…
御立派ですね…
さすが魔王様
ん
ん
ヌチョ
ヌポ
ヌポ
く…
…上手いな
ジュポッ
ヌポ
く…
…出すぞ
飲め…！
ん
ん
ん…
ヌチョ
ヌチョ
ヌポ
ヌポ
ハァハァ
も申しわけございません…
すごい量…
…それにこんなに濃いなんて
…んぐ
ん……っ

ふん…姑息な
演技しおって
では
入れるぞ
足を
広げろ
…はい
オウル様…
くぱぁ
その余裕を
打ち砕いてやる
処女というのは
本当のようだな
いいのか？
ええ
あたしを一番高く
買ってくださる
方に捧げるつもり
でしたから…
どうぞ
奪って
ください

大丈夫です
どうぞあたしの
身体をお楽しみ
ください
はぁ
はぁ
く…！
これは…
いかがです？
ギッ
ん
ズズッ
このキツさ…
なぜ処女の身で
ありながら中の圧力を
操っている…!?
パン
あ
は
まるで男を
知り尽くした女の
技巧だ
ああ
それいいです
もっと
してください…
はっ
はっ
ああん
気持ち
いいです
しかも
善がっているが
これは演技…！
ズッ
ズチュ
オウル様…
…ああ
素敵い
逆にノームは
俺を絶頂へ導くことで
優位に立とうと
全力を尽くしている
これは
いうなれば
情交を通じた
戦い…
…！
もしや…

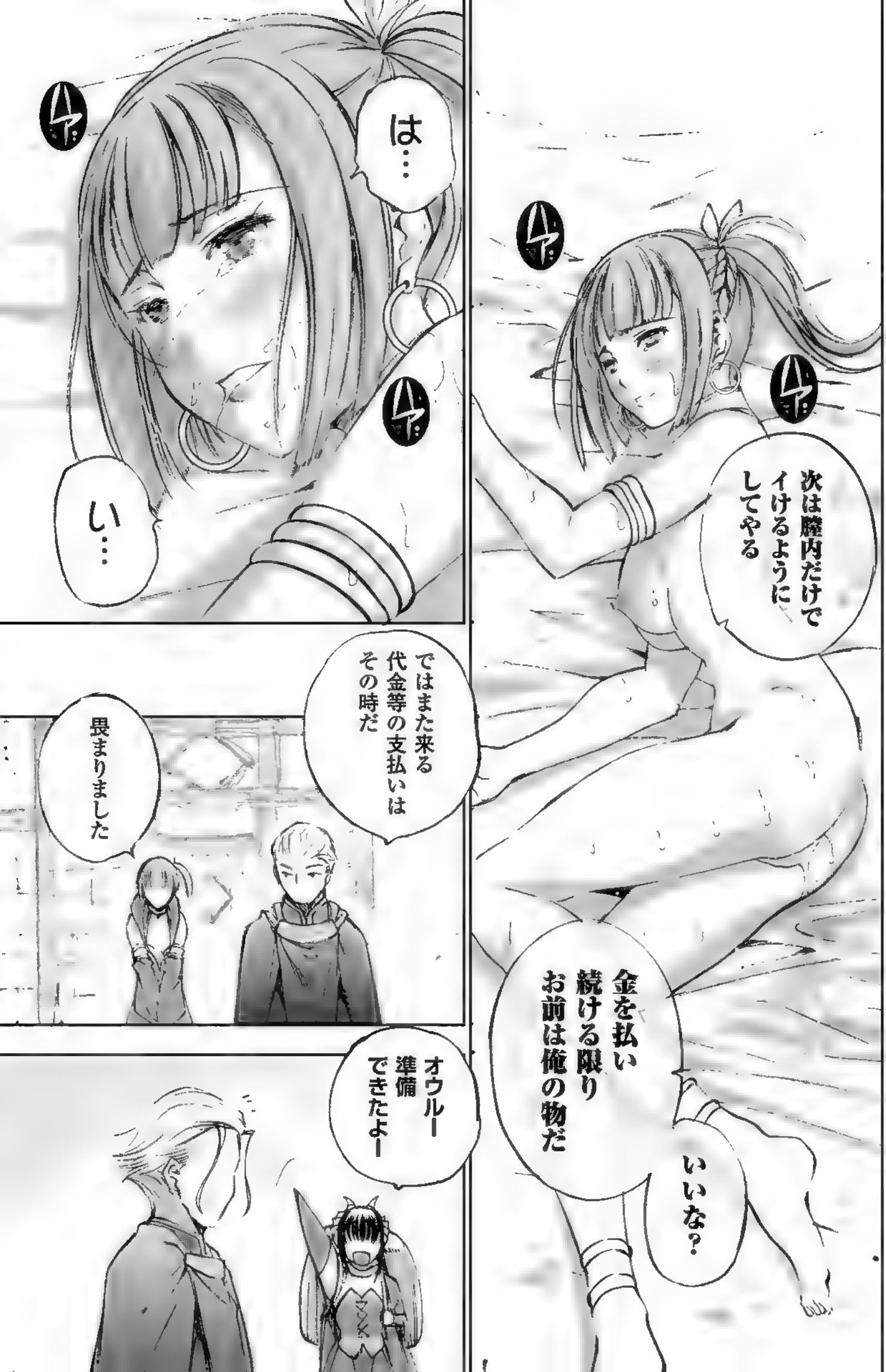
ビクッ
ひぁっ

ビクッ
ああ…
そこは…
オ オウル様
そこは…
…駄目です
違います
ビグ
何が
違うんだ？
お前のここは
こんなに
喜んでいるぞ

なるほど
処女のまま
尻を開発
されていたか
ヌチュ
ビグ
どこの誰が
やったか
知らんが
随分趣味の
いい話だな

あ…ああっ
だが
手垢の付いた
場所を攻めるのも
興が削がれる
お許し
ください…
ならば俺は
こっちの良さを
教え込んで
やろう
いくぞ！
ああっ 駄目っ

あああ
あああ
オウルあり
凄い熱いのが……っ！
こ、こんなっ……！
どくどく入って……っ！
あーっ！
あぁ――っ!!
すごいっよぉ……っ！
なかあ突かれ……っ！
ビュル
ビュルル
イっ…ちゃあ…！
おま…こでイっちゃううううっ!!


は…
い…
次は膣内だけでイけるようにしてやる
金を払い続ける限りお前は俺の物だ
いいな？
ではまた来る代金等の支払いはその時だ
畏まりました
オウルー準備できたよー

最後の契約もしっかり守ってくださいね
最後の契約？
次は膣内だけでイけるように仕込んでくださると約束したじゃないですか
次って何かしら？女には困ってないって大見得切ったのはどこの誰だったっけー？
う…

…ただの取引の一種だ
…はあ別にいいけどね
全くもうこのエロ爺

何百年も平気で生きる悪魔に爺と言われる筋合いはないな
残念でしたわたしは少なくともオウルよりは下だからね
そういえばその荷物ですがどこかへ旅にいかれるんですか？
ああ

ちょっと魔王を倒しに行ってくる

Step.17 End

腕のいい
シーフを
紹介して
もらいたい？
ああ
よし来た！
俺を連れてきな
いや
悪いができれば
女がいい
女？
そりゃ
また
何でだ
実はな
あの女は人間じゃない
俺の召喚した淫魔だ
俺が傍で制御して
いない隙をついて周囲の
男を襲うかもしれん
？
快楽と引き換えに
カラカラのミイラに
なってもいいなら
ついてきてもいいが
い…いや
遠慮
しとく
Tavern

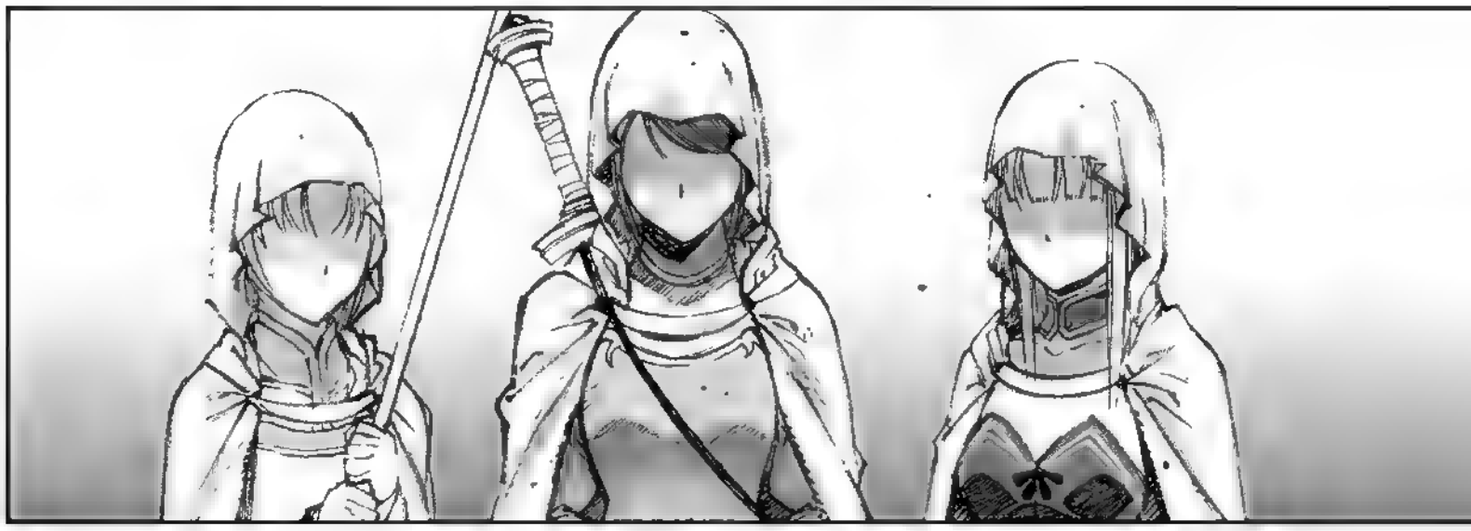
しかし
そうなると…
…そうだな
あー
アイツが
いたか
おい
ファロ
ふぁひー?
なに?
…
クドゥクか
珍しい
コイツはファロ
ちっこいなりだが
腕は保証するぜ

へぇ 知ってるんだ？
こっちの連中はみんな
半分野郎（ハーフリング）なんて
失礼な呼び方
しやがるけどね
こっちのテオが
腕のいい女シーフを
探してるんだとよ

ふぅーん……
…
ああ
他に三人ほど
仲間がいる
戦力的には
十分なはずだ
そだな
ご飯奢って
くれるんなら
いいよ
一応聞くけど
この三人で
潜るってわけじゃ
ないんでしょ？
オッケー

マスター
料理テキトーに
十人前
持ってきて！

ふー
おなか一杯
えーと
テオさんだっけ
あんた
お金持ちだねー
まさか
止められることなく
おなか一杯
食べられるとは
思わなかったよ
お？



問題ない
仲間だ
またせたな
いいえ

この声…
ねえ
この人って
うん
うん
話は迷宮に
入ってからだ
ここでは
人の目がある

…酷い
臭いだな
臭いなんて
気にしてたら
冒険者なんて
やってられないよ

ねえ
そんなことより
あんたたちってさ
やっぱり

あんたたち
『アラン遊撃隊』の
三人じゃないか！

壊滅したって
聞いてたけど
生きてたんだね！
コイツは俺の
使役する使い魔だ
この三人は
死んだことに
なっているからな
じゃあテオ
あんたがアラン？
…いや 違うか
美少年って
話だもんね
それに
残りの一人の
あんたは？
あまり
騒ぎ立てられたく
なかったから
ああしてフードを
被ってもらった

はー…じゃあ
リーダーの
アランを助けに
行くってわけ？
テオはその為に
雇われた
魔術師ってとこ？
まあ
そんな
ところだ
でも
「アラン遊撃隊」
ってここにいたのは
結構前だよね
このダンジョンは
日々拡張されてて
今は数ヵ月前より
もっと危険になってる
第二階層までは
案内できるから
注意して
あたしについてきて
この松明はいざとなれば
投げ捨ててでも
しばらくは
消えないし
火に弱い
敵に対しては
武器にもなる
だから
このパーティじゃ
前衛で片手の空く
あたしが持つのが
一番なんだ
…っと 折角だし
ちょっと寄ってくか
ここが「先生」の
部屋だよ
先生？

そう
この迷宮に潜る
冒険者なら
大体皆お世話に
なる相手さ
テオ 見たトコ
あんた魔術は凄いけど
戦闘経験あんまり
ないみたいだから
ちょっと先生に
鍛えてもらうといいよ

ギィィィ

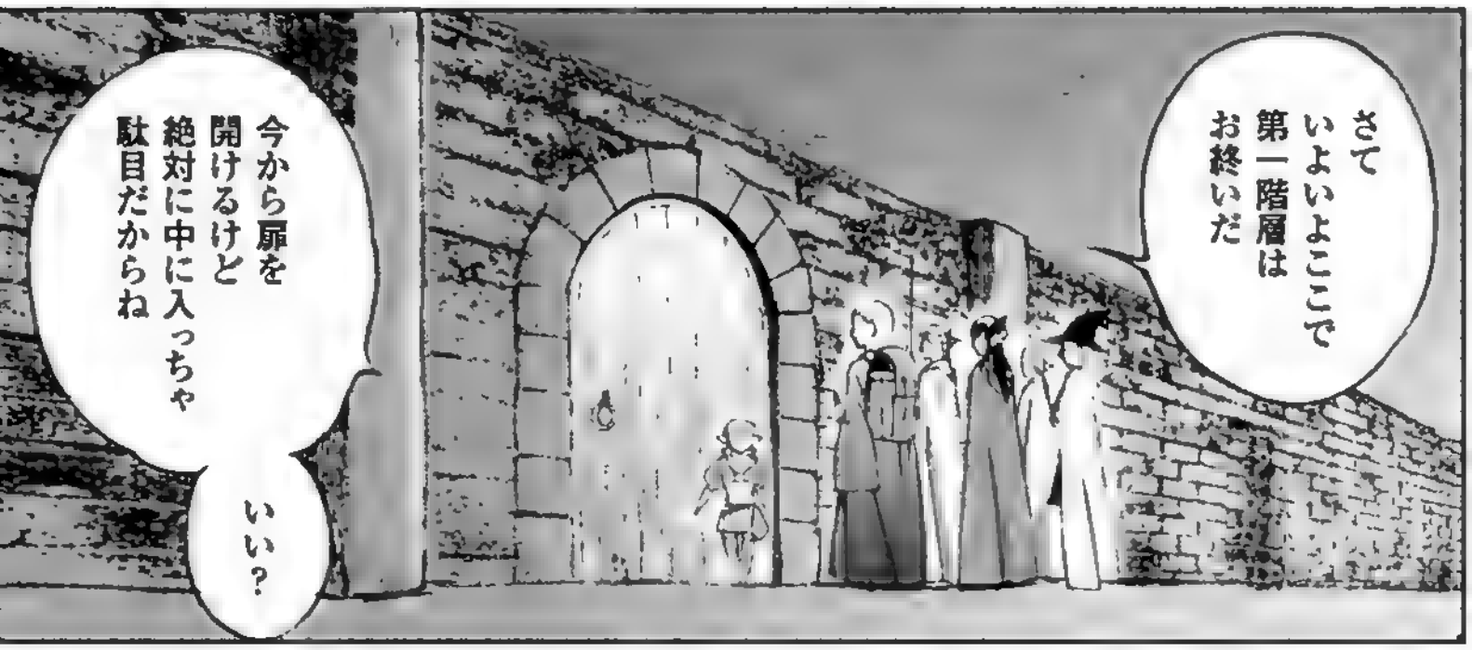
あっ
!?
うわっ
何!
どうしたの
先生!?
これで奴は
『こちらの世界』に
実体化した!
ナジャ
今だ!

ふー
びっくりした
『先生』普段は
もっと紳士的に
まるで冒険者を
鍛えるように
戦ってくれるんだけど…
…亡霊にも
機嫌があるのかな

どうした
……
今の幽霊
ゲオルグだ

※1話参照
ゲオルグ
…ああ
ゲオルグ？
知り合いか？
知り合いっていうか…ほら
最初の村の
村長だよ

さあぐずぐずしていると
また亡霊が復活します
さっさと先に行きましょう
そうだよ
まだまだ先は
長いんだからさ
地下四階


さて
いよいよここで
第一階層は
お終いだ
今から扉を
開けるけど
絶対に中に入っちゃ
駄目だからね
いい？

ガ

魔物
いないように
見えるでしょ？

ビッ

ところが
実はこれ
部屋一杯に
スライムが
満ちてるのさ

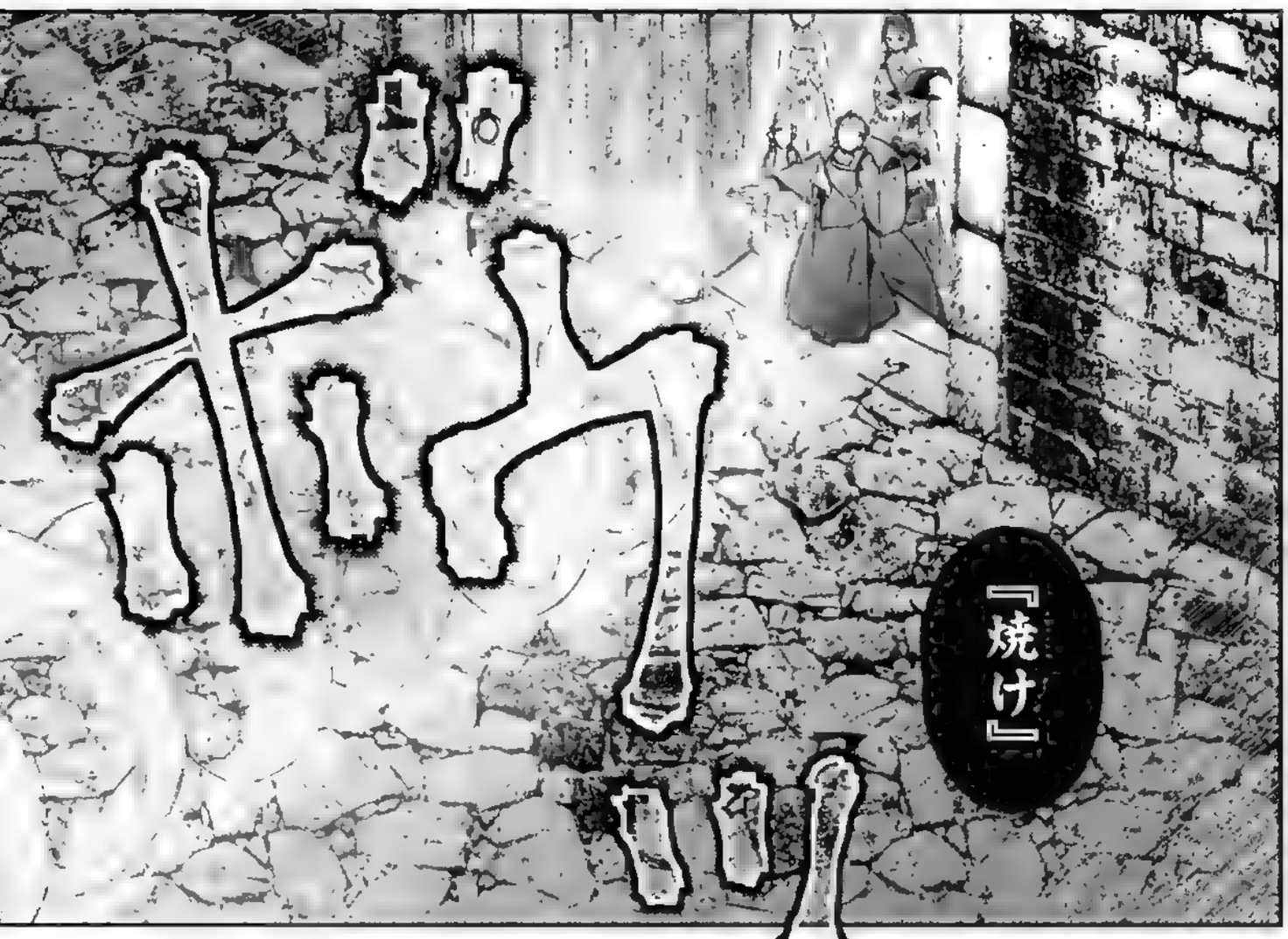
ビキャ
！

形があるからこうやって
剣でも切れることは
切れるんだけど
すぐ元に戻っちゃう
ウネ
ウネ

「ゼラチナス
キューブ」
透明な立方体の
スライムだ

向こうに
扉が見えるだろ？
あれが第二階層への
扉だ
アレを開けるには
このキューブを焼き払うか
防護膜で中を泳いで
いくしかない

では俺が燃やそう


『焼け』

急いで！
すぐに元に
戻るよ！

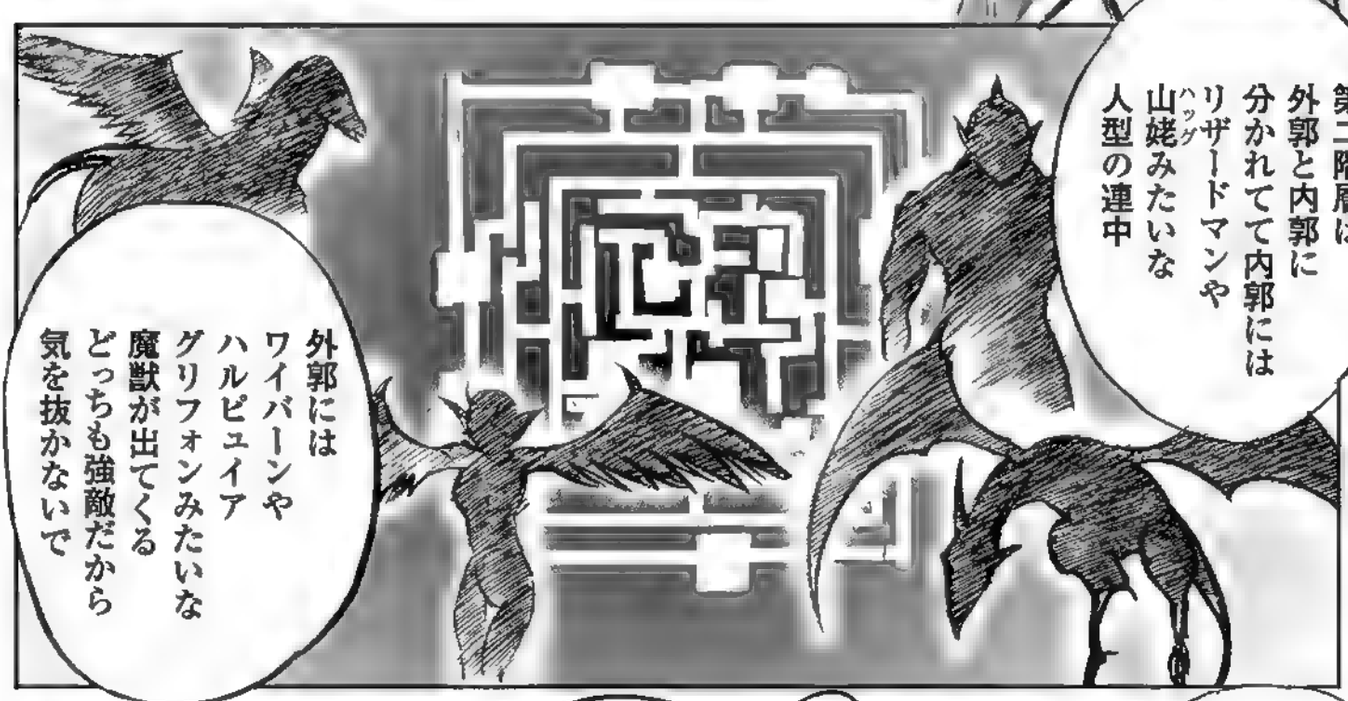
ガチャ
ガチャ
ガチャン
開いた！

ふう
…ここからが第二階層さ
帰りは向こうの扉に鍵がかかってないから楽なんだけどね
あと扉は絶対に閉めるんだよ
前に楔で開けっ放しにした馬鹿がいて大変なことになったんだ
大変なこと？

キューブの一部が
迷宮に飛び出して
ゴブリンを大量に
食べて巨大化
冒険者総出で
焼き払ったんだけど
本当大変だったよ
さここで
ちょっと
休憩しよう
カリ
カリ

これ
『キャンプ』って
呼ばれてる
ものでね
ボウウ…
この陣を覚えて
この蝋石で書いて
聖水を一滴垂らすと
簡単な結界に
なるっていう
優れものなんだ
魔術屋で
銀貨十枚で
1セット
売ってるよ
なるほど…
ダンジョンの中に
溢れている魔力を
利用して防御結界を
張っているのか
まったく冒険者の
発想には感心する

この階層から
敵が一層
強くなるから
気をつけてね
ゴブリンだの
オークだの
ケチな連中は
出てこない

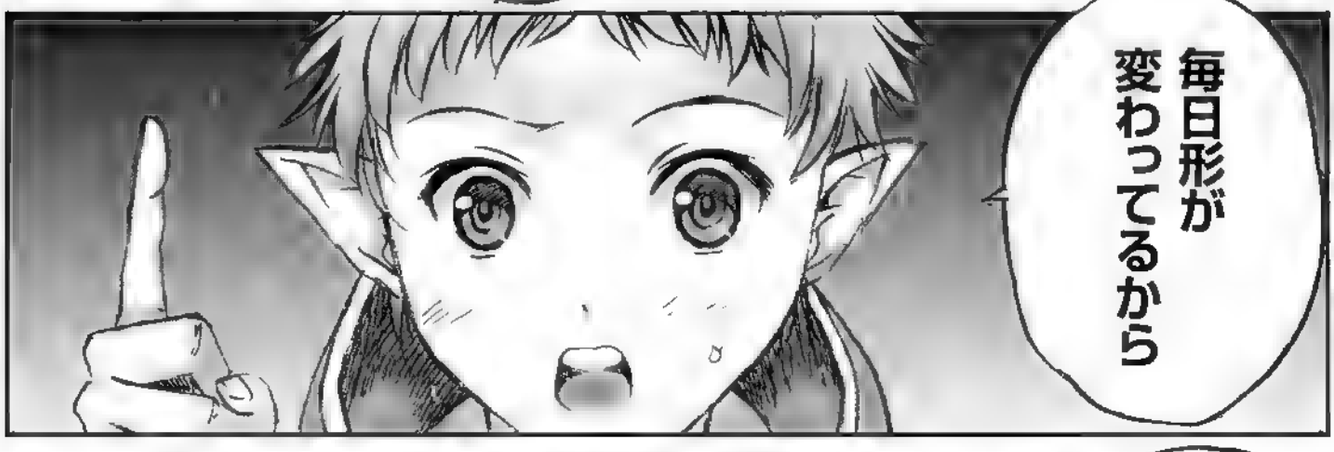

第二階層は
外郭と内郭に
分かれてて内郭には
リザードマンや
山姥(ハッグ)みたいな
人型の連中
外郭には
ワイバーンや
ハルピュイア
グリフォンみたいな
魔獣が出てくる
どっちも強敵だから
気を抜かないで

ただ
そう悪いこと
ばかりじゃない
この階層には
「友好的」な魔物も
結構な数いるんだ
友好的だと？
うん
特にリザードマンとか
ケンタウロスは
割りと話が通じるよ
会っても刺激しなきゃ
戦闘を免れる
ことは多い
運がよければ
交渉次第で呪具や
情報と交換もできるよ
お酒や食料が
特に喜ばれるね

といっても
大多数は
敵対してくるから
油断はしないで
中には有効的な
フリをして
騙し討ちを
仕掛ける魔物も
いるからね
外郭の魔獣は
強いからできれば
立ち入りたく
ないんだけど
絶対に外郭も
通らなきゃ
いけない
構造だから大変だ

直接
転移魔法で
下層に行けない
のか？

駄目 三層以下は
そもそも
対転移結界が
張ってあるから
転移できない
第二層までは
転移できるん
だけど…
…お勧めは
しないね
何故だ


毎日形が
変わってるから

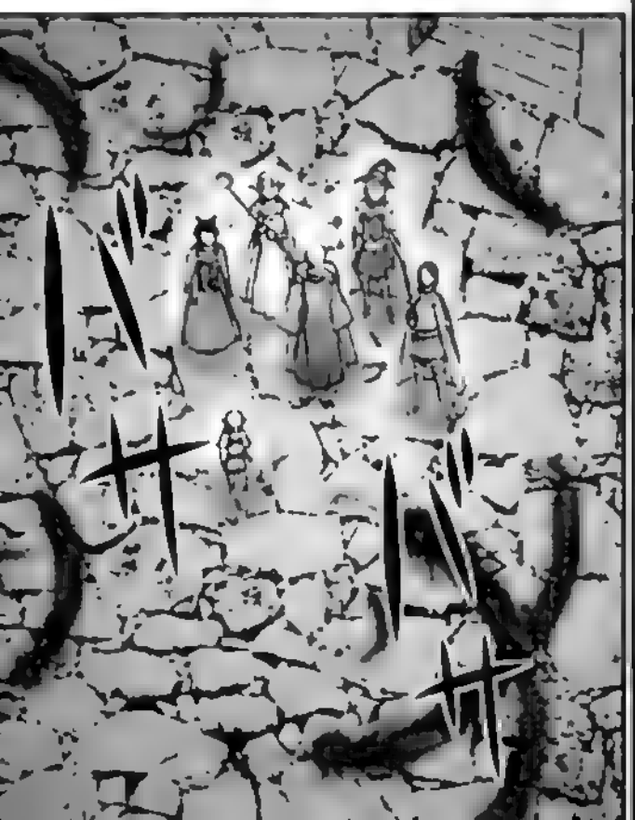
コボルトや
ダンジョンリーチ…
…でっかい芋虫
みたいなのが
勝手にダンジョンの
形を変えてるんだ
お陰で転移で
安全な場所に
行こうとして
魔物の巣の中に
放り込まれたり

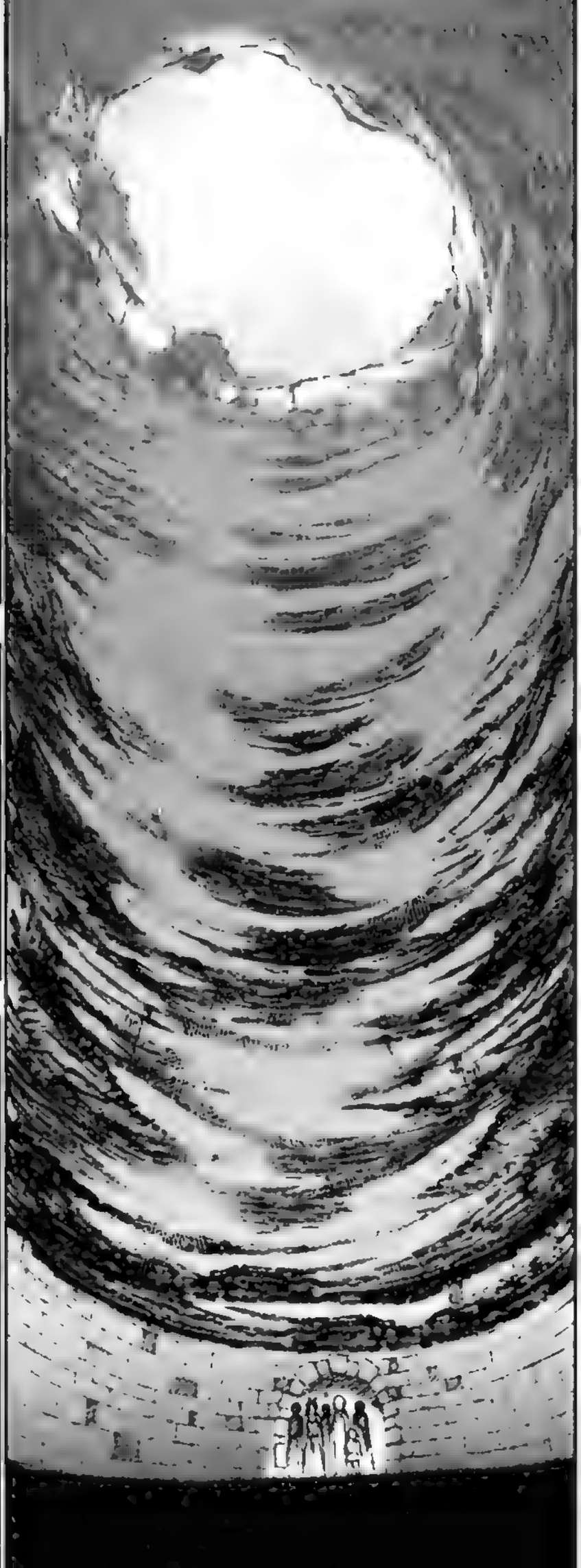
※いしのなかにいる※
酷いと石の中に
転移して
そのまま埋まって
死んじゃったり
なんてこともある
転移するなら
帰り道だけだね

それは有名な話なのか？
ううん
仲間内では出回ってるけどねわざわざ他人に教えてあげるような親切な奴はいないよ
それなりの腕を持ったパーティが意気揚々と転移して二度と帰ってこなかった…
なんてのもよくある話さ
…これは嬉しい誤算だ
一反知られれば使えなくなるような類の罠でもある程度冒険者の数を減らすのには有効ということだ
…さて
そろそろ進むとしよっか
ここからは外郭空を飛ぶ相手が多いからよろしくね

ここでは
私はあまり役に
立たないかもな…
…シャル 防御は
よろしく頼んだぞ
はい

…！
…早速きた





あれは…

…ハルピュイアか

くっ
待て
あれはどうも
「友好的」な
ようだ
うそ？
まおーさまだ

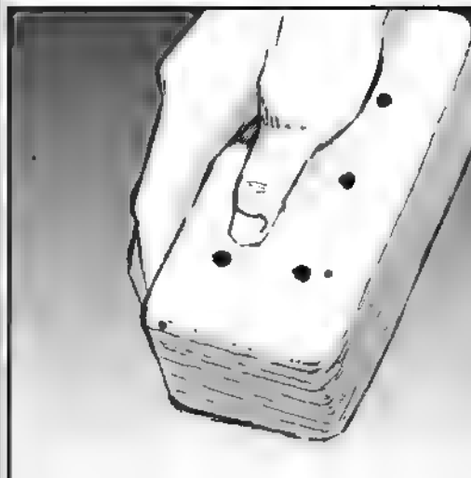
えほんと？
ほんと？
まおーさま
まおーさま
こんにちは

この者たちは
仲間だ
降りて来い
はーい

まおーさま
まおーさま
どうして
ここにいるの
まおーさま
まおーさま
おなかへった
ごはんある？
まおーさま
まおーさま
なんでニンゲンと
いっしょにいるの？

ハルピュイアと
話せるなんて
…何なの？
あんた実は
魔物使いか何か？

ガッ
ガッ
ガッ
さあ食え



まあ
そんなような
ものだ
まおーさま
まおーさま
おいしかった
ありがとー
まおーさま
まおーさま
おれい
おれい
まおーさま
まおーさま
きてー
なにやら礼を
くれるらしい
少しここで
待っていてくれ
待っていろ
って…
あ
ちょ
ちょっと！
なあ
あれってさ…
…でしょうね
いいなあ…
…探索終わったら
あたしも…

あー
しゅたっ
…わたし ちょっと
ご主人様の様子
見てくるね
抜け駆けは
駄目ですよー
待っていろと
言われただろ
ガシッ
あなたまで
行ったら
余計長引く
でしょ
放して
行かせてー！
いかせて
いかせて
イかせて
ほしいのは
こっちですよ！

Step.18 End

Step.19
んーっ
んーっ
ズポ ズポ
ズポ ズポ
あー！
パン パン
ズチュ ズチュ

んーっ
カプッ
ズッ
ズッ
ズチュ
…マズイー
今日の身体は形代だからな……今度血くらい飲ませてやる
うでもかじっていい？
10円
10円
あたしはまおーさまのこどもほしいー
最近この辺りで何か変わったことはあったか？
さいきんニンゲンすくないよ
おそとのもりにしろいのいたよ
あっちにピカピカひかるみずがあったよ
…

人間が少なくなった理由は
フィグリアを
手に収めたからだろう

だが そのうち
野心を持った冒険者たちも
やってくるはず…
今は勢力を広げて
迷宮の瘴気を
充実させるのが先決だ

「森にいた白いの」とは
白アールヴのことか？
エレンたちの敵かもしれんな

しかし
光る水とは
なんだろうか

あ！

褒美だ
受け止めろ

あーっ！

ビグッ
ビグッ
ビグッ

歯は
立てるなよ

はーい

あーい

がぶ

…まずいー

歯を立てるなと
言っただろうがッ！

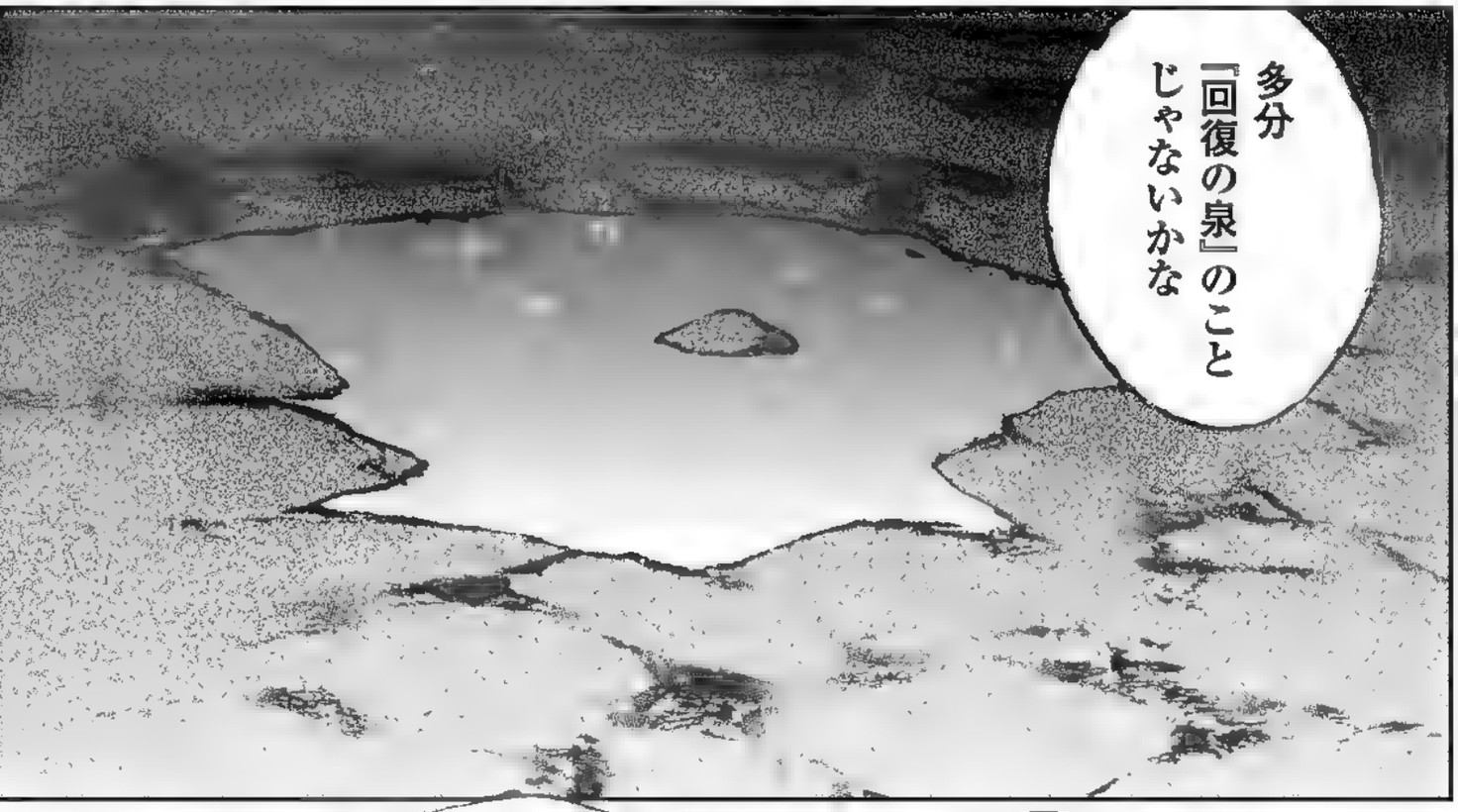
なっ
何やってたの
あんた!?
あ
戻ってきた
待たせたな

やっぱり…
情報を得てきた
この先になにやら
「光る水」とやらが
あるらしい

ポイ
?
それと
土産だ
えっ
何これ!?
…瑪瑙(めのう)?
こんなに
大きな?

ハルピュイアが
巣に溜め込んで
いた物だ
礼として
もらった
待たせた詫びだ
これ金貨十枚
くらいにはなるん
じゃないの……?
ホントにもらって
いいの?
ああ
俺にとっては
大した価値も
ない

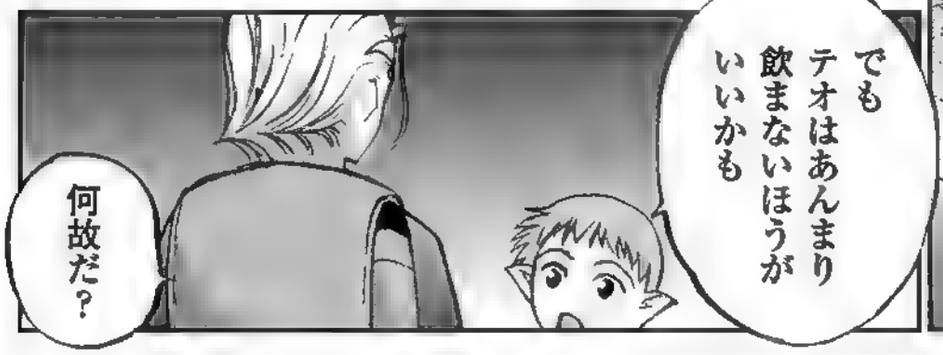
…あの
スケコマシ
というかあの
ハーフリング
チョロすぎないか
いいなあ
あたしもお土産に
精液欲しい…
狙いはわかるけど
ムカつくなー
あの爺
ぽう
で『光る水』
とやらに
心当たりは
あるか？

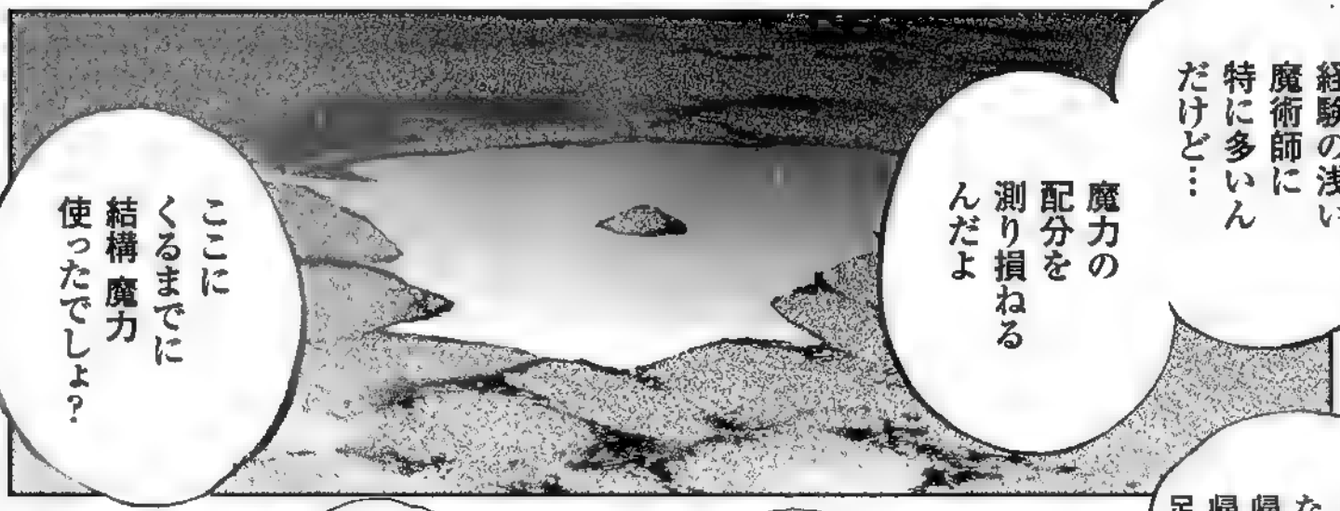

多分
『回復の泉』のこと
じゃないかな

これが
回復の泉か
飲めば身体が
楽になるし
しばらく身体を
浸しておけば
傷も魔力も
すぐに回復する
不思議な泉だよ
まあ
しばらくすると枯れて
なくなっちゃうんだけど
迷宮のあちこちに
たまに湧いてるんだ

ここ 魔力の
吹き溜まりに
なってる
やはり
そうか

これって
放置してると
ちょっと
まずくない？
……

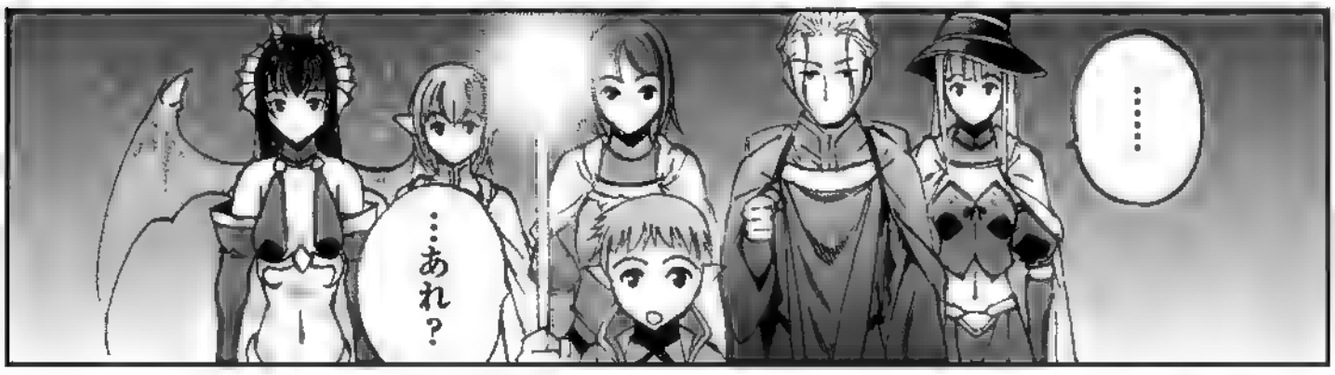

でも
テオはあんまり
飲まないほうが
いいかも
何故だ？


経験の浅い
魔術師に
特に多いん
だけど…
魔力の
配分を
測り損ねる
んだよ
ここに
くるまでに
結構 魔力
使ったでしょ？

ここで
全回復して進んで
自分の魔力が半分に
なったところで
帰り道につくと
帰りは魔力が
足らなくなる
その頃には
もう泉の水は
枯れてるしね
泉
回復
枯

なるほど…
このような泉は
よく見つかるのか？
滅多に
ないよ
あったら
ラッキーって
思うくらいで
当てにする
もんじゃない
あと結構
危険だから
あんまり
長居も
できないしね

危険…
ああ
なるほど
泉を利用するのは何も
人間だけではない
むしろ迷宮に定住する
魔物たちこそ…
では
先に進むか
…いよいよ
ここを抜ければ
第三階層ね
この先に
行った者はいない
少なくとも
あたしの知る
限りじゃ初めてだ
準備は
いい？
『大丈夫だ』


……
…あれ？

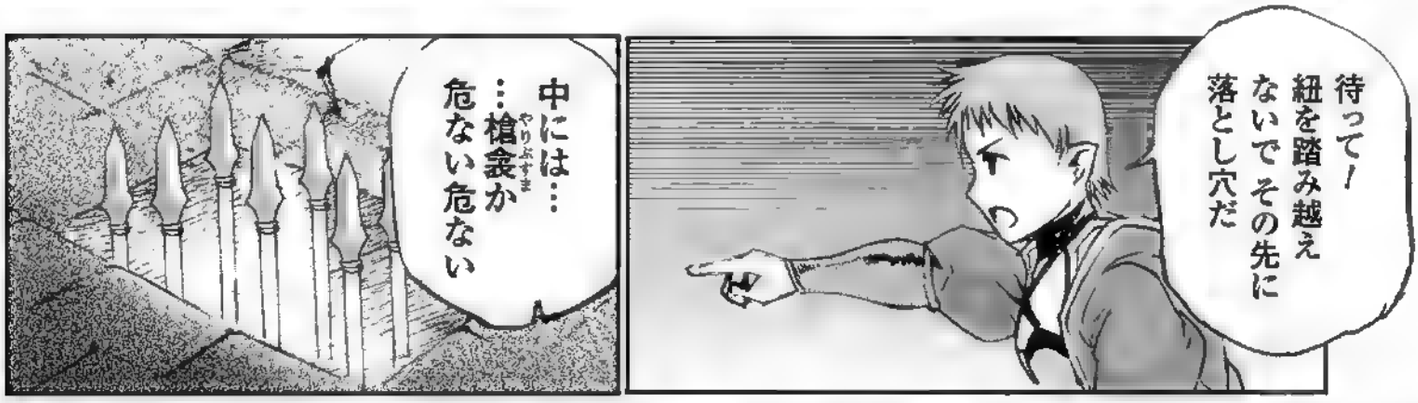
何もないようだな
…運よく守衛がいない時間帯に当たったのかもしれん
…怪しい…けど罠もなさそうだし…そうなのかな
少なくとも安全な部屋というわけではないだろう
先を急ぐぞ

その…ありがとう
あそこを守ってたの
本当は……
アランだったんでしょ?
別にお前を
慮った
訳ではない
礼を言われる
筋合いはない
…ん
でも
ありがと

ここが
第二階層…

気をつけてね
ここから先は何が起こるかわからない

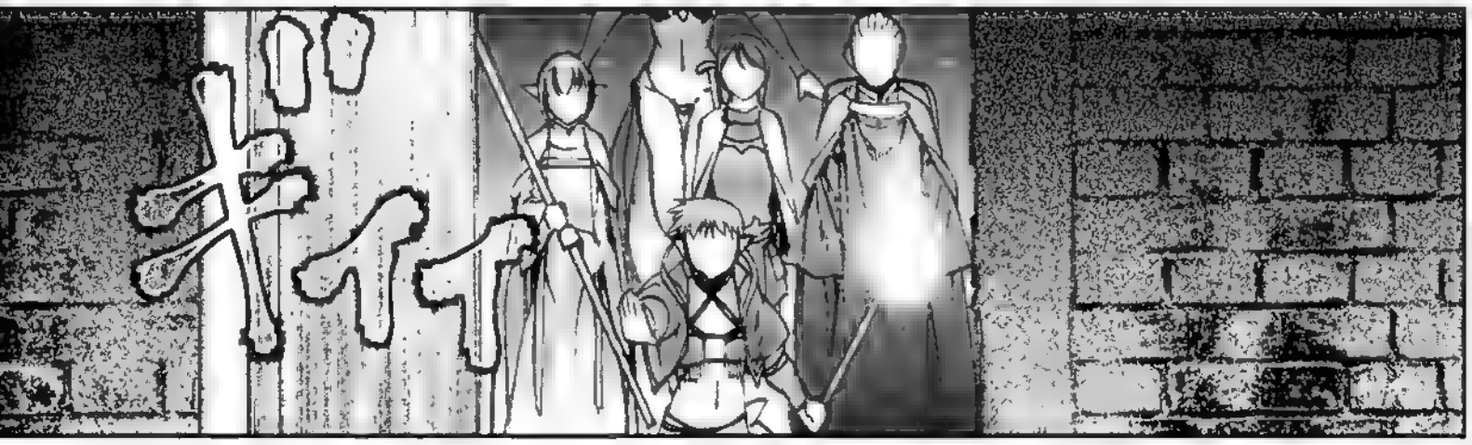
気をつけてそこ踏むと罠が作動する
…そっちも紐に脚を引っ掛けると多分上から岩か何かが……

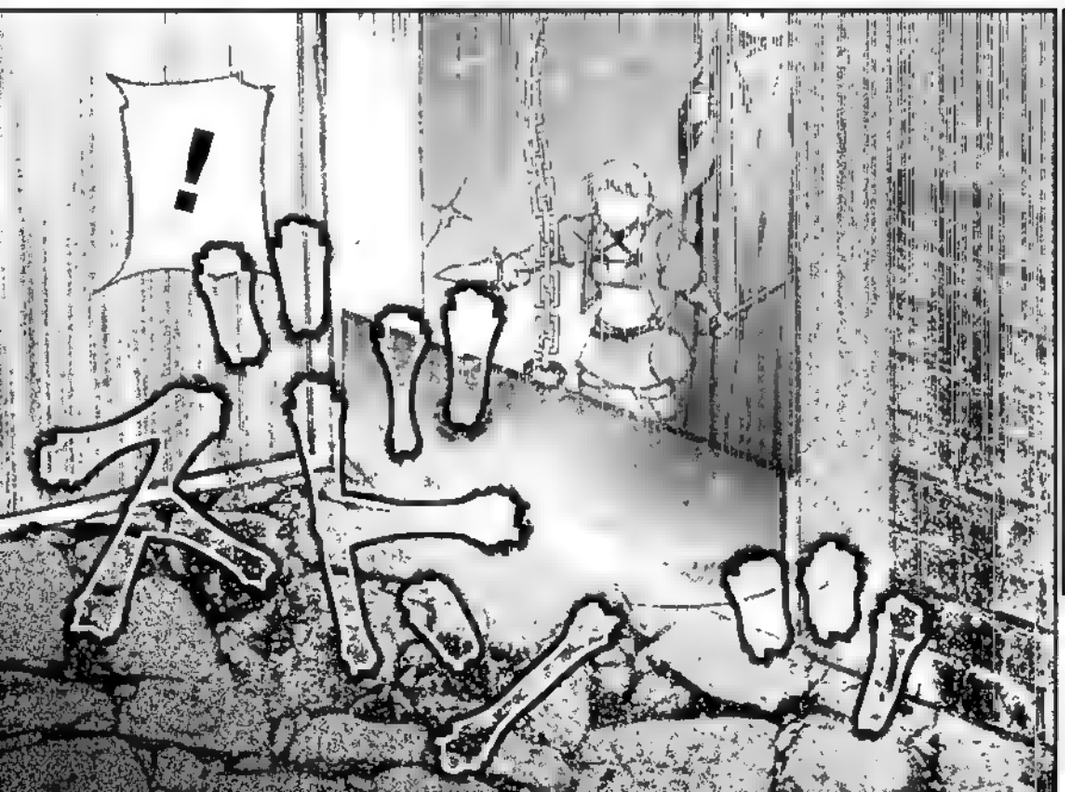

待って！紐を踏み越えないでその先に落とし穴だ
中には…槍衾（やりぶすま）か危ない危ない

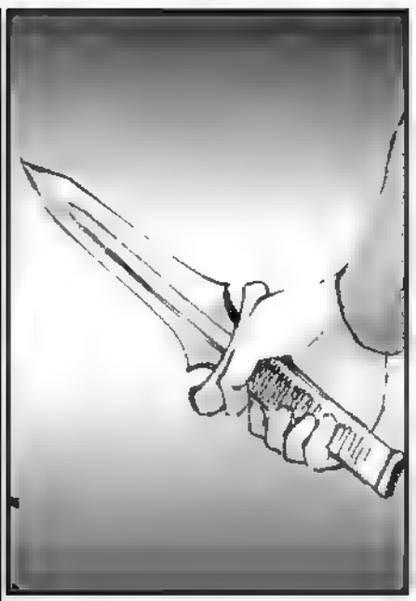
ん……ここ何か壁にちょっと違和感があるね……隠し扉だ
腕のいい盗賊とは聞いていたが大したものだな
へへ

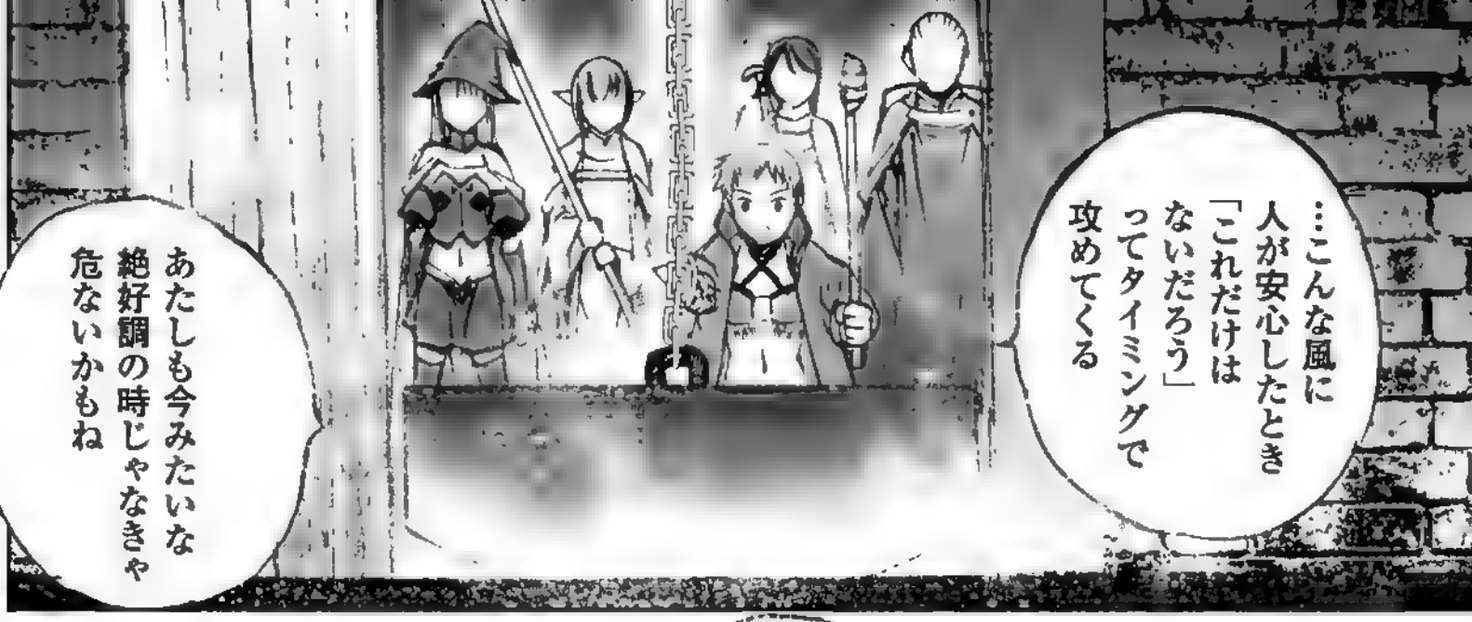
それにしても
この罠を
仕掛けた奴って
凄い陰険だね
よっぽど人心を
知り尽くした
性格の悪い
悪魔みたいな奴に
違いないよ
心の隙を突いて
死角から蛇みたいに
襲いかかってくる
……

なんかね 今すごく
ワクワクしてんだ
こういう時の
あたしは凄いよ
罠が一つ一つ
手招きしながら
笑ってるように
見えるんだよね

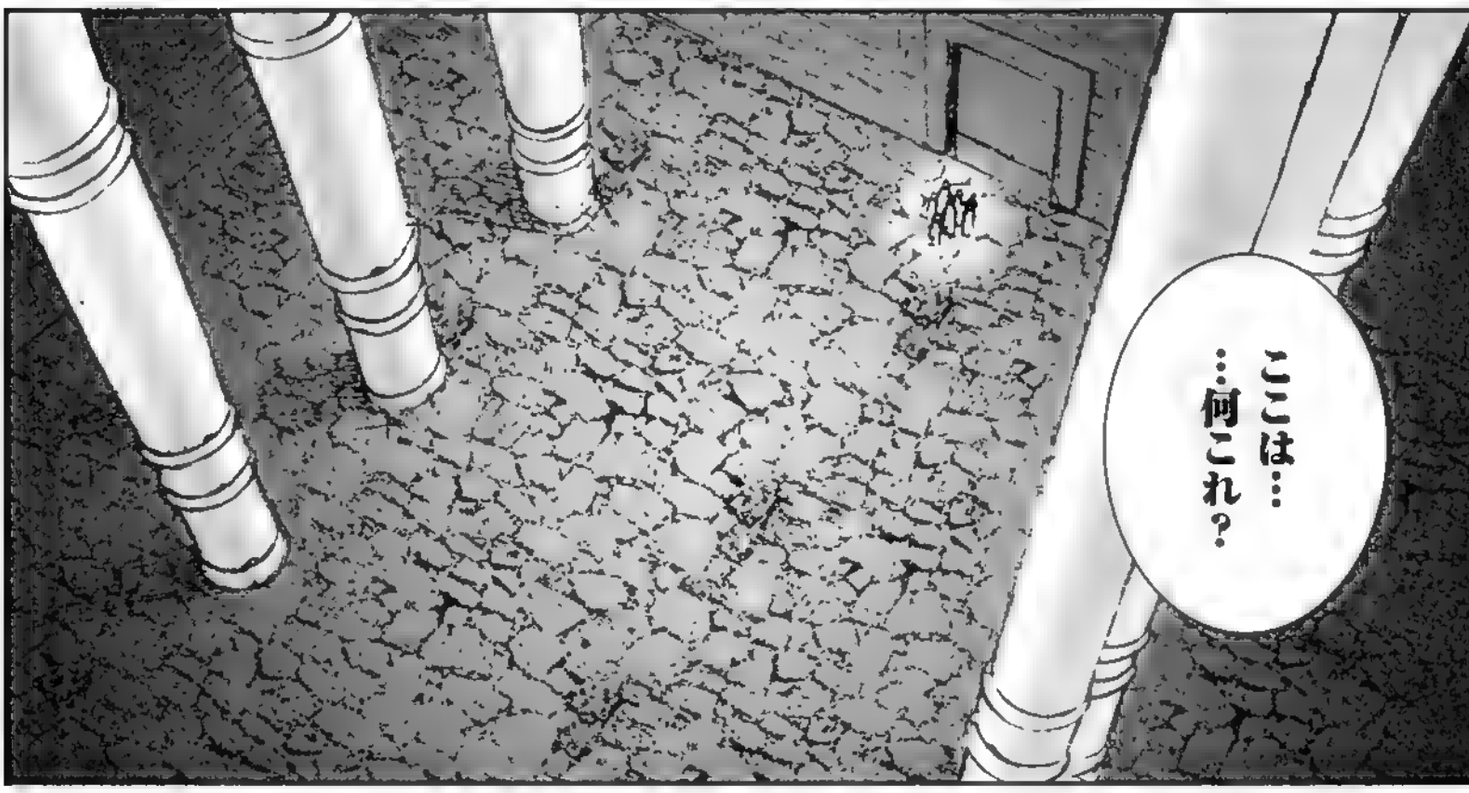



!

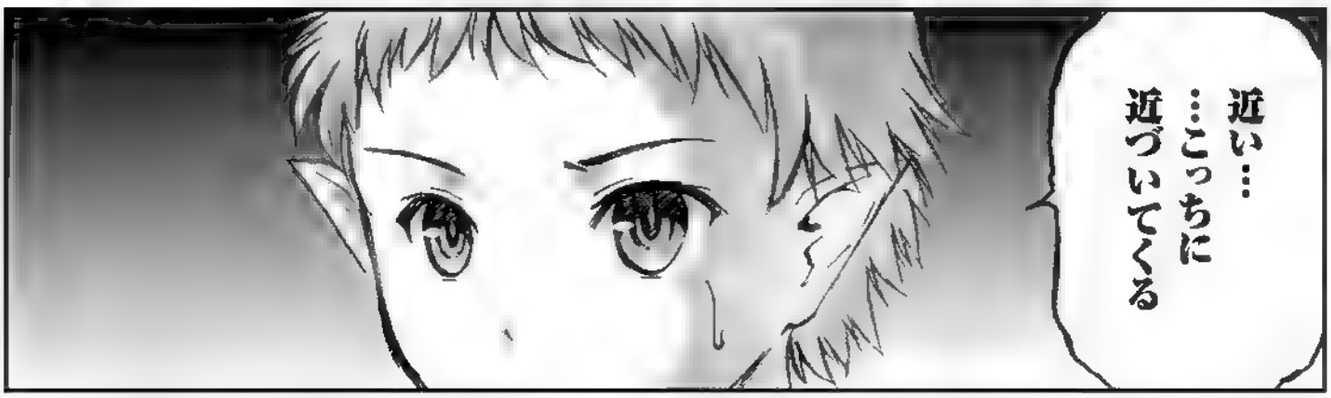



…こんな風に
人が安心したとき
「これだけは
ないだろう」
ってタイミングで
攻めてくる
あたしも今みたいな
絶好調の時じゃなきゃ
危ないかもね

確かに
性格は凄い
悪いだろうねぇ…
あはは
本物の悪魔に
言われちゃ
形無しだね
にしても


ここは…
…何これ？

気をつけて
…何かいる
それも
とびきり
獰猛な奴だ

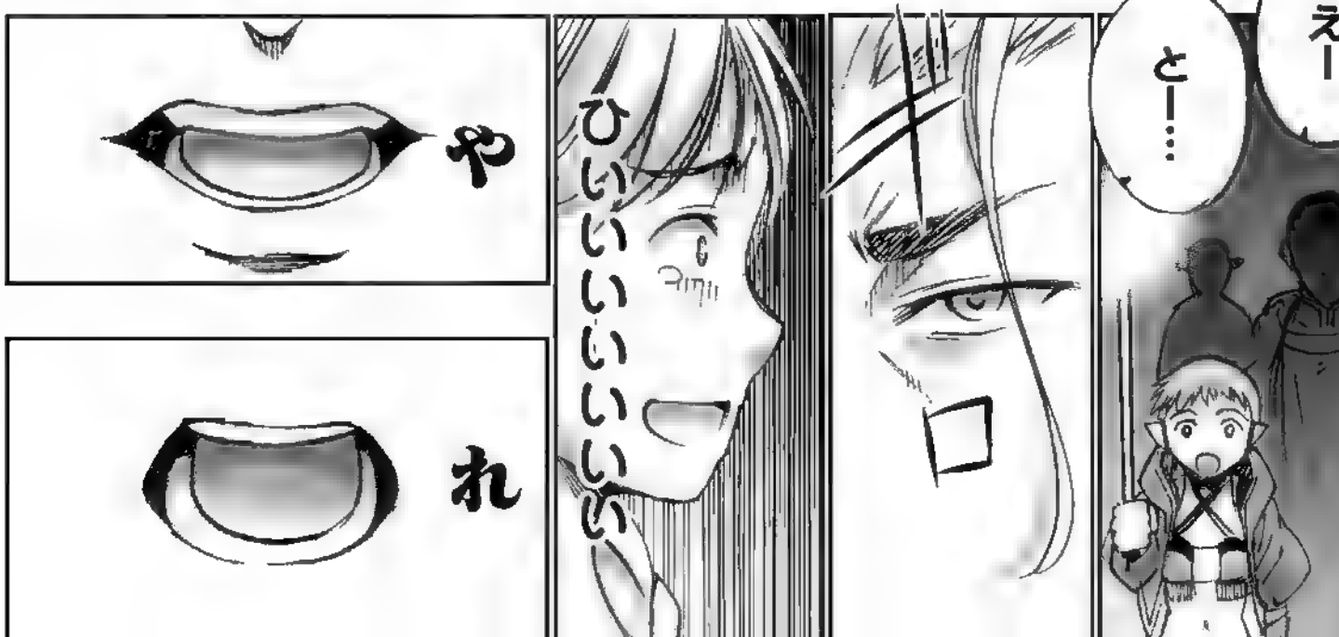

近い…
…こっちに
近づいてくる

来たッ!!

…え?

……

あんた…
…人間だよね？
なんで
こんな所に？
あー

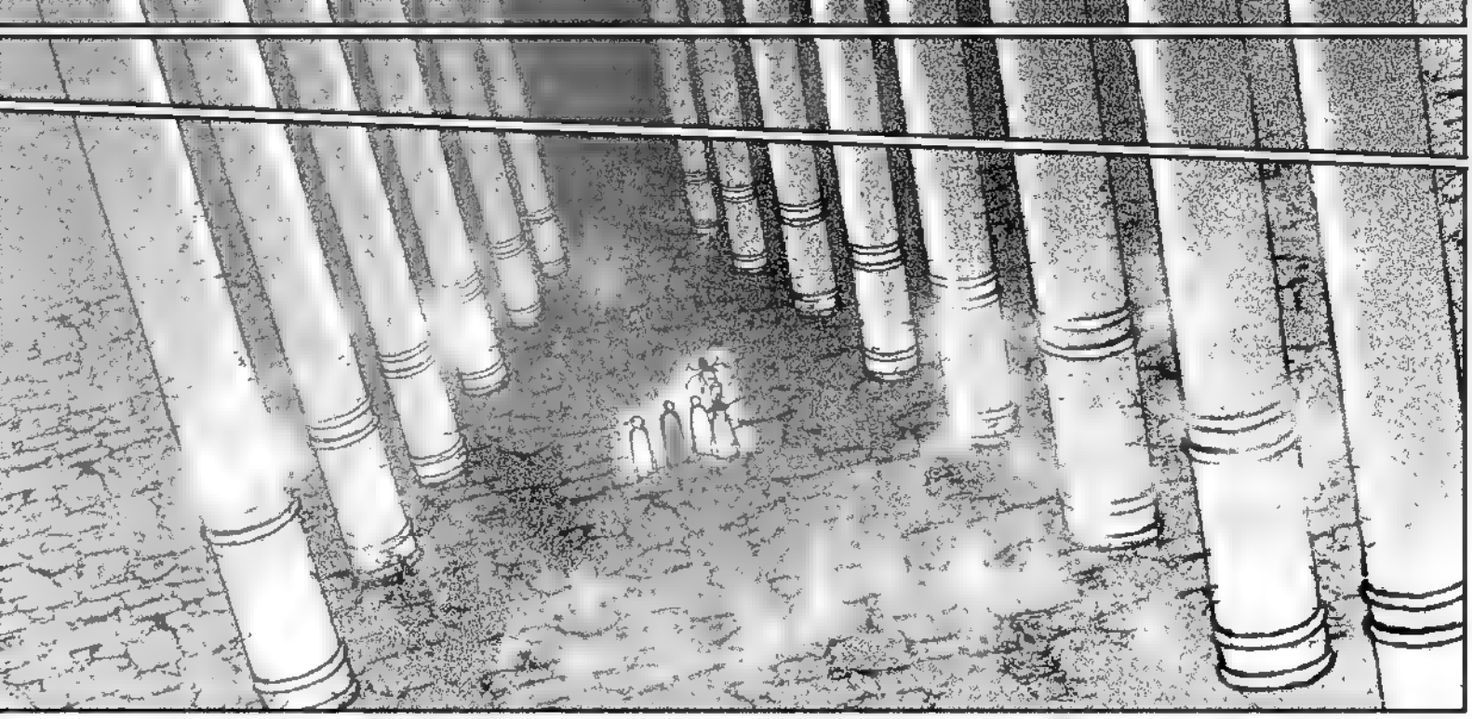

えー
とー…
…
ひいいいいいいいい
や
れ

ご
ごめんなさいっ！
ジョーン
ジェフリー
ジャスティン
ジョセーフ！
ボキボキ
突撃（アタック）！
え？
ちょ！
わ
逃げるぞ

『加速』

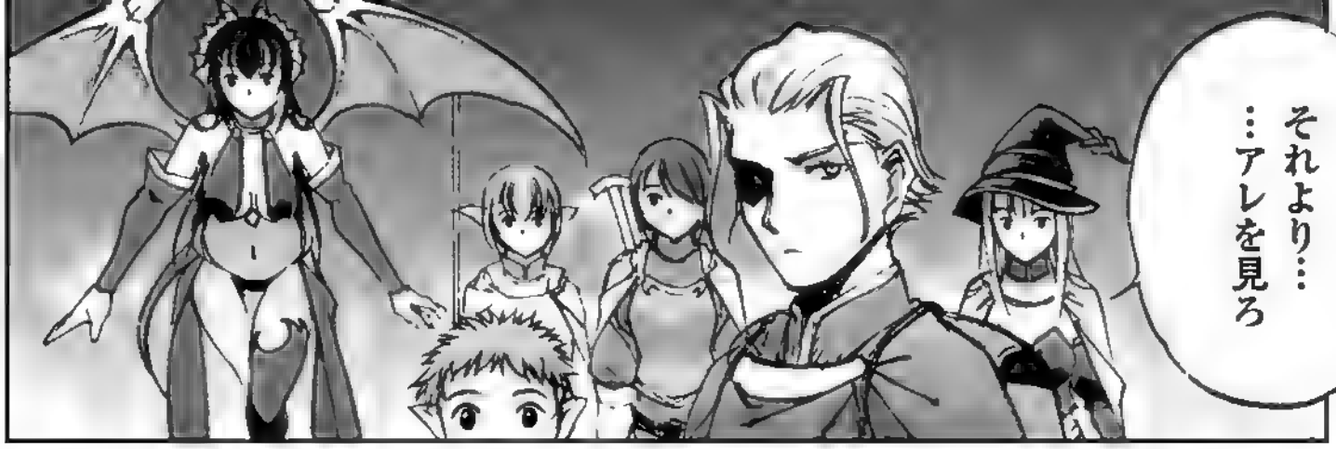
『氷の壁』

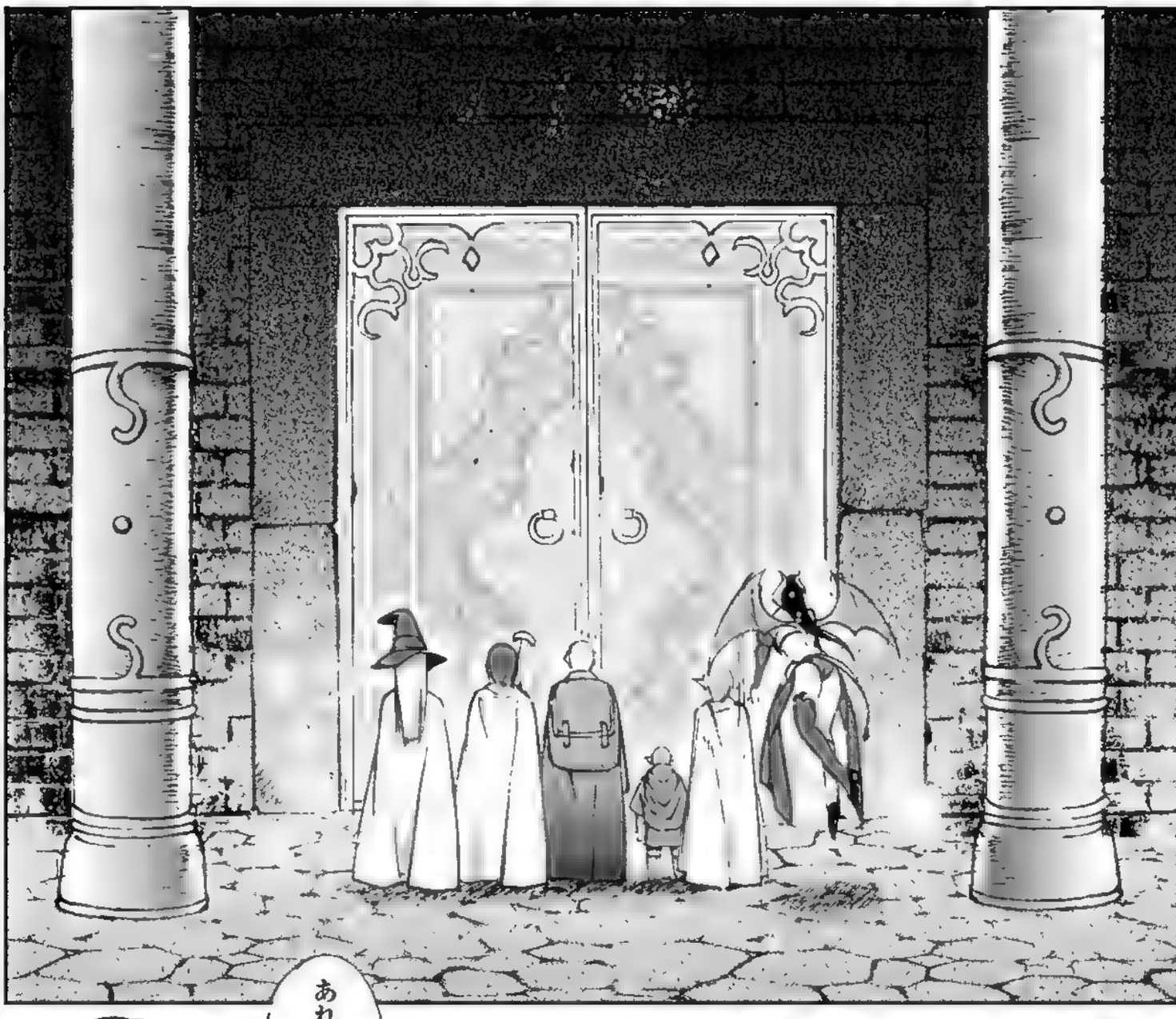
そう長くは持たない
急いで！



なんとか
振り切ったか…

あの もう
大丈夫だから……
ああ…
…怪我は
ないか
ううん
テオが
守ってくれたから
エロ爺
やっぱり
ああいう体型が
好みなのか…？
あたしも
抱き上げて
買われたまま
迷宮を練り
歩きたいです…
スケコマシ
まて
今のは
不可抗力だ

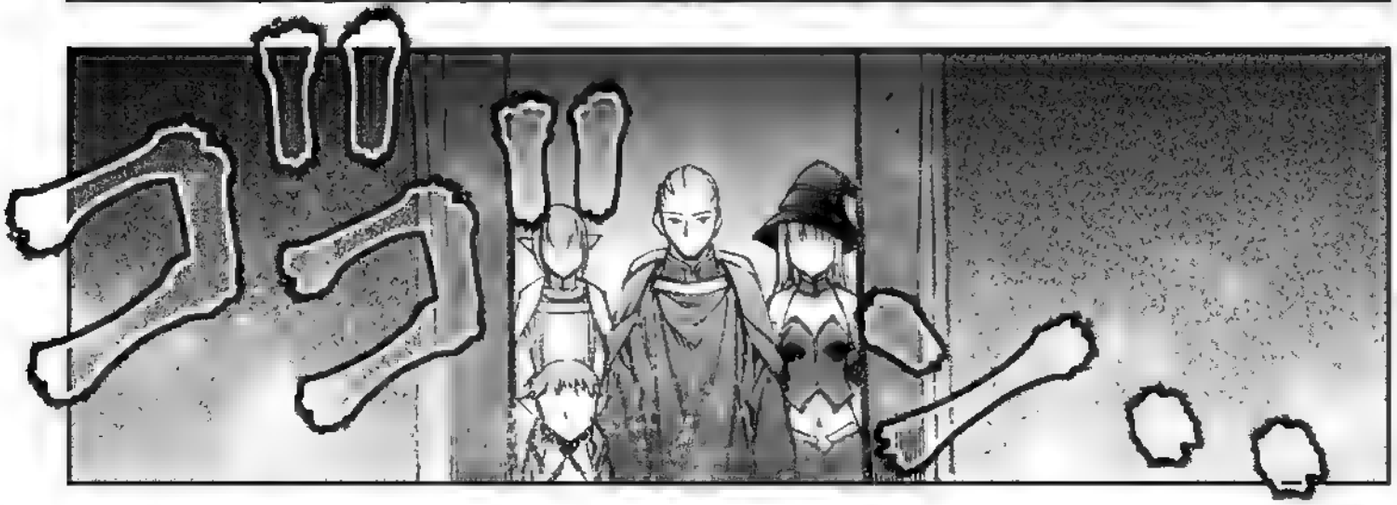

それより…
…アレを見ろ



あれは…
…まさか
魔王の……？
おそらく
そうだろうな

…ここまで
きたら進もう
そのつもり
なんでしょ？
勿論だ

じゃ
いくよ
よし



ドドドドド

よくぞ
ここまで来た…!!

よくぞ
ここまで来た…

勇気ある
しかし
愚かな者たちよ
汝らは
何を望む

富か
それとも
名声か？
いずれ
失われる
ものの為に
ただ一つ
しかない
命を賭けるか

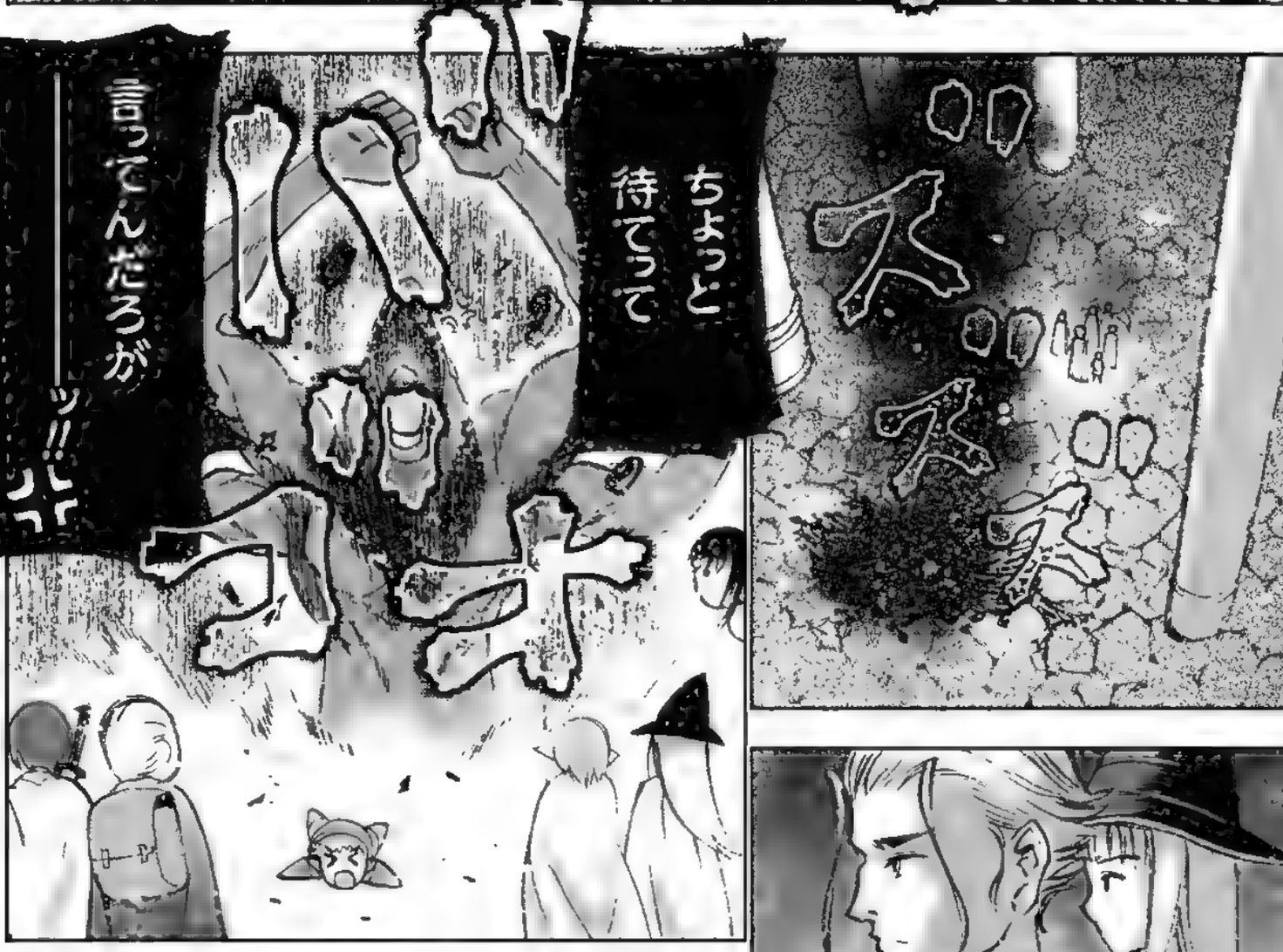
あたしは
どっちも
興味ないね
あたしの
願いは
ただ一つ…
見たことの
ないものを
行ったことの
場所を
この目に
収めたいだけさ
ほう…

ならば…
見るがいい
我が姿を！
そして、
その目に
焼き付けながら
Step. 20

我が腕の中で
息絶え…
ぶげっ！

な…
まもるの
ちょ
『浄炎』！
ドバン
まっ…！
『氷の飛礫』
!?
ビキ
ビキ
おい
待て
って！
まずい
まずい！

『爆裂』
オウッ!!
てっめえぇえ!


ちょっと
待てって
言ってんだろが
ッ!!

全部抵抗(レジスト)しおったか
おい旦那
ここまでするたぁ聞いてないんだが？
そりゃあ言ってないからな
事前に打ち合わせたら勝負にならんだろう
ちっ
こっちには攻撃するなって厳命しといて勝負も何もないだろうが!?
大体人のセリフも途中で切りやがって！そこの魔女っ娘！
てめぇ様式美ってものがわからねぇのか！
あなたが言うとただの変態の戯言にしか聞こえない
うるせぇ！
ん？
あー
……
見た目はアリだけど中身がなぁ…
ギリギリセーフか…
いやいやアウトだろ…
…うーんセウトって感じだな

どどういうことなの!?
なんであんたたち魔王とそんな仲よさげに…
名乗るのが遅れたな
我が名はオウル
魔王などと呼ばれているこの迷宮の主だ
ファロここまでの案内ご苦労だった

オウルって
意外と形から
入るタイプだよね
っていうか
なんでわざわざ
座ったんだ？
あのワイングラス
ずっと準備
してたのかしら
探索が終わったから
そろそろ抱いて
もらえるのかなあ
でも…
…そんな
魔王は四本腕の
赤銅の悪魔だって

それに
『アラン遊撃隊』が
魔王に
味方するなんて

悪いな我々は
元々オウル様の
忠実な部下だ
そう
思ってるのは
あなただけ
だけどね

まあ
気付かなかったのも
無理はないけどね
ずーっと
私がほんのり
『魅了』してたから
…このまま
帰して
くれる
わけないよね
そうだな
お前の
仕事は
実に
役に立った
お陰で
ダンジョンを
冒険者視点で
改めて見直し
足らぬ点
十分な点が
明らかとなった
これを
俺は大いに
評価している
また
お前のような
腕が良い盗賊は
他の部下には
いないからな
我が配下に
加わるなら
それなりの
待遇をもって
向かえてやろう
もし
断ったら？
そうだな…
…亡霊
スライムの
素材
魔獣の餌
好きな未来を
選ばせてやる

はー
わかった
降参
テオ…じゃない
オウルの配下に
加わるよ

でも一個だけ
お願いが
あるんだけど
なんだ？
言ってみろ
ゴゴゴゴン…

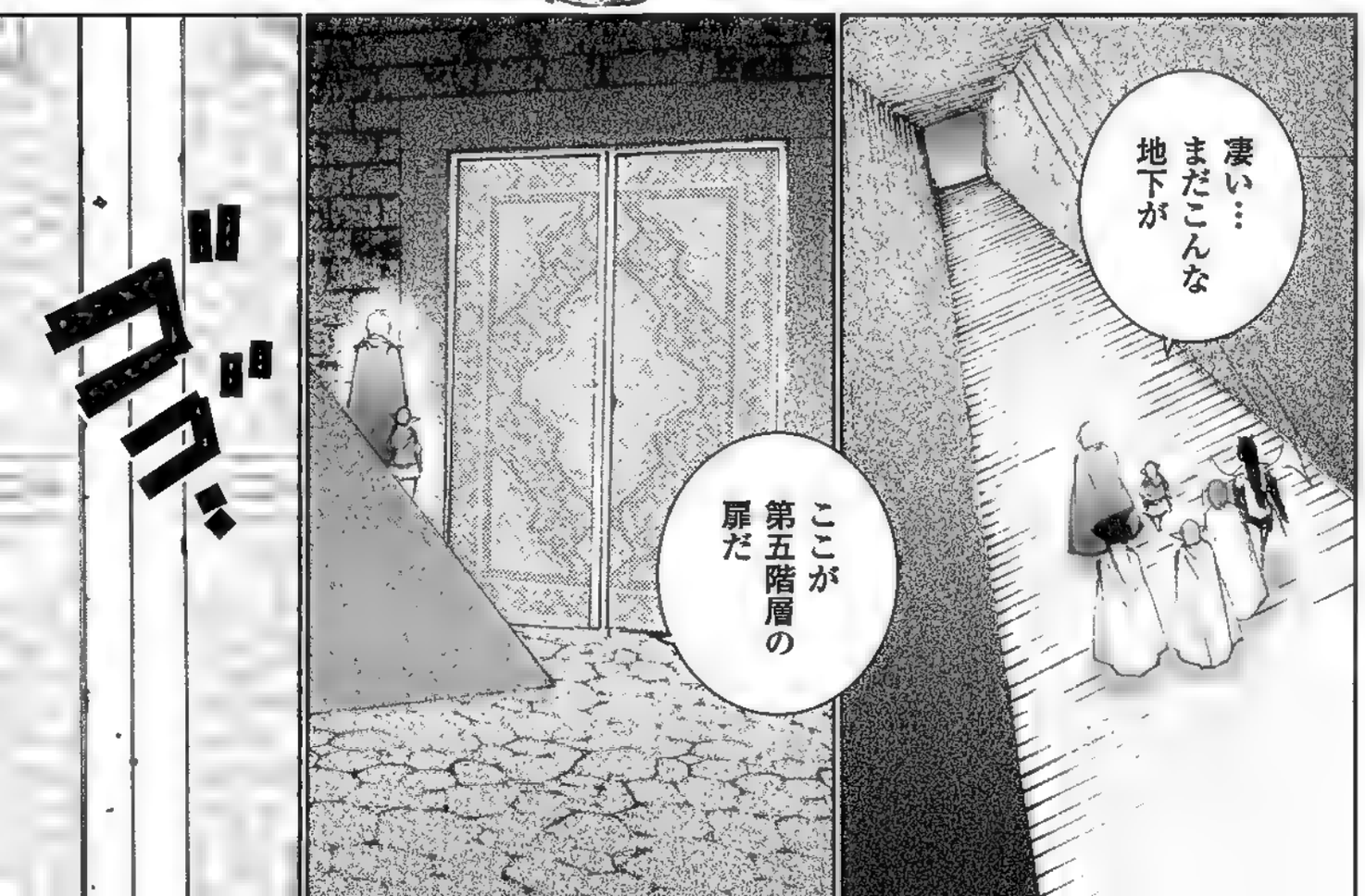
玉座の後ろに
階段が
隠されてる
なんて…

うわあ
すごい！
王ヨ…
…アタラシイ
ワナデキタ
今度 見ロ
ガヤ
ガヤ
よぉ
魔術師さん
今日も女を
たくさん
はべらしてんな！
アオウルサマダー！

すごいね
地上にも地下にも
街があるんだ
この迷宮は
クドゥクの
お前なら
ここにもすぐに
受け入れられる
だろう
あたしも
この街に
住むの？
…いや
お前は
向こうだな

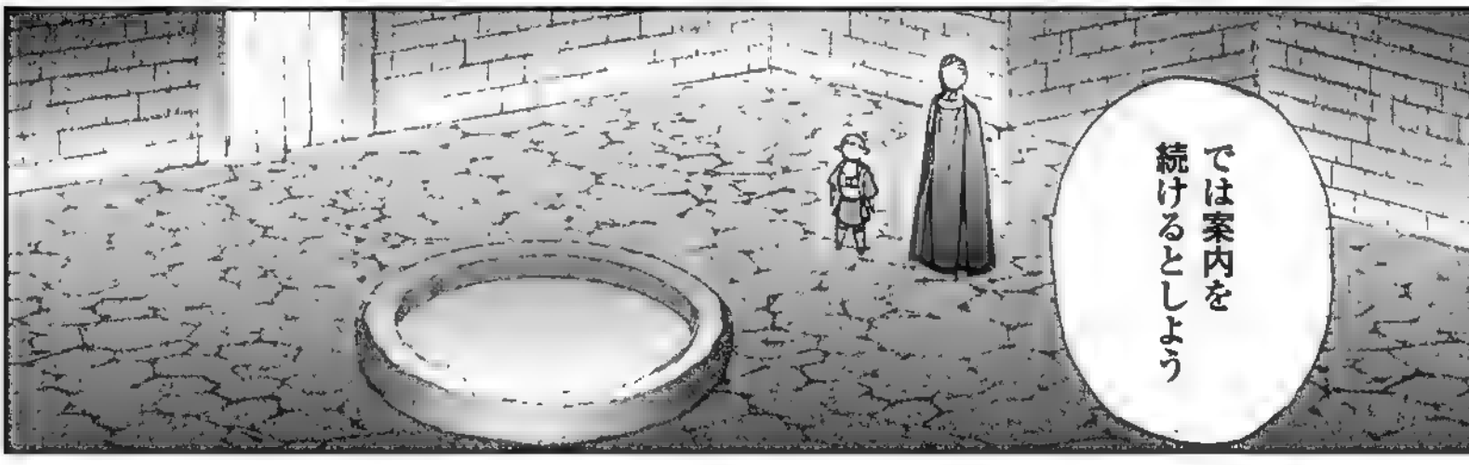
おかえり
オウルー
留守中
ご苦労
だったな

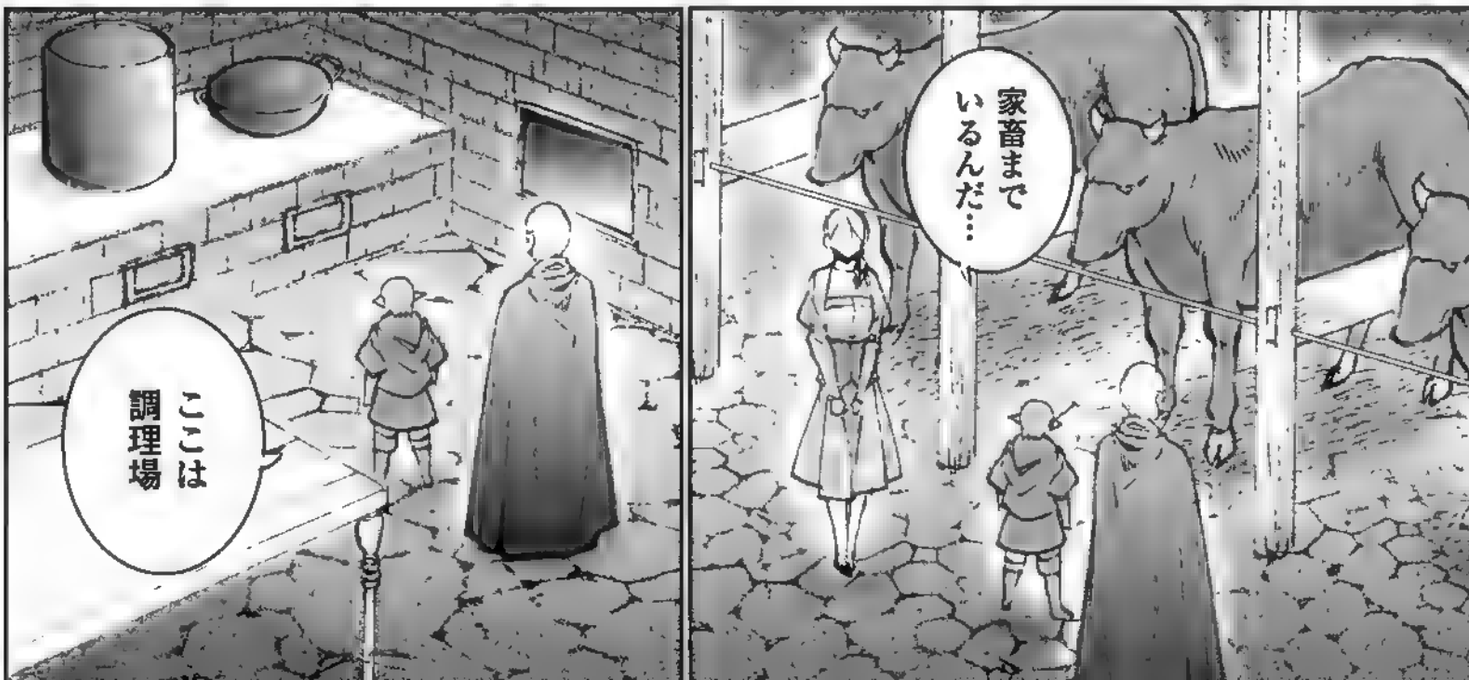
これを
!?
第五階層に
移動するには
その護符がいる
なくすなよ

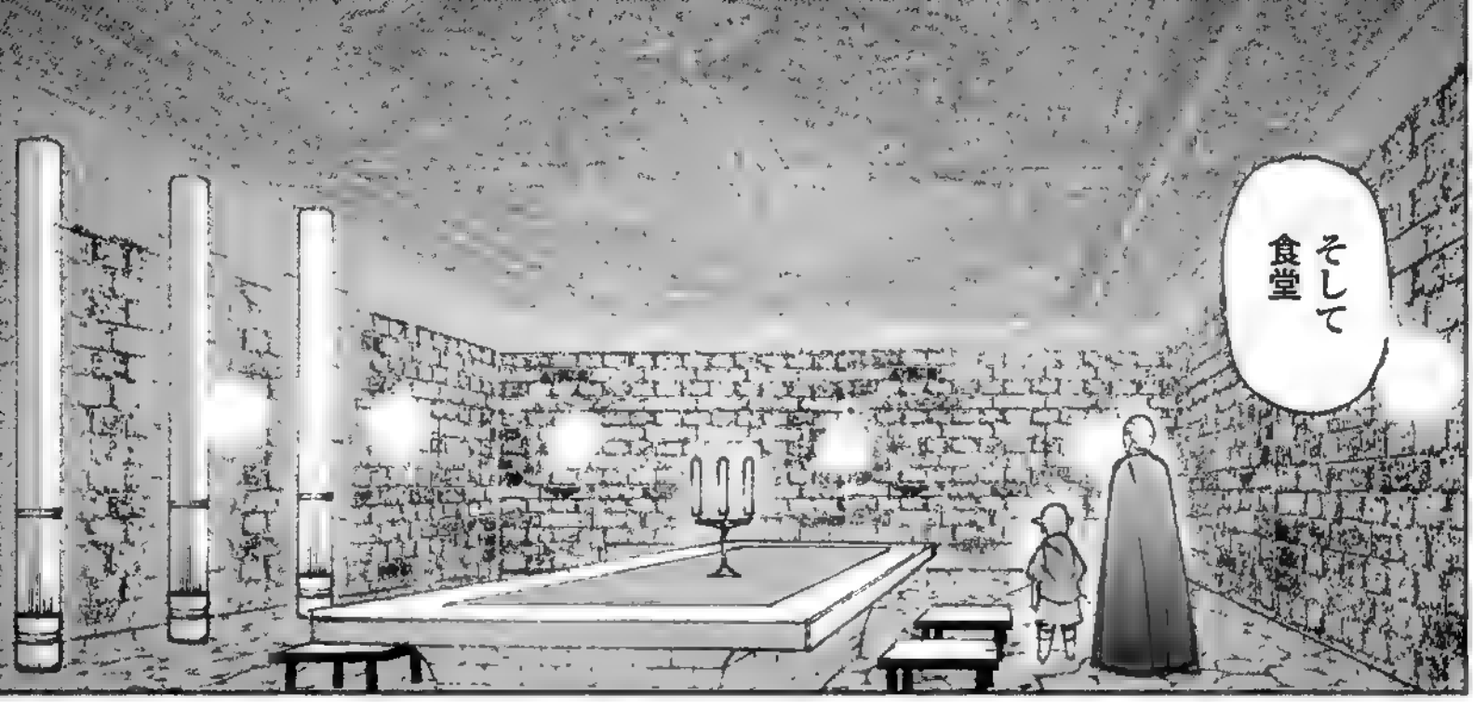

凄い…
まだこんな
地下が
ここが
第五階層の
扉だ
ゴゴ…

ゴゴォォン!!

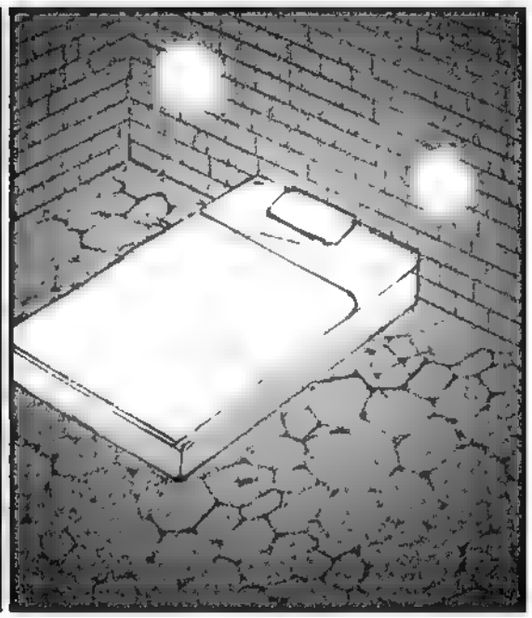
今日は
ご苦労だったな
もう部屋に
戻っていいぞ
ごくろう
……
褒美は今夜
くれてやる
しっかり身体を
休め清めておけ
ぱあっ
私服に


では案内を
続けるとしよう


家畜まで
いるんだ…
ここは
調理場


そして
食堂

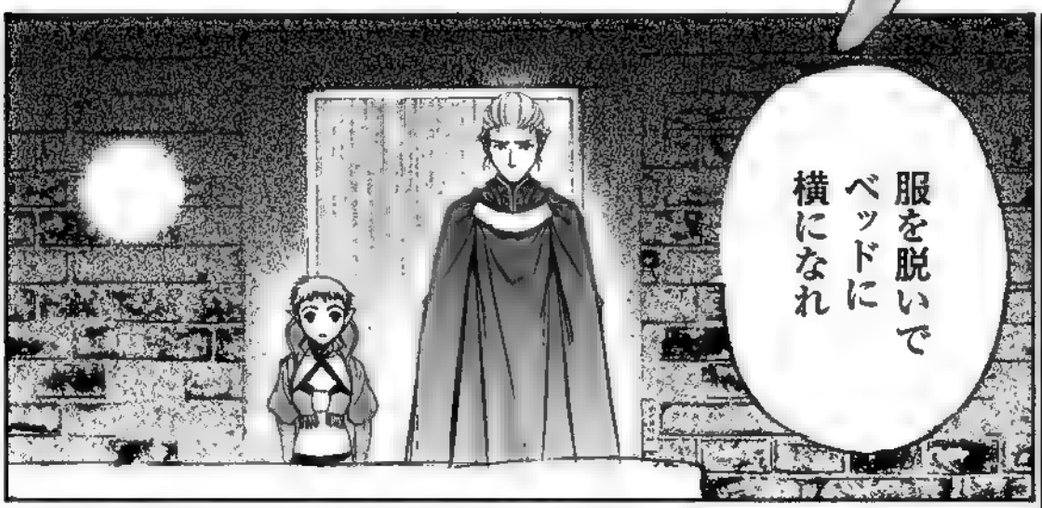
お風呂
まで…

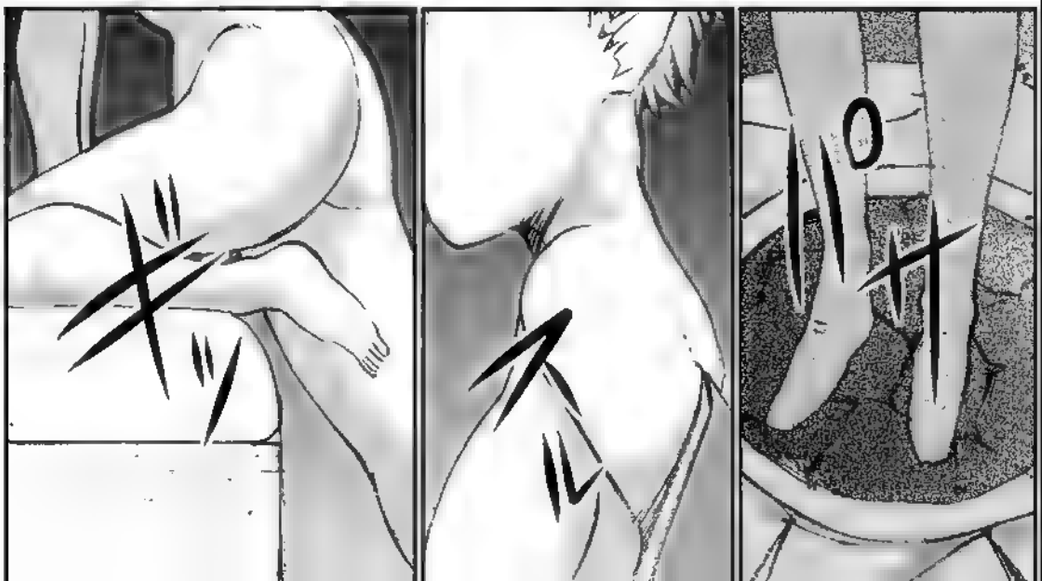


これが
ダンジョンコア
迷宮内の魔力の
供給源と共に
龍脈の流れる
場所だ
…すっごいね

うん
満足した
これだけの
大迷宮を
見れたのなら
悔いはないよ
…一思いに
やっちゃって

ああ
ついてこい


服を脱いで
ベッドに
横になれ


パサ

……

……

くにゃ

?……

!!

ちょっ

待って待って待って！

なんでといわれても…
…濡らさねば痛いのはお前だろう
なんでそんなところ触るの!?
濡らっ…
の呪いをかけてあたしを言うこと聞く人形みたいにするんじゃないの?
反抗できないように呪いはかけるが意思まで奪う気はないぞ
そんなことをすればお前の機転や技が失われるだろうが

なんの為に服を脱がせたと思ってたんだ
肌に直接魔術文字でも彫り込むのかと…
…っていうかそのなんでそんなことするの?
妙なことを聞く奴だなしたいからに決まっているだろう
…オウルって変態だったの?
?

人間の男は皆
「私みたいなのに
興奮するのは
変態だけだ」
…って言って
相手にしなかったよ
ああ
そういえば
ハルピュイアとも
してたもんね
…変態ではない
少し守備範囲が
広いだけだ
…触って
みてもいい？

なんか
変な感触
ぐにっと
してるけど
硬い…
…それに
熱いね
クドゥクの
男とは
そんなに
ちがうのか？

さあ？
男の見るの
なんて
初めてだし
里を出たのは
十九の時だし
それから十五年
他の
クドゥクに
会ったことは
ないし
人間にも
アールヴにも
相手にされ
なかったから
おいふざけ
…

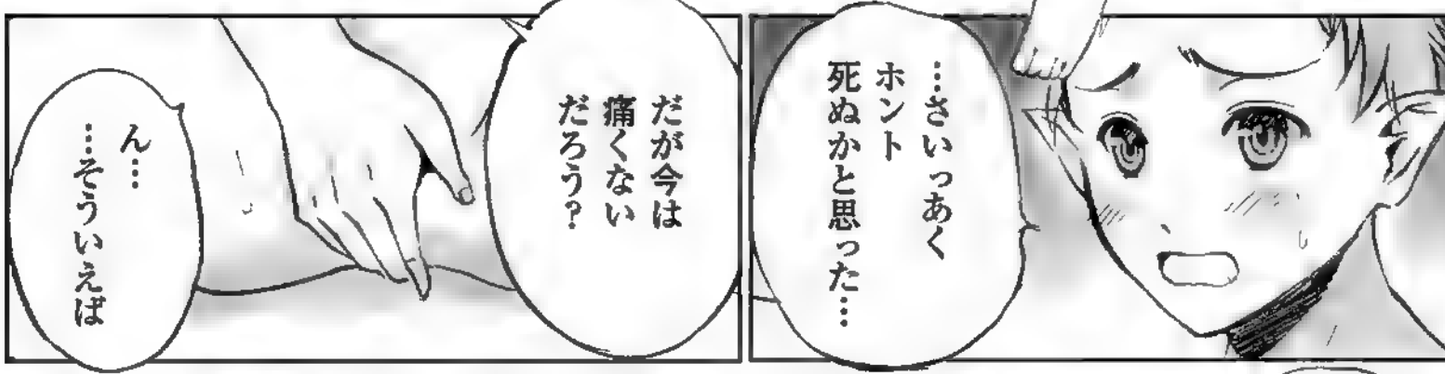
抱かれるのも
口説かれるのも
オウルが初めてだよ
うれしい？
…別に
口説いては
いないが
ふぅん
ま別にいいけど
舐めていい？
ふぇんな
ふぁふぃ
口に物を
入れながら
喋るな
…変な味
しょっぱい
ような
苦いような
これ
気持ちよくすると
精液出るんだよね？
ああ
ゆくゆくは口でも
できるように
仕込んでやる
だが今日は…
ん…！
出すぞ…
んぐ！
飲み
込め…！

けふ
…変な味だけど
なかなか
悪くないね
んっ
んくっ
んくっ
ゴキュ
ゴキュ
ゴキュ
下の口にも
たっぷり
飲ませてやる
うん
…処女なら
もう少し
抵抗とか
ないのか
んー
なくはないけど
…それより
どんな感じ
なのかが
気になる
ならば
どういうものか
教えてやろう
にゅち
!?

つぎ……っ！
ったあああい！
痛い痛い
痛い痛い！
痛い
オウル
痛い！
やめてえ！
これが
知りたかったん
だろう？
どうだ
純潔を失った
痛みは
純潔
どうこうより
肌純に痛いよ！
っぐううう
うごくなあ
あああ！

まだ半分も
入っていないぞ
ちゃんと奥まで
受け入れろ
無理いっ！
死ぬう！
裂ける
大丈夫だ
死んだら
地上の教会で
蘇生してやる
あ…！
ぎ…！
〜〜っっ!!

…つっ…！
もしかして
失神してた？
破瓜の
痛みは
どうだった？


…さいっあく
ホント
死ぬかと思った…
だが今は
痛くない
だろう？
ん…
…そういえば

奥まで
広げたところで
これを入れたまま
回復したからな
お前のソコは
完全に
俺の形に
作り変えられた
……
魂に刻まれる
ほどの痛みと
肉体に刻まれた
俺の所有物の証
そして意思を縛る
『服従』の呪い
今日から
お前は
俺の物だ

…
それ
やばいね

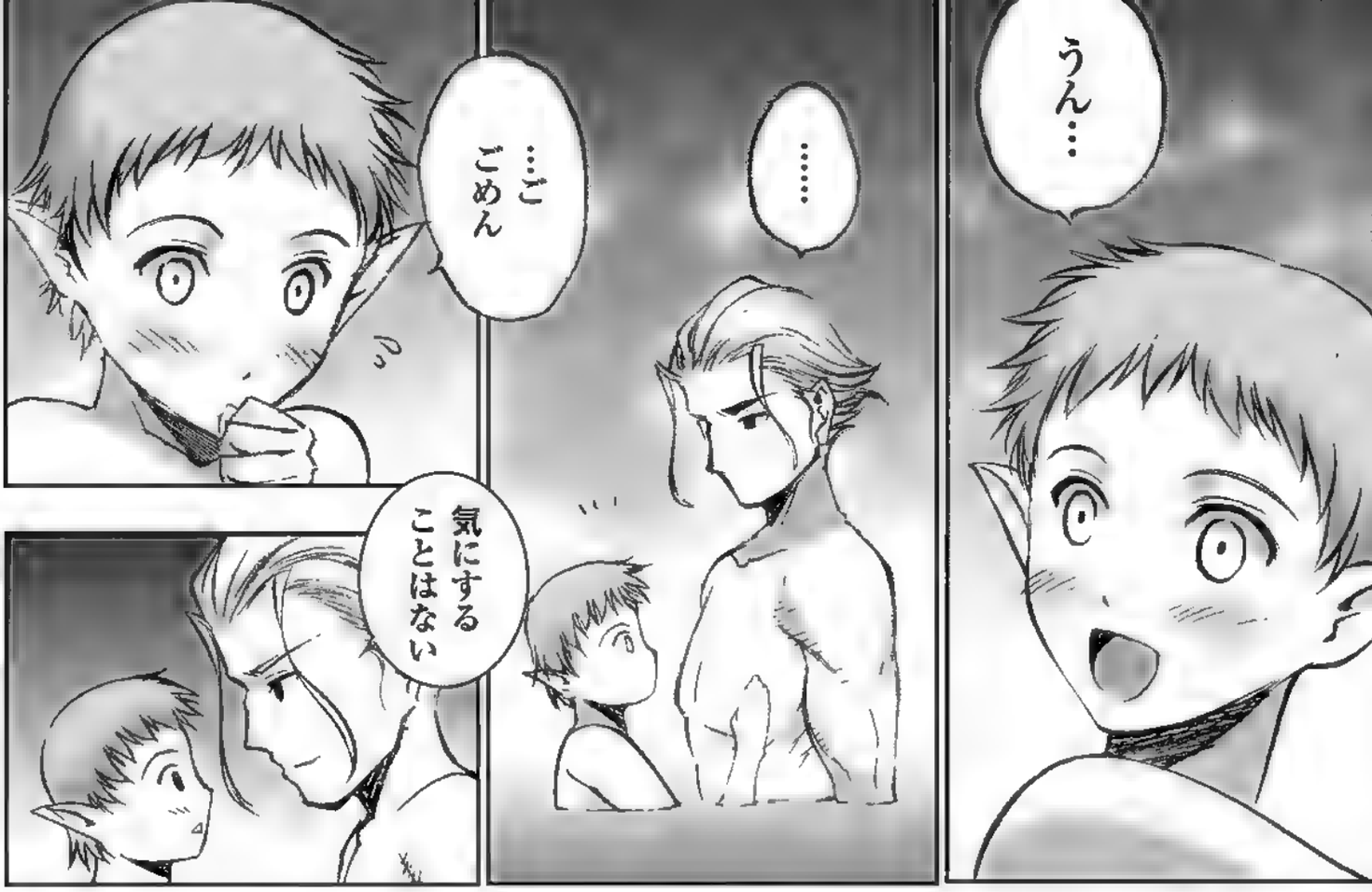
Step 20 End

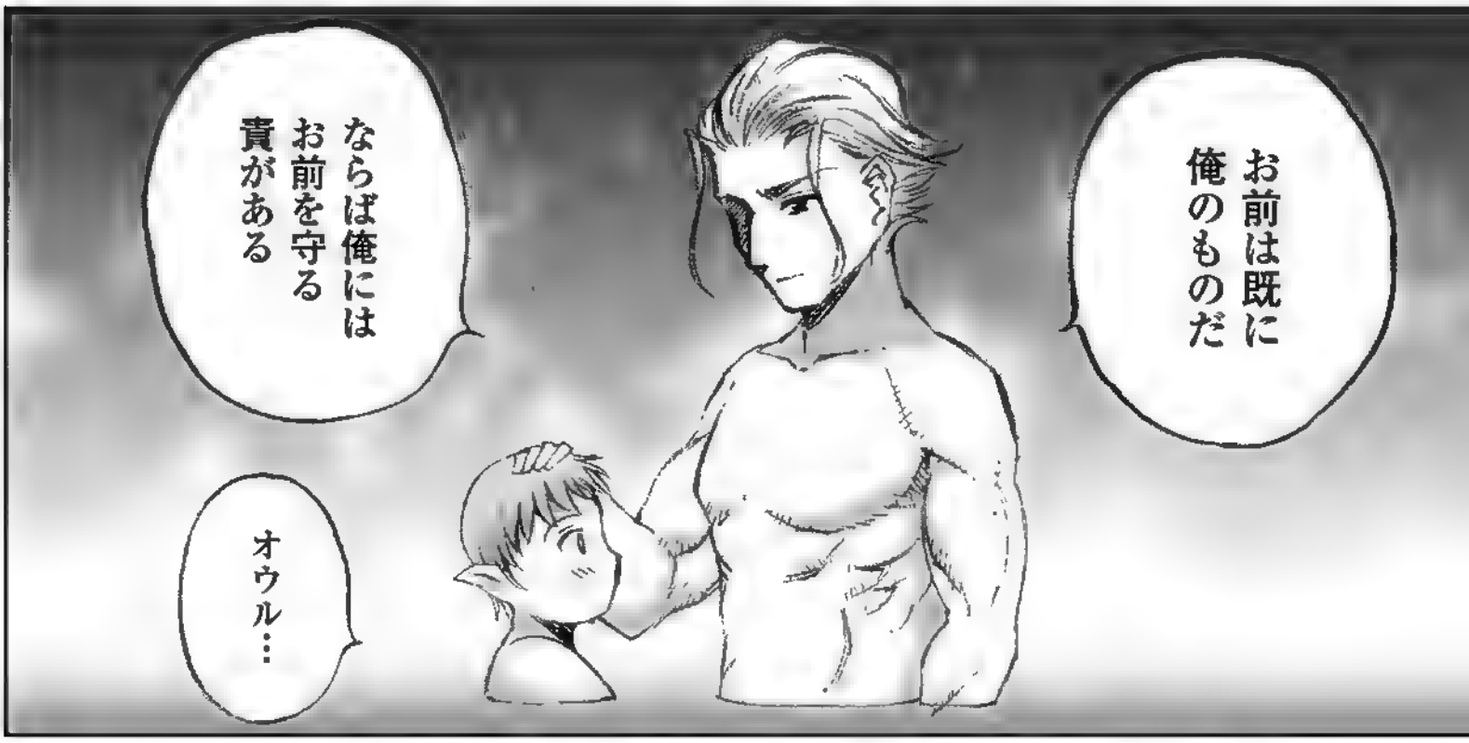
お風呂ってもっと湯気をぶわーっと出して葉っぱのついた枝とかで叩くんじゃないの？
それはサウナだな
西方では一般的だったか
そちらもあるが我が迷宮では湯を張った形式の風呂を主に使っている

Step.21

じゃあ入るか
だだめ！あたし泳げないし
ええいさっさと入れ
ギャー！
どん
ばしゃーん

た助けて！
ばしゃ
ばしゃ
落ち着けここは足がつく
…ホントだ
あ月…
なんで月が見えてるの？
なかなか良いものだろう？
遠見の魔術を応用して地上の空の景色を天井に映してある


うん…
……
…ごめん
気にすることはない


お前は既に俺のものだ
ならば俺にはお前を守る責がある
オウル…

ちょっと待ったー！

ばーーーんっ
無粋な連中だ
その子はさっきまで十分可愛がってもらってたじゃない
そうだそうだ
今夜ご褒美をいただける話でしたがそろそろ月は中天にかかっております

わかったわかった
ついでだリル
ノームの奴も
呼んで来い
了解！
ノーム～
はい？
あら…
これは
まあ
まあ
例の約束を
果たしてやる
それはそれは
ありがとう
ございます
オウル様

ではノーム
まずお前から来い
はい

はい
では
失礼
致します
あぁっ!
ふあああ!?
言い忘れたが
地上と同じと
思わぬほうが
いいぞ
いくぞ
受け止めろ!
あっ!
あっ!
あああ
あああ
あああ!

次はお前だ
ああああっ！
スチュ
ドチュ
パン
パン
オウル様！
種付け…あっされて…！んあああ！
ああそんなあたし王妃様に…見られながら…あっ

我が君…わたくしたちにはいただけないのですか？
お前たちはダメだ
そんな…なぜです
腹の子に障りがあったらどうする
…！

あっ
んうっ！
…ではわたくしたちは精一杯我が君にご奉仕させていただきます
十年早い
まりーちゃんもおうるさまのこうみます！
じゃあじゅうねんまつね

次は
黒髪の番だ
頭を
預ければ
いいのか？
主殿
たまには
こういう趣向も
どうだろうか

なるほど
悪くない
眺めだ

じゃあ
動かすよー
うむ
く…っ！
出すぞ！
きゃー♥
はい
どうぞ♥
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ
ん～♥
たくさん
出たね
…
まあ
悪くなかった
その…
私は手慣れて
ませんので
ノームに代わった方
がいいのでは
どうかな
オウル
あたしは
先ほど
可愛がって
いただき
ましたので

自分の身体は嫌いじゃないけどちょっとだけナジャが羨ましいな
いえ私のような可愛げのない女より
…あれ？ノームが最強ってこと？
…そうなりますね
ユニス様のような可愛らしい方がオウル様もお好みでしょう
まさか…あの方はあたしのような女は「おっぱいのついてる金貨」くらいとしか思っておられませんよ

オウル！オウルはおっぱいのついてる金貨とおっぱいのついてない金貨どっちがいいの？
お前は何を言ってるんだ？
お前も拗ねてないで来い
…！

お言葉ですがあたしは拗ねてなんか――
！
こちらは別料金です
ツケておけ

この組はその他枠ってこと？
〝一人ずつだやった～！〟って思いましたのに！
この子素直だねえ
じゃあオウル様アタシのアソコでオウル様の淫いおち○ぽズボズボしてください♥
オウルこういうのがいいの？
まあ…そうだな
これ思ったより恥ずかしいね
それじゃあ…あたしをオウルので犯してくれる…？
確かに恥ずかしいですがだからこそ相手を喜ばせることができるのです！それがもてなしの心というものなのです！
くぱぁ
ウィキアさんはやらないんですか？
すすするわけないでしょ！
あああああ！オウル様のおち○ぽっ！すごい…
すごいのお！

オウル様の硬くて太いおち○ぽ♥
すごい…！そこ気持ちいい！
奥にごりごり当たってるよおお！
……
気持ちいいですううう！
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
お前はねだらないのか？
ぱん
ぱん
するわけ…ないでしょ！
ああああオウルのペ○スいいのおお！
もっと！もっと突いてえ！♥
ヒク…
ヒク…
あれどういうことなの？
あれがウィキアさんの芸風なんです

ん…！
あ…！
はあ…ん…！
オウ…ルウ…！
はあ…
声出ちゃう…！
ああん♥
なんの
問題がある
好きなだけ
鳴けばいい
皆に聞かれるの
あっ
恥ずかしいし
っし…あっ！
誰が聞いてると
いうのだ
ん…！
んちゅ…
い…
くぞ！
うん
きてえ…！

はふ…
すごかったぁ…
で
これは一体
どういうこと
だったんだ
これだけの人数
連れてきた訳は
どっちかと言うと
それはこっちの
台詞だがな…
気付いて
たんだ…
ああ
うーん
何か理由が
あるわけじゃ
ないんだけど
よく
わからないけど
胸騒ぎがして
でも
安心したかな
…
安心？
うん

まあ
いずれにせよ
不安に思う
ことはない
言っただろう
お前を害する者は
俺が排除する
俺がお前を守ると

うん
そして
あたしは
オウルを
愛し続ける
…
ギュッ
英雄の
「なんとなく」は
決して
馬鹿にできない…

なぜなら彼らは
常に
運命の只中に
いるからだ
その風を読み
翼を広げて
高く飛ぶ者
それが英雄だ
ユニスは
少しずつ力を
取り戻し
再び英雄に
戻ろうと
している

出会った時に
交わしたそれは契約であり
誓約であった
英雄の誓いは神聖なもので
英雄に力を与え
誰も捻じ曲げることは
できない
捻じ曲げられるとすれば
それは英雄自身だ
英雄の力によって保たれる
誓いの神聖さは
英雄の力によって砕かれる…
それ故多くの誓いは破られ
英雄はそれによって
死ぬのだ
ユニスもいつか
誓いを破って
死んでいくのだろう

やはり
この世に
信ずるに
足るものなど
何もない

グランディエラ王国
王都

そのような小国
気にせずともよいと
申したはず

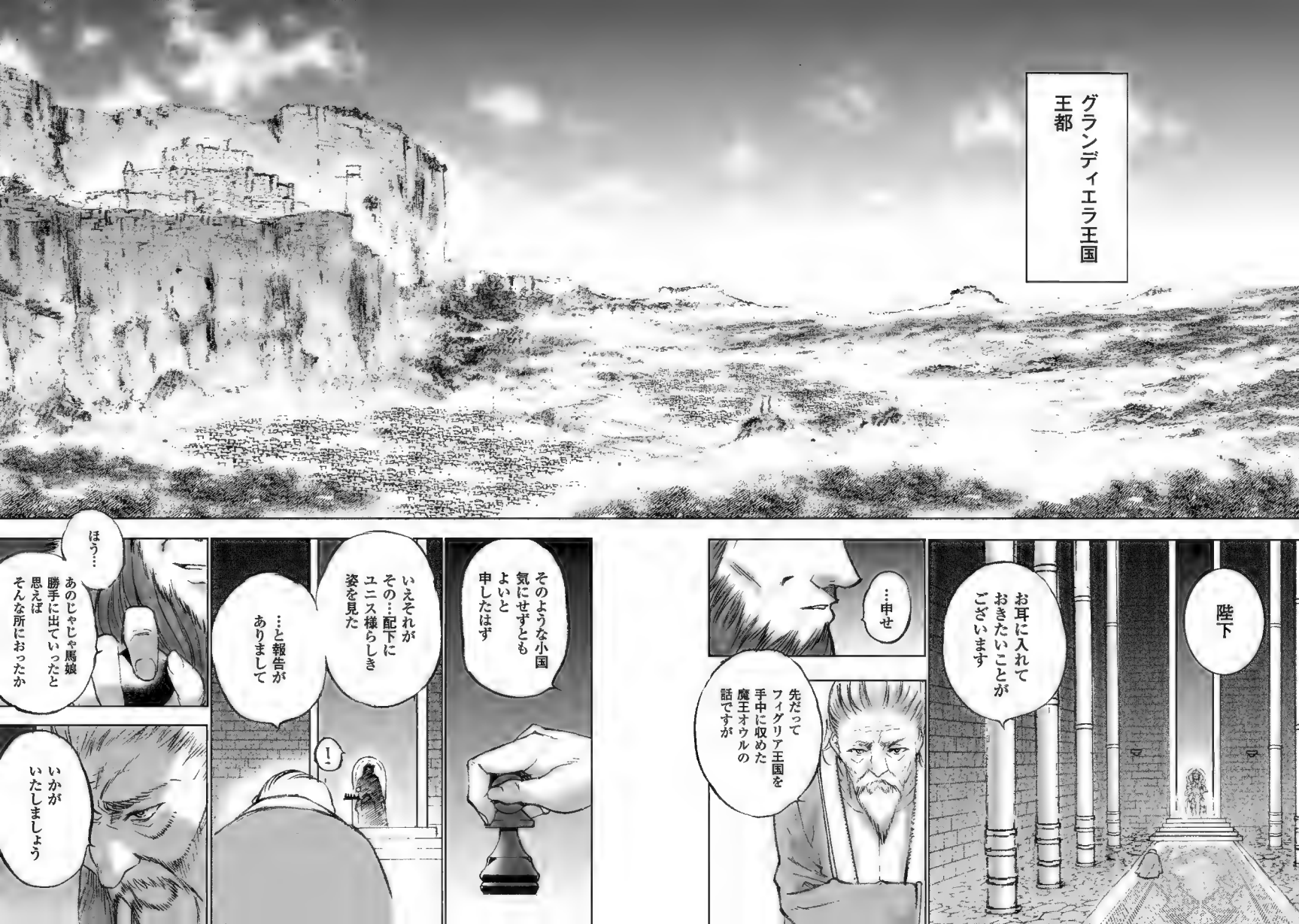
いえそれが
その…配下に
ユニス様らしき
姿を見た

…と報告がありまして

！

ほう…
あのじゃじゃ馬娘
勝手に出ていったと
思えば
そんな所におったか

いかが
いたしましょう


グランディエラ王国
王都
陛下
お耳に入れて
おきたいことが
ございます
…申せ
先だって
フィグリア王国を
手中に収めた
魔王オウルの
話ですが
そのような小国
気にせずとも
よいと
申したはず
いえそれが
その…配下に
ユニス様らしき
姿を見た
…と報告が
ありまして
！
ほう…
あのじゃじゃ馬娘
勝手に出ていったと
思えば
そんな所におったか
いかが
いたしましょう

連れ戻せ

抵抗するなら
殺しても構わん

魔王の始め方

How to Begin on the Devil

ヴァルキリーコミックス
魔王の始め方 3
THE COMIC
【電子書籍版】

著者
小宮利公

原作
笑うヤカン

キャラクター原案
新堂アラタ

装丁
マイクロハウス

発行
株式会社キルタイムコミュニケーション
〒104-0041　東京都中央区新富1-3-7ヨドコウビル1F
●編集部 TEL.03-3551-6147／FAX.03-3551-6146
●販売部 TEL.03-3555-3431／FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©Toshimasa Komiya　©Warau Yakan 2017
当ファイルは、ヴァルキリーコミックス『魔王の始め方 THE COMIC 3』
（2017年5月6日　初版発行）に基づいて作成しております。

http://ktcom.jp/

※この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは一切関係ありません。

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、ジャンルなど
どしどしお書きください！　読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎ **http://ktcom.jp/goiken/**

◎手紙・ハガキの宛先◎
〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコウビル
(株)キルタイムコミュニケーション　ヴァルキリーコミックス感想係

女軍師キャスに囚われた自称〝魔王〟オウル。
彼の過去を探り、逆鱗に触れてしまったキャスは
怒り狂うオウルの処刑を命じるのだった！
主の危機に美しき下僕たちはどう立ち向かうのか!?
魔王による世界の再編が始まる、
激動のダークファンタジー第3巻!!

HOW TO BOOK ON THE DEVIL THE COMIC 3

comicwork by komiya toshimasa · story work by warau yakan